

埼玉県立大学学則

平成22年4月1日
規則第1号

目次

第1章 通則

- 第1節 目的等（第1条・第2条）
- 第2節 組織等（第3条～第10条）
- 第3節 職員等（第11条～第20条）
- 第4節 教授会等（第21条～第23条）
- 第5節 学年、学期及び休業日（第24条～第26条）
- 第6節 入学（第27条～第30条）
- 第7節 休学、復学、転学、留学、退学及び除籍（第31条～第36条）
- 第8節 賞罰（第37条・第38条）
- 第9節 研究生、研修生、科目等履修生等（第39条～第45条）
- 第10節 入学検定料、入学料、授業料及び研修料（第46条～第49条）
- 第11節 公開講座等（第50条）
- 第12節 福利厚生施設（第51条）

第2章 学部規則

- 第1節 修業年限及び在学年限（第52条・53条）
- 第2節 入学資格等（第54条～第59条）
- 第3節 教育課程及び履修方法等（第60条～第66条）
- 第4節 卒業及び学位（第67条・第68条）

第3章 大学院規則

- 第1節 修業年限及び在学年限（第69条～第71条）
- 第2節 入学資格等（第72条～第74条）
- 第3節 教育課程、単位及び履修方法（第75条～第79条の2）
- 第4節 修了及び学位（第80条・第81条）

第4章 その他（第82条）

第1章 通則

第1節 目的等

（目的）

第1条 埼玉県立大学（以下「本学」という。）は、保健、医療及び福祉の高度で専門的な知識及び技術を教授研究し、もって保健医療福祉水準の向上に寄与することを目的とする。

2 本学大学院は、保健医療福祉に関する理論及び応用を教授研究し、その深奥をきわめ、又は高度の専門性が求められる保健医療福祉の職業を担うための深い学識及び卓越した能力を培い、もって保健医療福祉水準の向上に寄与することを目的とする。

（自己評価）

第2条 本学は、教育水準の向上を図り、前条の目的及び社会的使命を達成するため、本学における

教育研究活動等の状況について自ら点検及び評価を行うものとする。

第2節 組織等

(学部、学科及び専攻)

第3条 本学に保健医療福祉学部（以下「学部」という。）を置く。

- 2 学部に、次の表の学科の欄に掲げる学科を置き、それぞれの学科の入学定員、3年次編入学定員及び収容定員は、同表入学定員の欄、3年次編入学定員の欄及び収容定員の欄に定めるとおりとする。

学 科	入 学 定 員	3年次編入学定員	収 容 定 員
看 護 学 科	130人	5人	530人
理学療法学科	40人		160人
作業療法学科	40人		160人
社会福祉子ども学科	70人		280人
健康開発学科	115人		460人

- 3 社会福祉子ども学科に、次の表の専攻の欄に掲げる専攻を置き、それぞれの専攻の入学定員、3年次編入学定員及び収容定員は、同表入学定員の欄、3年次編入学定員の欄及び収容定員の欄に定めるとおりとする。

専 攻	入 学 定 員	3年次編入学定員	収 容 定 員
社会福祉学専攻	50人		200人
福祉子ども学専攻	20人		80人

- 4 健康開発学科に、次の表の専攻の欄に掲げる専攻を置き、それぞれの専攻の入学定員、3年次編入学定員及び収容定員は、同表入学定員の欄、3年次編入学定員の欄及び収容定員の欄に定めるとおりとする。

専 攻	入 学 定 員	3年次編入学定員	収 容 定 員
健康情報学専攻	45人		180人
検査技術科学専攻	40人		160人
口腔保健科学専攻	30人		120人

(学部の教育研究上の目的)

第4条 学部は、現代社会を構成する市民としての豊かな教養、確かな倫理観と人間観を基盤に、保健医療福祉分野における専門的な知識と技術とともに多職種との連携と協働に必要な能力をもって、人々の健康と生活を統合的に支え共生社会に貢献できる人材を育成することを目的とする。

(大学院)

第5条 本学に大学院を置く。

- 2 大学院に保健医療福祉学研究科（以下「研究科」という。）を置く。

- 3 研究科に次の表の専攻及び課程を置き、その入学定員及び収容定員は、同表に定めるとおりとする。

専 攻	課 程	入学定員	収容定員
保健医療福祉学専攻	博士前期課程	38人	76人
	博士後期課程	8人	24人

(研究科の教育研究上の目的)

第5条の2 博士前期課程は、自らの専門分野に関する諸問題に対し、多職種の知識と技術を連関させる学際的な思考を基に実効性・有効性のある解決方法を立案できる能力を有し、職業人、教育者又は研究者として、持続的に人々の健康と生活を支えることができる人材を育成することを目的とする。

2 博士後期課程は、自らの専門分野に関して、多職種の知識と技術を高度に連関させる学際的な思考を基に国際的視野に立脚した先端的研究を推進する能力を有し、研究者、教育者又は職業人として、独創性ある健康科学の理論及び技術を開発できる人材を育成することを目的とする。

(共通教育科)

第6条 学部に、教養教育、各学科に共通する基礎教育及び教職に関する教育を行う共通教育科を置く。

(情報センター)

第7条 本学に、図書資料の充実及び情報環境の向上に関する事務を管理するため、情報センターを置く。

2 情報センターについて必要な事項は、別に定める。

(地域連携センター)

第7条の2 本学に、地域社会、自治体等との連携に関する事務を管理するため、地域連携センターを置く。

2 地域連携センターについて必要な事項は、別に定める。

(保健センター)

第7条の3 本学に、保健管理及び安全衛生に関する事務を管理するため、保健センターを置く。

2 保健センターについて必要な事項は、別に定める。

(学生支援センター)

第8条 本学に、学生の厚生補導に関する事務を管理するため、学生支援センターを置く。

2 学生支援センターについて必要な事項は、別に定める。

(高等教育開発センター)

第9条 本学に、教育の充実に関する事務を管理するため、高等教育開発センターを置く。

2 高等教育開発センターについて必要な事項は、別に定める。

(研究開発センター)

第9条の2 本学に、研究の充実に関する事務を管理するため、研究開発センターを置く。

2 研究開発センターについて必要な事項は、別に定める。

(専門職連携教育研修センター)

第9条の3 本学に、専門職連携教育の普及及び発展に関する事務を管理するため、専門職連携教育研修センターを置く。

2 専門職連携教育研修センターについて必要な事項は、別に定める。

(事務局)

第10条 本学に、大学の事務を処理するため、事務局を置く。

第3節 職員等

(職員)

第11条 本学に、学長、教授、准教授、助教、事務職員、技術職員その他必要な職員を置く。

2 前項に規定するもののほか、副学長、助手を置くことができる。

3 第1項に規定するもののほか、学長補佐を置くことができる。

(学部長等)

第12条 学部に学部長を置き、学部の教授をもって充てる。

2 学部の各学科に学科長を置き、当該学科の教授をもって充てる。

3 社会福祉子ども学科及び健康開発学科の各専攻に専攻長を置き、当該専攻の教授等をもって充てる。

(研究科長)

第13条 大学院に研究科長を置き、研究科で科目を担当する教授をもって充てる。

(共通教育科長)

第14条 共通教育科に共通教育科長を置き、共通教育科の教授をもって充てる。

(情報センター長)

第15条 情報センターにセンター長を置き、教授をもって充てる。

(地域連携センター長)

第15条の2 地域連携センターにセンター長を置き、教授をもって充てる。

(保健センター長)

第15条の3 保健センターにセンター長を置き、教授をもって充てる。

(学生支援センター長)

第16条 学生支援センターにセンター長を置き、教授をもって充てる。

(高等教育開発センター長)

第17条 高等教育開発センターにセンター長を置き、教授をもって充てる。

(研究開発センター長)

第17条の2 研究開発センターにセンター長を置き、教授をもって充てる。

(専門職連携教育研修センター長)

第17条の3 専門職連携教育研修センターにセンター長を置き、教授をもって充てる。

(事務局長)

第18条 事務局に事務局長を置く。

(名誉教授)

第19条 本学に多年勤務し、教育上又は学術上特に功績のあった者に名誉教授の称号を授与することができる。

2 名誉教授に関し必要な事項は、別に定める。

(客員教授等)

第20条 本学に、必要に応じて、客員教授及び客員研究員を置くことができる。

第4節 教授会等

(教授会)

第21条 学部に教授会を置く。

2 教授会は、学長及び学部で科目を担当する教授をもって構成する。ただし、教授会が必要と認めるときは、准教授その他の職員を加えることができる。

3 第11条第2項の規定により副学長を置く場合は、当該副学長を教授会の構成員とする。

4 教授会は、学長が学部に関する次に掲げる事項について決定を行うに当たり意見を述べるものとする。

一 学生（大学院学生を除く。）の入学及び卒業

二 学士の学位の授与

三 前二号に掲げるもののほか、教育研究に関する重要な事項で、教授会の意見を聴くことが必要なものとして学長が定めるもの

5 教授会は、前項に規定するもののほか、学長及び学部長（以下この項において「学長等」という。）がつかさどる教育研究に関する事項について審議し、及び学長等の求めに応じ、意見を述べることができる。

6 前5項に定めるもののほか、教授会の運営に関し必要な事項は、別に定める。

(研究科教授会)

第22条 大学院に研究科教授会を置く。

2 研究科教授会は、学長及び大学院で科目を担当する教授をもって構成する。ただし、研究科教授会が必要と認めるときは、その他の職員を加えることができる。

3 第11条第2項の規定により副学長を置く場合は、当該副学長を研究科教授会の構成員とする。

4 研究科教授会は、学長が研究科に関する次に掲げる事項について決定を行うに当たり意見を述べるものとする。

一 大学院学生の入学及び課程の修了

二 修士及び博士の学位の授与

三 前二号に掲げるもののほか、教育研究に関する重要な事項で、研究科教授会の意見を聴くことが必要なものとして学長が定めるもの

5 研究科教授会は、前項に規定するもののほか、学長及び研究科長（以下この項において「学長等」という。）がつかさどる教育研究に関する事項について審議し、及び学長等の求めに応じ、意見を述べることができる。

6 前5項に定めるもののほか、研究科教授会の運営に関し必要な事項は、別に定める。
（委員会）

第23条 本学に入試委員会、教務委員会その他必要な委員会を置くことができる。

2 委員会に関し必要な事項は、別に定める。

第5節 学年、学期及び休業日

（学年）

第24条 学年は、4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

（学期）

第25条 学年を、次の二学期に分ける。

一 前期 4月1日から9月30日まで

二 後期 10月1日から翌年3月31日まで

（休業日）

第26条 学業を行わない日（以下「休業日」という。）は、次に掲げる日とする。

一 日曜日

二 国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日

三 開学記念日 5月28日

四 春季休業日

五 夏季休業日

六 冬季休業日

2 前項第4号から第6号までの休業期間は、学長が別に定める。

3 学長は、第1項の規定にかかわらず、必要があると認めるときは、臨時に休業日を定め、又は休業日を変更することができる。

4 学長は、必要があると認めるときは、休業日に授業を行うことができる。

第6節 入学

（入学の時期）

第27条 入学の時期は、学年の始めとする。

2 学長は、特に必要があると認めるときは、前項の規定にかかわらず、後期の始めに入学を許可することができる。

（入学志願の手続）

第28条 本学の学部又は大学院への入学を志願する者（以下「入学志願者」という。）は、所定の期日までに入学願書に所定の書類及び入学検定料を添えて学長に提出しなければならない。

（入学者の選考）

第29条 本学の学部又は大学院への入学志願者に対しては、別に定めるところにより、選考を行う。

（入学手続及び入学許可）

第30条 前条の選考の結果に基づき合格の通知を受けた者は、所定の期日までに入学料を納付するとともに、別に定める書類を学長に提出しなければならない。ただし、第49条に規定する入学料の減額及び免除（以下「減免」という。）の手続を行った者については、当該期日までの入学料の納付を要しないものとする。

2 前項に規定する入学手続を完了した者については、学長が入学を許可する。

第7節 休学、復学、転学、留学、退学及び除籍

（休学）

第31条 疾病その他やむを得ない理由のため引き続き2か月以上修学することができない者は、休学願に医師の診断書等その理由を証する書類を添えて学長に提出し、その許可を受けて休学することができる。

2 学長は、疾病のため修学することが適当でないと認められる者に対して、休学を命ずることができる。

3 休学期間は、引き続き1年を超えることができない。ただし、特別な理由がある場合は、1年を限度として休学期間の延長を認めることができる。

4 休学期間は、通算して学部学生については4年、大学院博士前期課程学生については2年、大学院博士後期課程学生については3年を超えることができない。

5 休学期間は、第53条及び第70条の在学年限には算入しない。

（復学）

第32条 前条の規定に基づき休学した学生は、休学の期間が満了したとき、又は休学期間中にその理由が消滅したときは、学長の許可を得て復学することができる。

（転学）

第33条 他の大学等への入学又は転入学を志願する者は、あらかじめ学長の許可を受けなければならない。

（留学）

第34条 外国の大学等に留学することを志願する者は、学長の許可を得て留学することができる。

2 前項の許可を得て留学した期間は、第67条第1項及び第80条第1項に定める在学期間に含めることができる。

3 学部学生に係る第64条第2項の規定は、第1項の留学について準用する。

4 前項に定めるもののほか、留学に関し必要な事項は、別に定める。

（退学）

第35条 学生は、疾病その他やむを得ない理由により退学しようとするときは、学長の許可を受けなければならない。

（除籍）

第36条 学長は、次の各号のいずれかに該当する者を除籍することができる。

- 一 第53条又は第70条に定める在学年限を超えた者
- 二 第31条に定める休学期間を超えてなお修学できない者
- 三 入学料及び授業料の納付を怠り、督促してもなお納付しない者
- 四 死亡した者又は長期間にわたり行方不明の者

第8節 賞罰

（表彰）

第37条 学長は、本学学生として表彰に値する行為のあった者を表彰することができる。

（懲戒）

第38条 学長は、この規則その他の規程に違反し、又は、本学の学部又は大学院の学生としての本

分に反する行為をした者を懲戒することができる。

- 2 懲戒の種類は、退学、停学及び訓告とする。
- 3 前項の退学は、次の各号のいずれかに該当する者に対して行う。
 - 一 性行不良で改善の見込みがないと認められる者
 - 二 成績不良で成業の見込みがないと認められる者
 - 三 正当な理由がなくて出席が常でない者
 - 四 本学の秩序を乱し、その他学生としての本分に反した者

第9節 研究生、研修生、科目等履修生等

(研究生)

第39条 学長は、本学の学部又は大学院において特定の専門事項について研究することを志願する者があるときは、本学の学部又は大学院の教育研究に支障のない範囲において、選考により、研究生として入学を許可することができる。

- 2 学部の研究生として入学をすることのできる者は、大学を卒業した者又はこれと同等以上の学力があると学長が認めた者とする。
- 3 大学院の研究生として入学することのできる者は、大学院を修了した者又はこれと同等以上の学力があると学長が認めた者とする。

(研修生)

第40条 学長は、大学、大学院その他の団体から、その所属する職員に特定の専門事項について研修させるため本学の学部又は大学院に派遣の申し出のあるときは、本学の学部又は大学院の教育研究に支障のない範囲において、選考の上、研修生として受け入れることができる。

(科目等履修生)

第41条 学長は、本学の学部又は大学院において特定の授業科目を履修することを志願する者があるときは、本学の学部又は大学院の教育研究に支障のない範囲において、選考により、科目等履修生として入学を許可することができる。

- 2 学部の科目等履修生として入学をすることのできる者は、第54条各号のいずれかに該当する者とする。
- 3 研究科の科目等履修生として入学をすることのできる者は、第72条各号のいずれかに該当する者とする。
- 4 学長は、科目等履修生に対し、単位を与えることができる。

(特別聴講学生)

第42条 学長は、他の大学又は短期大学の学生で、本学学部の授業科目を履修することを志願する者があるときは、当該他の大学又は短期大学との協議に基づき、特別聴講学生として入学を許可することができる。

- 2 学長は、他の大学院の学生で、本学大学院の授業科目を履修することを志願する者があるときは、当該他の大学院との協議に基づき、特別聴講学生として入学を許可することができる。
- 3 学長は、特別聴講学生に対し、単位を与えることができる。

(聴講生)

第43条 学長は、本学の学部又は大学院において特定の授業科目を聴講することを志願する者があるときは、本学の学部又は大学院の教育研究に支障のない範囲において、選考により、聴講生として入学を許可することができる。

(外国人留学生)

第44条 外国人で、本学の学部又は大学院に入学を志願する者があるときは、選考により、外国人留学生として入学を許可することができる。

(入学の時期)

第45条 入学の時期は、研究生にあっては学年の始めとし、科目等履修生、特別聴講学生、聴講生及び外国人留学生にあっては学期の始めとする。ただし、学長が適当と認めるときは、その都度学長が定める日とする。

第10節 入学検定料、入学料、授業料及び研修料
(入学検定料等)

第46条 入学検定料、入学料、授業料、研修料及び証明書交付手数料その他の費用については、別に定める。

(学年途中で卒業等をした者の授業料の額)

第47条 前期又は後期の途中において卒業、修了、退学若しくは転学をした者の当該期分の授業料は、その全額を徴収する。

2 前期又は後期の途中において復学、転入学、編入学又は再入学（以下この項において「復学等」という。）をした者の当該期分の授業料の額は、授業料の年額の12分の1に相当する額に復学等の日の属する月から復学等の日の属する期の最後の月までの月数を乗じて得た額とする。

(休学の場合の授業料の免除)

第48条 学生が月の全日数を休学する場合は、授業料の年額の12分の1に相当する額の授業料を免除する。

(入学料及び授業料の減免の手続)

第49条 入学料及び授業料の減免の手続きに関し必要な事項は、別に定める。

第11節 公開講座等
(公開講座等)

第50条 学長は、県民の教養を高め、文化の向上に資するため、公開講座その他の大学開放の事業を行うものとする。

2 公開講座その他の大学開放の事業に関し必要な事項は、別に定める。

第12節 福利厚生施設
(福利厚生施設)

第51条 本学に、学生の福利厚生に資するため、食堂その他福利厚生施設を設ける。

第2章 学部規則

第1節 修業年限及び在学年限
(修業年限)

第52条 本学学部の修業年限は、4年とする。

(在学年限)

第53条 本学学部の学生は8年を超えて在学することができない。ただし、第55条の規定により入学した者にあっては4年、第56条、第57条並びに第58条第1項の規定により入学した者にあっては、第59条の規定により定められた修業年限の2倍に相当する年数を超えて在学することができない。

第2節 入学資格等
(入学資格)

第54条 本学学部に入学することのできる者は、次の各号のいずれかに該当する者とする。

一 高等学校又は中等教育学校を卒業した者

- 二 通常の課程による12年の学校教育を修了した者
- 三 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
- 四 文部科学大臣が高等学校の課程に相当する課程を有するものとして指定した在外教育施設の当該課程を修了した者
- 五 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- 六 文部科学大臣の指定した者
- 七 高等学校卒業程度認定試験規則(平成17年文部科学省令第1号)による高等学校卒業程度認定試験に合格した者(同規則附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程(昭和26年文部省令第13号)による大学入学資格検定に合格した者を含む。)で、18歳以上の者
- 八 本学の定めるところにより、個別の入学資格審査をもって、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳以上の者
(編入学)

第55条 学長は、次の各号のいずれかに該当する者で、本学学部へ編入学を志願する者があるときは、教育に支障のない場合に限り、選考の上、相当年次に入学の許可をすることができる。

- 一 大学を卒業し、又は退学した者
- 二 短期大学、高等専門学校、国立工業教員養成所又は国立養護教員養成所を卒業した者
- 三 学校教育法(昭和22年法律第26号)第58条の2の規定に基づき高等学校等の専攻科の課程を修了した者又は第132条の規定に基づき専修学校の専門課程を修了した者
(転入学)

第56条 学長は、他の大学に在籍している者で本学学部への転入学を志願するものがあるときは、欠員のある場合に限り、選考の上、相当年次に入学の許可をすることができる。
(再入学)

第57条 学長は、本学学部を退学した者又は除籍された者で本学学部への再入学を志願する者があるときは、教育に支障のない場合に限り、選考の上、相当年次に入学の許可をすることができる。
(転学科及び転専攻)

第58条 学長は、転学科及び転専攻(以下「転学科等」という。)を志願する者があるときは、教育に支障のない場合に限り、選考の上、これを許可することができる。

2 前項の許可は、学期の始めとすることができる。

3 第1項の規定により転学科等を志願する学生は、在籍のまま志願することができる。

(既に履修した授業科目等の取扱い)

第59条 前4条の規定により入学又は転学科等を許可された者の既に履修した授業科目及び単位数の取扱い並びに修業年限については、学長が定める。

第3節 教育課程及び履修方法等

(授業科目)

第60条 本学学部の授業科目は、その内容により、共通科目、専門科目及び教職関連科目に区分する。

2 前項に規定する授業科目に関する名称及び単位数並びに授業科目の履修方法その他必要な事項は、別に定める。

3 授業科目は、学長が別に定めるところにより、多様なメディアを高度に利用して、当該授業を行う教室以外の場所で履修させることができる。

(単位の計算方法)

第61条 本学学部の授業科目の単位数は、1単位の授業科目を45時間の学修を必要とする内容を持って構成することを標準とし、授業の方法に応じ、当該授業による教育効果、授業時間外に必要な学習等を考慮して、次の基準により計算するものとする。

- 一 講義については、15時間の授業をもって1単位とする。
- 二 演習については、15時間又は30時間の授業をもって1単位とする。
- 三 実技については、30時間の授業をもって1単位とする。
- 四 実験及び実習については、30時間又は45時間の授業をもって1単位とする。

(単位の授与)

第62条 学長は、授業科目を履修し、その試験に合格した者には、所定の単位を与える。

(成績の評価)

第63条 授業科目の成績評価に関する必要な事項は、別に定める。

(他大学等における授業の履修等)

第64条 学長は、教育上有益と認めるときは、他の大学又は短期大学若しくは専修学校との協議に基づき、本学学部の学生に当該他の大学又は短期大学若しくは専修学校の授業科目を履修させることができる。

- 2 前項の規定により履修した授業科目について修得した単位は、30単位を超えない範囲で本学学部における授業科目の履修により修得したものとみなす。

(大学以外の教育施設等における学修)

第65条 学長は、教育上有益と認めるときは、本学学部の学生が行う短期大学又は高等専門学校の専攻科若しくは専修学校における学修その他文部科学大臣が別に定める学修を、本学学部における授業科目の履修とみなし、単位を与えることができる。

- 2 前項により与えることのできる単位数は、前条第2項により本学学部において修得したものとみなす単位数と合わせて、30単位を超えないものとする。

(入学前の既修得単位の認定)

第66条 学長は、教育上有益と認めるときは、本学学部の学生が本学学部に入る前に大学又は短期大学若しくは専修学校において履修した授業科目について修得した単位（大学設置基準（昭和31年文部省令第28号）第31条又は短期大学設置基準（昭和50年文部省令第21号）第17条に規定する科目等履修生として修得した単位を含む。）を本学学部に入學した後の本学学部における授業科目の履修により修得したものとみなすことができる。

- 2 学長は、教育上必要と認めるときは、本学学部の学生が本学学部に入る前に行った前条第1項に規定する学修を、本学学部における授業科目の履修とみなし、単位を与えることができる。
- 3 前2項の規定により修得したものとみなし、又は与えることのできる単位数は、編入学の場合を除き、本学学部において修得した単位以外のものについては、合わせて30単位を超えないものとする。

第4節 卒業及び学位

(卒業)

第67条 学長は、本学学部に入學した者（第55条から第58条までの規定に基づき入學した者については、第59条の規定により定められた修業年限）以上在學し、かつ、所定の授業科目を履修した者で、128単位以上修得した者については、卒業を認定する。

- 2 学長は、前項の規定により卒業を認定した者に対して卒業証書を授与する。

(学位)

第68条 学長は、前条第1項の規定により卒業を認定した者に対し、学士の学位を授与する。

- 2 学位に関し必要な事項は別に定める。

第3章 大学院規則

第1節 修業年限及び在学年限

(修業年限)

第69条 本学大学院博士前期課程の修業年限は2年、博士後期課程の修業年限は3年とする。

(在学年限)

第70条 本学大学院博士前期課程の学生は4年、博士後期課程の学生は6年を超えて在学することができない。ただし、第73条の規定により入学した者にあつては、第74条の規定により定められた修業年限の2倍に相当する年数を超えて在学することができない。

(長期にわたる教育課程の履修)

第71条 本学大学院の学生が職業を有している等の事情により、第69条の修業年限を超えて一定の期間（以下「長期履修期間」という。）にわたり計画的に教育課程を履修して課程を修了することを希望する旨を申し出たときは、学長は、第69条の規定にかかわらず別に定める埼玉県立大学大学院長期履修学生規程（以下「長期履修学生規程」という。）により、その計画的な履修を認めることができる。

2 前項の学生の修業年限及び在学年限は、第69条及び第70条の規定にかかわらず長期履修学生規程に定めるところによる。

第2節 入学資格等

(入学資格)

第72条 本学大学院博士前期課程に入学することのできる者は、次の各号のいずれかに該当する者とする。

- 一 学校教育法（昭和22年法律第26号）第83条に規定する大学を卒業した者
- 二 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者
- 三 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者
- 四 外国の学校が行う通信教育を我が国において履修することにより当該国の16年の課程を修了した者
- 五 我が国において、外国の大学相当として指定した外国の学校の課程（文部科学大臣指定外国大学日本校）を修了した者
- 六 外国の大学等において、修業年限が3年以上の課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者
- 七 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- 八 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号第1号～第12号、昭和30年文部省告示第39号第1号～第2号）
- 九 本学大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22歳に達した者

2 本学大学院博士後期課程に入学することのできる者は、次の各号のいずれかに該当する者とする。

- 一 修士の学位又は専門職学位を有する者
- 二 外国において修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者
- 三 外国の学校が行う通信教育を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者

四 我が国において、外国の大学院の相当として指定した外国の学校の課程（文部科学大臣指定外国大学（大学院相当）日本校）を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者

五 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者

六 大学等を卒業し、大学、研究所等において2年以上研究に従事した者で、大学院において、修士の学位を有する者と同等の学力があると認めた者（平成元年文部省告示第118号）

七 文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示第118号）

八 本学大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、24歳に達した者
（編入学、転入学及び再入学）

第73条 学長は、本学大学院へ編入学及び転入学を志願する者があるときは、欠員のある場合に限り、選考の上、相当年次に入学を許可することができる。

2 学長は、本学大学院を退学した者又は除籍された者で本学大学院への再入学を志願する者があるときは、教育に支障のない場合に限り、選考の上、相当年次に入学の許可をすることができる。

3 前2項に定めるもののほか、編入学、転入学及び再入学に必要な事項は、別に定める。
（編入学等の取扱い）

第74条 前条の規定により入学を許可された者の既に履修した授業科目及び履修した単位の取扱い並びに在学すべき年数については、学長が定める。

第3節 教育課程、単位及び履修方法

（授業科目）

第75条 本学大学院博士前期課程及び博士後期課程の授業科目に関する名称及び単位数並びに授業科目の履修方法その他必要な事項は、別に定める。

2 授業科目は、学長が別に定めるところにより、多様なメディアを高度に利用して、当該授業を行う教室以外の場所で履修させることができる。

（単位の計算方法）

第76条 授業科目の単位数は、1単位の授業科目を45時間の学修を必要とする内容をもって構成することを標準とし、授業の方法に応じ、当該授業による教育効果及び授業時間外に必要な学修等を考慮して、次の基準により計算するものとする。

一 講義及び演習については、15時間から30時間までの範囲で学長が定める時間の授業をもって1単位とする。

二 実技及び実験実習については、30時間から45時間までの範囲で学長が定める時間の授業をもって1単位とする。

（単位の授与）

第77条 学長は、授業科目を履修し、その試験等に合格した者には、所定の単位を与える。

（他大学院における授業科目の履修等）

第78条 学長は、教育上有益と認めるときは、他の大学院との協議に基づき、本学大学院の学生に他の大学院の授業科目を履修させることができる。

2 前項に定めるもののほか、他大学院における授業科目の履修に関し必要な事項は、別に定める。
（入学前の既修得単位の認定）

第79条 学長は、教育上有益と認めるときは、本学大学院の学生が本学大学院に入学する前に大学院において履修した授業科目について修得した単位（大学院設置基準（昭和31年文部省令第28号）第15条の規定に基づき準用する科目等履修生として修得した単位を含む。）を、本学大学院に入学した後の本学大学院における授業科目の履修により修得したものとみなすことができる。

2 前項に定めるもののほか、入学前の既修得単位の認定に関し必要な事項は、別に定める。

(本学大学院における授業科目の履修)

第79条の2 学長は、教育上有益と認めるときは、本学大学院への進学を志望する本学学部の学生に本学大学院の授業科目を履修させることができる。

2 前条第1項の規定は、前項の場合に準用する。

3 本学学部の学生が、本学大学院の授業科目を履修することに関し必要な事項は、別に定める。

第4節 修了及び学位

(修了)

第80条 学長は、本学大学院博士前期課程に2年(第73条の規定に基づき入学した者については、別に定める期間)以上在学し、所定の授業科目を履修し、30単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、修士論文の審査及び試験に合格した者については、課程の修了を認定する。

2 学長は、本学大学院博士後期課程に3年(第73条の規定に基づき入学した者については、別に定める期間)以上在学し、所定の授業科目を履修し、24単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、博士論文の審査及び試験に合格した者については、課程の修了を認定する。

3 学長は、前2項の規定により修了を認定した者に対して、修了証書を授与する。

(学位)

第81条 学長は、前条第1項の規定により修了を認定した者に対し、修士の学位を授与し、前条第2項の規定により修了を認定した者に対し、博士の学位を授与する。

2 学位に関し必要な事項は別に定める。

第4章 その他

(委任)

第82条 この学則に定めるもののほか、この学則の施行に関し必要な事項は、学長が定める。

附 則

(施行期日)

この学則は、平成22年4月1日から施行する。

附 則 (別表改正)

1 この学則は、平成23年4月1日から施行する。

(経過措置)

2 平成23年4月1日前の入学者に係る授業科目に関する名称及び単位数等については、なお従前の例による。

附 則

(施行期日)

1 この学則は、平成23年4月1日から施行する。

(経過措置)

2 第1条の規定による改正後の学則第3条第2項及び第4項の規定にかかわらず、平成23年4月1日から平成24年3月31日までの間の保健医療福祉学部健康開発学科及び健康行動科学専攻の3年次編入定員及び収容定員は、次の各号に定めるとおりとする。

一 第3条第2項関係

学 科	入 学 定 員	3年次編入学定員	収 容 定 員
看 護 学 科	120人	40人	560人
理学療法学科	40人		160人
作業療法学科	40人		160人
社会福祉学科	70人	5人	290人

健康開発学科	100人	30人	460人
--------	------	-----	------

二 第3条第4項関係

専攻	入学定員	3年次編入学定員	収容定員
健康行動科学専攻	30人	30人	180人
検査技術科学専攻	40人		160人
口腔保健科学専攻	30人		120人

附 則

(施行期日)

- 1 この学則は、平成24年4月1日から施行する。

(経過措置)

- 2 平成24年4月1日前の入学者に係る授業科目に関する名称及び単位数等については、なお従前の例による。

附 則

(施行期日)

- 1 この学則は、平成25年4月1日から施行する。

(経過措置)

- 2 第1条の規定による改正後の学則第3条第2項及び第4項の規定にかかわらず、平成25年4月1日から平成26年3月31日までの間の保健医療福祉学部のそれぞれの学科及び健康開発学科のそれぞれの専攻の入学定員、3年次編入定員及び収容定員は、次の各号に定めるとおりとする。

一 第3条第2項関係

学 科	入学定員	3年次編入学定員	収容定員
看護学科	120人	40人	560人
理学療法学科	40人		160人
作業療法学科	40人		160人
社会福祉学科	70人	5人	290人
健康開発学科	110人	10人	460人

二 第3条第4項関係

専攻	入学定員	3年次編入学定員	収容定員
健康行動科学専攻	40人	10人	180人
検査技術科学専攻	40人		160人
口腔保健科学専攻	30人		120人

附 則

(施行期日)

- 1 この学則は、平成26年4月1日から施行する。

(経過措置)

- 2 平成26年4月1日前の入学者（平成28年4月1日前の3年次編入学者を含む。）に係る学科名、授業科目に関する名称及び単位数等については、なお従前の例による。

附 則

(施行期日)

- 1 この学則は、平成27年4月1日から施行する。

(経過措置)

- 2 平成27年4月1日前の入学者に係る課程の名称等については、なお従前の例による。
- 3 第1項の規定による改正後の学則第5条の規定にかかわらず、平成27年4月1日から平成29年3月31日までの間における定員のうち博士後期課程の収容定員は、次のとおりとする。

専 攻	課 程	収容定員	
		平成 27 年度	平成 28 年度
保健医療福祉学専攻	博士後期課程	6 人	12 人

附 則

(施行期日)

- 1 この学則は、平成 28 年 4 月 1 日から施行する。

(経過措置)

- 2 平成 28 年 4 月 1 日前の入学者に係る授業科目に関する名称及び単位数等については、なお従前の例による。

附 則

(施行期日)

この学則は、平成 28 年 6 月 1 日から施行する。

附 則

(施行期日)

この学則は、平成 29 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

(施行期日)

この学則は、平成 30 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

(施行期日)

- 1 この学則は、平成 31 年 4 月 1 日から施行する。

(経過措置)

- 2 前項の規定による改正後の学則 60 条の規定にかかわらず、平成 31 年 4 月 1 日前までの入学者（編入学生にあつては平成 33 年 4 月 1 日前までの入学者）の本学学部の授業科目は、その内容により、共通科目、専門科目及び教職に関する科目に区分する。
- 3 第 1 項の規定による改正後の学則第 63 条の規定にかかわらず、平成 31 年 4 月 1 日前までの入学者（編入学生にあつては平成 33 年 4 月 1 日前までの入学者）の授業科目の成績評価は優、良、可及び不可の評語をもって表し、優、良及び可を合格とする。

附 則

(施行期日)

この学則は、令和 2 年 3 月 1 日から施行する。

附 則

(施行期日)

この学則は、令和 2 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

(施行期日)

- 1 この学則は、令和 6 年 4 月 1 日から施行する。ただし、第 3 条第 2 項、第 3 条第 4 項、第 5 条第 3 項及び第 79 条の 2 については、令和 7 年 4 月 1 日から施行する。

(経過措置)

- 2 前項の規定による改正後の学則第 3 条第 2 項の規定にかかわらず、令和 7 年 4 月 1 日から令和 8 年 3 月 31 日までの間における看護学科の収容定員は、545 人とする。
- 3 第 1 項の規定による改正後の学則第 5 条第 3 項の規定にかかわらず、令和 7 年 4 月 1 日から令和 9 年 3 月 31 日までの間における博士前期課程及び博士後期課程の収容定員は、次のとおりとする。

専攻	課程	収容定員	
		令和7年度	令和8年度
保健医療福祉学専攻	博士前期課程	58人	76人
	博士後期課程	20人	22人

附 則

(施行期日)

この学則は、令和7年4月1日から施行する。

平成22年4月1日
規程第105号

(趣旨)

第1条 この規程は、埼玉県立大学学則（平成22年規則第1号。以下「学則」という。）第60条第2項及び第63条の規定に基づき、授業科目の履修方法等に関し必要な事項を定めるものとする。

(授業科目等)

第2条 授業科目の種類、配当年次、単位及び必修・選択の別、先修条件及び卒業に必要な単位数は、別表のとおりとする。

2 前項の規定にかかわらず、3年次に編入した者の授業科目の種類、配当年次、単位及び必修・選択の別、先修条件及び卒業に必要な単位数は、別に定める。

3 保健師国家試験受験資格、助産師国家試験受験資格、社会福祉士国家試験受験資格、精神保健福祉士国家試験受験資格取得、保育士資格及び教育職員免許状取得のために単位の修得が必要な科目の履修方法等については、別に定める。

(履修登録)

第3条 学生は、履修しようとする授業科目について、各学期当初の所定の期日までに履修登録をしなければならない。

2 次の各号に掲げる授業科目は、履修登録することができない。

一 授業時間が重複する授業科目

二 既に単位を修得した授業科目

3 健康開発学科健康行動科学専攻及び健康開発学科健康情報学専攻に所属する学生が各年次に履修登録できる単位の上限は、学長が必要と認めた場合及び3年次編入生を除き、46単位とする。ただし、健康開発学科健康行動科学専攻に所属する学生にあつては、教育職員免許状取得のために単位の修得が必要な科目のうち、別表に掲げる「教職関連科目」については、この制限外とする。

(他学科等の授業科目の履修)

第4条 学生は、科目責任者の承諾を得て、当該学生が在籍する学科（専攻を設置する学科においては専攻）の教育課程以外の授業科目（以下「他学科等の授業科目」という。）の履修を申請することができる。

2 履修することのできる科目は、実験及び実習を除く授業科目（科目責任者が、授業の運営に支障がないと判断した場合を除く。）とする。

3 他学科等の授業科目の履修を希望する学生は、科目責任者を通じ、指定する期日までに「他学科等科目履修申請書（様式第1号）」を学長に提出しなければならない。

4 学長は、学生が在籍する学科における授業科目の履修に支障がないと認めるときには、これを承認する。

5 前項により、承認された授業科目については、その試験に合格した者に単位を認定する。ただし、原則として卒業に必要な単位数には算入されない。

6 前項の規定にかかわらず、別に定める場合は、他学科等の授業科目の履修により修得した単位について、所定の単位数を卒業に必要な単位に算入することができる。

7 前項に定めるもののほか、卒業に必要な単位に算入することができる他学科等の授業科目の履修に関し必要な事項は、別に定める。

(試験)

第5条 単位修得のための試験を、授業が開講される期の授業期間において行う。

2 前項の規定にかかわらず、授業科目によっては随時試験を行うことができる。

3 試験は、筆記、口述、レポート提出、実技、実習等の方法により行う。

4 次の各号に掲げるいずれかに該当する者は、試験を受けることができない。

一 履修登録をしていない者

二 出席時間が講義及び演習においては、当該科目の総授業時間の3分の2に満たない者、実験、実習及び実技においては当該科目の総授業時間の5分の4に満たない者

三 試験時間に30分を超えて遅参した者

(追試験)

第6条 所定の試験に欠席した者に対する試験（以下「追試験」という。）は行わない。ただし、病

気その他やむを得ない事情により定められた期日に受験することができなかった者に対しては、願い出た場合に限り追試験を行う。

- 2 前項の規定により追試験の受験を希望する者は、原則として当該科目の試験の日から起算して1週間以内に「追試験願（様式第2号）」を提出しなければならない。
（再試験）

第7条 第5条及び前条の試験に合格しなかった者に対しては、担当教員が必要と認めた場合に当該授業科目について、再試験を行うことができる。

（不正行為）

第8条 試験において不正行為をした学生については、当該不正行為をした日の属する学期（学則第25条に規定する学期をいう。）に履修登録がある全ての授業科目の成績の評価をDとする。

（成績の評価）

第9条 授業科目の成績は、第5条又は第6条の試験の結果及び授業への取組等を総合的に判断して、評価する。

- 2 授業科目の成績評価は、S、A、B、C及びDの評語をもって表し、S、A、B及びCを合格とする。

- 3 成績の評価基準は、次の区分によるものとする。

評価	意味
S	到達目標を十分に達成しているきわめて優秀な成績
A	到達目標を十分に達成している優秀な成績
B	到達目標をおおむね達成している成績
C	到達目標を最低限度達成している成績
D	到達目標を達成していない成績

- 4 再試験の合格者は、評価をCとする。

- 5 成績の評価は、次年度の開講期末まで保留することができる。また、保留とした後に合格とする場合は、評価をCとする。

（再履修）

第10条 前条第1項の評価で合格しなかった者が、その授業科目の単位を修得しようとするときは、あらためて履修登録をし、再履修しなければならない。

（その他）

第11条 この規程に定めるもののほか、授業科目の履修方法等に関し必要な事項は、別に定める。

附 則

（施行期日）

この規程は、平成22年4月1日から施行する。

附 則

（別表の改正）

この規程は、平成23年4月1日から施行する。

附 則

（施行期日）

この規程は、平成24年4月1日から施行する。

附 則

（施行期日）

この規程は、平成25年4月1日から施行する。

附 則

（施行期日）

この規程は、平成26年4月1日から施行する。

附 則

（施行期日）

- 1 この規程は、平成27年4月1日から施行する。

（経過措置）

- 2 第3条第3項は、平成27年4月1日以降に入学した者について適用するものとする。

附 則

（施行期日）

この規程は、平成28年4月1日から施行する。

附 則
(施行期日)
この規程は、平成29年4月1日から施行する。

附 則
(施行期日)
この規程は、平成30年4月1日から施行する。

附 則
(施行期日)
1 この規程は、平成31年4月1日から施行する。
(経過措置)

2 前項の規定による改正後の履修規程第8条の規定にかかわらず、平成31年4月1日前までの入学者（編入学生にあっては令和3年4月1日前までの入学者）のうち、試験において不正行為をした学生については、当該不正行為をした日の属する学期(学則第25条に規定する学期をいう。)に履修登録がある全ての授業科目の成績の評価を不可とする。

3 前項の規定による改正後の履修規程第9条の規定にかかわらず、平成31年4月1日前までの入学者（編入学生にあっては令和3年4月1日前までの入学者）の成績の評価判定は、次の各号のとおりとする。

一 授業科目の成績は、第5条又は第6条の試験の結果及び授業への取組等を総合的に判断して、100点満点により判定する。

二 成績の評価基準は、次の区分によるものとし、優、良、可をもって合格と判定する。

評価	評点	意味
優	80点以上	到達目標を十分に達成している優秀な成績
良	70点以上80点未満	到達目標をおおむね達成している成績
可	60点以上70点未満	到達目標を最低限度達成している成績
不可	60点未満	到達目標を達成していない成績

三 再試験の成績は、合格者の評点を60点とし、評価を可とする。

四 成績の評価判定は、次年度の開講期末まで保留することができる。また、保留とした後に合格と判定する場合は、評点を60点とし、評価を可とする。

附 則
(施行期日)
この規程は、令和元年9月1日から施行する。

附 則
(施行期日)

1 この規程は、令和3年4月1日から施行する。
(改正後の規定の適用)

2 前項の規定による改正後の履修規程第4条第6項の規定は、令和元年度以降（3年次編入生にあっては令和3年度以降）に入学した者に適用する。

附 則
(施行期日)
この規程は、令和4年4月1日から施行する。

附 則
(施行期日)

この規程は、令和6年4月1日から施行する。

附 則
(施行期日)

この規程は、令和7年4月1日から施行する。

他学科等科目履修申請書

年 月 日

（あて先）
埼玉県立大学 学長

保健医療福祉学部

学科・専攻名

学 籍 番 号

（ 年次）

氏 名

下記の科目の履修を申請いたします。

記

履修を希望する科目名

☐ 履修規程第4条第6項に規定する、卒業に必要な単位に算入できる科目として申請する。

注 履修を希望する授業科目ごとに科目責任者に提出すること

科目責任者 _____

科目／領域			授業科目の名称	時間数	単位数		配当年次				備考
					必修	選択	1年次	2年次	3年次	4年次	
共通科目	教養科目	リテラシー	英語Ⅰ	30	1		1				
			英語Ⅱ	30	1		1				
			英語Ⅲ	30	1			1			
			英語Ⅳ	30	1			1			
			コンピュータ演習	30	1		1				
		人文社会科学	哲学	30		2	2	※	※	※	主幹階層の3領域（「人文社会科学」、「自然科学」、「言語・表現・運動」）から各2単位以上選択計6単位以上選択
			倫理学	30		2	2	※	※	※	
			宗教学	30		2	2	※	※	※	
			文学A	30		2	2	※	※	※	
			文学B	30		2	2	※	※	※	
			歴史学A	30		2	2	※	※	※	
			歴史学B	30		2	2	※	※	※	
			文化人類学	30		2	2	※	※	※	
			民俗学	30		2	2	※	※	※	
			法学（日本国憲法を含む）	30		2	2	※	※	※	
			政治学	30		2	2	※	※	※	
			経済学	30		2	2	※	※	※	
			社会学	30		2	2	※	※	※	
			教育学	30		2	2	※	※	※	
			心理学	30		2	2	※	※	※	
		自然科学	コンピュータ科学入門	30		2	2	※	※	※	
			基本統計学	30		2	2	※	※	※	
			科学史	30		2	2	※	※	※	
			数理科学	30		2	2	※	※	※	
			物質の科学	30		2	2	※	※	※	
			物理学	30		2	2	※	※	※	
			化学	30		2	2	※	※	※	
			生物学	30		2	2	※	※	※	
			自然科学実験	30		1	1	※	※	※	
			物理学実験	45		1	1	※	※	※	
			化学実験	45		1	1	※	※	※	
			生物学実験	45		1	1	※	※	※	
		言語・表現・運動	英語演習A	30		1	1	※	※	※	
			英語演習B	30		1	1	※	※	※	
			英語演習C	30		1	1	※	※	※	
			英語演習D	30		1	1	※	※	※	
			中国語Ⅰ	30		1	1	※	※	※	
			中国語Ⅱ	30		1	1	※	※	※	
			コリア語Ⅰ	30		1	1	※	※	※	
			コリア語Ⅱ	30		1	1	※	※	※	
			フランス語Ⅰ	30		1	1	※	※	※	
			フランス語Ⅱ	30		1	1	※	※	※	
			スペイン語Ⅰ	30		1	1	※	※	※	
			スペイン語Ⅱ	30		1	1	※	※	※	
			手話	30		1	1	※	※	※	
			日本語表現法	30		2	2	※	※	※	
			人間関係とコミュニケーション	30		2	2	※	※	※	
			海外英語研修	30		2	2	※	※	※	
			芸術活動A	30		1	1	※	※	※	
			芸術活動B	30		1	1	※	※	※	
			社会参加活動	30		1	1	※	※	※	
			スポーツ実技Ⅰ	30		1	1	※	※	※	
			スポーツ実技Ⅱ	30		1	1	※	※	※	
			スポーツと人間	30		2	2	※	※	※	

科目／領域				授業科目の名称	時間数	単位数		配当年次				備考	
						必修	選択	1年次	2年次	3年次	4年次		
共通科目	教養科目	発展階層	総合力養成	総合文化研究A	15		1		1	※	※	発展階層の2領域（「総合力養成」、「人間性涵養」）から各1単位以上選択計4単位以上選択	
				総合文化研究B	15		1		1	※	※		
				総合文化研究C	15		1		1	※	※		
				国際関係研究	15		1		1	※	※		
				国際協力研究	15		1		1	※	※		
				地球環境論	15		1		1	※	※		
				埼玉研究	15		1		1	※	※		
		人間性涵養	比較文化研究	15		1		1	※	※	※ただし教養ゼミナールはどちらの領域にも適用可とする。		
			生命の意味	15		1		1	※	※			
			生命倫理の諸問題	15		1		1	※	※			
			人間関係論	15		1		1	※	※			
			人間の探求	15		1		1	※	※			
			※教養ゼミナール	30		2		2	※	※			
		初年次科目			スタートアップセミナー	30	2		2				
	I P E 科目			ヒューマンケア論	30	2		2					
				ヒューマンケア体験実習	45	1		1					
				I P W論	15	1			1				
				I P W演習	15	1				1			
				I P W実習	45	1					1		
	専門科目	専門基盤科目		解剖学	30	2		2				学校看護系必修	
生理学				30	2		2						
生化学概論				15	1		1						
人間発達学				30		2	2						
心の健康				30		2	2						
病理学				15	1		1						
栄養学・食生活論				30	1		1						
リハビリテーション医学概論				15	1		1						
家庭支援論				30		2	2						
臨床心理学				30		2	2						
カウンセリング技法				30		1	1						
看護薬理学				30	2			2					
内科学				30	2			2					
外科学				30	2			2					
小児科学				15	1			1					
精神医学				30	2			2					
社会保障概論				30	2			2					
衛生学・公衆衛生学				30	2			2					
保健福祉統計				15	1			1					
疫学				15		1		1					
認知行動科学				15		1		1					
看護専門基礎科目				感染と防御	15	1		1					
				性と生殖	15	1			1				
看護学専門科目				看護学原論	30	2		2					
				看護過程論	30	1		1					
				看護方法Ⅰ（看護の基本技術）	30	1		1					
				看護方法Ⅱ（日常生活援助技術A）	30	1			1				
				看護方法Ⅲ（日常生活援助技術B）	30	1			1				
				看護方法Ⅳ（診断治療の援助技術）	30	1			1				
				看護方法Ⅴ（実践的看護展開）	30	1			1				
	看護倫理			15	1				1				
	成人看護学Ⅰ（総論）			15	1		1						
	成人看護学Ⅱ（方法論）			15	1			1					
	成人看護学Ⅲ（周術期看護）			30	1			1					
	成人看護学Ⅳ（クリティカルケア）			30	1			1					
	成人看護学Ⅴ（慢性看護）			60	2			2					
	老年看護学Ⅰ（総論）			15	1		1						

科目／領域	授業科目の名称	時間数	単位数		配当年次				備考
			必修	選択	1年次	2年次	3年次	4年次	
専門科目	看護学専門科目	老年看護学Ⅱ（援助技術）	30	1			1		編入生限定必修 学校看護系必修 助産系必修 助産系必修 助産系・公衆衛生看護系必修 公衆衛生看護系必修 公衆衛生看護系必修 公衆衛生看護系必修 公衆衛生看護系必修 学校看護系必修 公衆衛生看護学 地区診断論 保健医療福祉行政論 公衆衛生看護技術Ⅰ（個人／家族への支援） 公衆衛生看護技術Ⅱ（集団／組織への支援） 公衆衛生看護技術Ⅲ（事業評価） 公衆衛生看護管理論 公衆衛生看護学実習
		老年看護学Ⅲ（看護過程）	30	1			1		
		老年看護学Ⅳ（地域とケアシステム）	15	1			1		
		小児看護学Ⅰ（総論）	15	1	1				
		小児看護学Ⅱ（対象論）	15	1		1			
		小児看護学Ⅲ（看護過程）	30	1		1			
		小児看護学Ⅳ（援助技術）	30	1			1		
		母性看護学Ⅰ（総論）	15	1	1				
		母性看護学Ⅱ（方法論）	60	2		2			
		精神看護学Ⅰ（総論）	30	2		2			
		精神看護学Ⅱ（方法論）	30	2			2		
		家族看護学	15	1		1			
		地域看護学Ⅰ（総論）	15	1	1				
		地域看護学Ⅱ（対象論）	15	1		1			
		地域看護学Ⅲ（方法論）	30	2			2		
		グローバルヘルスと看護	30	2				2	
		看護管理	15	1				1	
		看護研究	30	1			1		
		卒業研究	－	2				2	
		アカデミックリテラシー	15		1		1		
		感染管理	15		1		1		
		リハビリテーション看護	15		1		1		
		リプロダクティブヘルスと看護	30		2		2		
		ハイリスク周産期	15		1			1	
		がん看護	15		1			1	
		子どもと家族のヘルスプロモーション	15		1			1	
		メンタルヘルス論	15		1			1	
		認知症看護	15		1			1	
		遺伝と看護	15		1			1	
		臨床実践看護	30		2			2	
		看護教育学	15		1			1	
		公衆衛生看護展開論Ⅰ（母子保健）	15		1	1			
		公衆衛生看護展開論Ⅱ（精神保健）	15		1	1			
		公衆衛生看護展開論Ⅲ（成人・高齢者保健）	15		1	1			
		公衆衛生看護展開論Ⅳ（感染症保健）	15		1		1		
		公衆衛生看護展開論Ⅴ（学校・産業保健）	15		1		1		
		学校保健	30		2	2			
		基礎看護学実習Ⅰ	45	1	1				
		基礎看護学実習Ⅱ	90	2		2			
		成人看護学実習Ⅰ	90	2			2		
		成人看護学実習Ⅱ	90	2			2		
		老年看護学実習Ⅰ	45	1		1			
		老年看護学実習Ⅱ	90	2			2		
		小児看護学実習	90	2			2		
		母性看護学実習	90	2			2		
		精神看護学実習	90	2			2		
		地域看護学実習	90	2			2		
		総合実習	135	3				3	
	公衆衛生看護学 履修者限定看護系	公衆衛生看護学	30		2		2		
		地区診断論	30		2		2		
		保健医療福祉行政論	15		1		1		
		公衆衛生看護技術Ⅰ（個人／家族への支援）	15		1			1	
		公衆衛生看護技術Ⅱ（集団／組織への支援）	15		1			1	
		公衆衛生看護技術Ⅲ（事業評価）	15		1			1	
		公衆衛生看護管理論	15		1			1	
		公衆衛生看護学実習	135		3			3	

科目／領域		授業科目の名称	時間数	単位数		配当年次				備考
				必修	選択	1年次	2年次	3年次	4年次	
専門科目	履修助 者 限 系 定	周産期のケア	60		2			2		
		分娩期のケア	90		3				3	
		助産業務管理	15		1				1	
		助産学実習Ⅰ	45		1				1	
		助産学実習Ⅱ	315		7				7	
	履修学 校 者 限 定 系	養護概説	30		2		2			事前事後指導を含む 事前事後指導を含む
		学校臨床相談の実際	15		1			1		
		養護実習Ⅰ	30		1			1		
		養護実習Ⅱ	120		4				4	
		教職実践演習（養護教諭）	30		2				2	
卒業要件 （単位数）		区分		必修	選択	計				
		科目通	教養科目	5	20以上	25以上				
			初年次科目	2	-	2				
			IPE科目	6	-	6				
		科目専	専門基盤科目	22	1以上	23以上				
			看護専門基礎科目	2	-	2				
			看護学専門科目	62	8以上	70以上				
		計	99	29以上	128以上					

[先修条件]

1. 教養科目について

自然科学実験を除く実験科目（物理学実験、化学実験、生物学実験）の履修は、関連する科目（物理学、化学、生物学）の単位を修得済み、または修得見込みであること。なお、単位修得見込みとは、単位修得のための受験資格を得ていることをいう。（以下の先修条件でも同じ）

2. 看護学専門科目について

- (1) 基礎看護学実習Ⅰを履修するには、看護学原論の単位を修得済みであること。
- (2) 基礎看護学実習Ⅱを履修するには、基礎看護学実習Ⅰ、看護過程論、看護方法Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ・Ⅴの単位を修得済みであること。
- (3) 老年看護学実習Ⅰを履修するには、老年看護学Ⅰの単位を修得済みであること。
- (4) 成人看護学実習Ⅰを履修するには、成人看護学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳの単位を修得済みであること。
- (5) 成人看護学実習Ⅱを履修するには、成人看護学Ⅰ・Ⅱ・Ⅴの単位を修得済みであること。
- (6) 母性看護学実習を履修するには、母性看護学Ⅰ・Ⅱの単位を修得済みであること。
- (7) 小児看護学実習を履修するには、小児看護学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳの単位を修得済みであること。
- (8) 精神看護学実習を履修するには、精神看護学Ⅰ・Ⅱの単位を修得済みであること。
- (9) 地域看護学実習を履修するには、地域看護学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲの単位を修得済みであること。
- (10) 老年看護学実習Ⅱを履修するには、老年看護学実習Ⅰ、老年看護学Ⅱ・Ⅲの単位を修得済みであること。
- (11) 総合実習を履修するには、3年次までに履修すべき、看護学実習の単位を修得済みであること。
- (12) 卒業研究を履修するには、3年次までに履修すべき、専門科目のすべての必修科目を修得見込み、または修得済みであること。

但し（4）～（10）は、基礎看護学実習Ⅱの単位を修得済みの場合に適用する。

科目／領域			授業科目の名称	時間数	単位数		配当年次				備考
					必修	選択	1年次	2年次	3年次	4年次	
共通科目	教養科目	リテラシー	英語Ⅰ	30	1		1				
			英語Ⅱ	30	1		1				
			英語Ⅲ	30	1			1			
			英語Ⅳ	30	1			1			
			コンピュータ演習	30	1		1				
		人文社会科学	哲学	30		2	2	※	※	※	主幹階層の3領域 （「人文社会科学」、「自然科学」、「言語・表現・運動」）から 各2単位以上選択 計6単位以上選択
			倫理学	30		2	2	※	※	※	
			宗教学	30		2	2	※	※	※	
			文学A	30		2	2	※	※	※	
			文学B	30		2	2	※	※	※	
			歴史学A	30		2	2	※	※	※	
			歴史学B	30		2	2	※	※	※	
			文化人類学	30		2	2	※	※	※	
			民俗学	30		2	2	※	※	※	
			法学（日本国憲法を含む）	30		2	2	※	※	※	
			政治学	30		2	2	※	※	※	
			経済学	30		2	2	※	※	※	
			社会学	30		2	2	※	※	※	
			教育学	30		2	2	※	※	※	
			心理学	30		2	2	※	※	※	
		自然科学	コンピュータ科学入門	30		2	2	※	※	※	
			基本統計学	30		2	2	※	※	※	
			科学史	30		2	2	※	※	※	
			数理科学	30		2	2	※	※	※	
			物質の科学	30		2	2	※	※	※	
			物理学	30		2	2	※	※	※	
			化学	30		2	2	※	※	※	
			生物学	30		2	2	※	※	※	
			自然科学実験	30		1	1	※	※	※	
			物理学実験	45		1	1	※	※	※	
			化学実験	45		1	1	※	※	※	
			生物学実験	45		1	1	※	※	※	
		言語・表現・運動	英語演習A	30		1	1	※	※	※	
			英語演習B	30		1	1	※	※	※	
			英語演習C	30		1	1	※	※	※	
			英語演習D	30		1	1	※	※	※	
			中国語Ⅰ	30		1	1	※	※	※	
			中国語Ⅱ	30		1	1	※	※	※	
			コリア語Ⅰ	30		1	1	※	※	※	
			コリア語Ⅱ	30		1	1	※	※	※	
			フランス語Ⅰ	30		1	1	※	※	※	
			フランス語Ⅱ	30		1	1	※	※	※	
			スペイン語Ⅰ	30		1	1	※	※	※	
			スペイン語Ⅱ	30		1	1	※	※	※	
			手話	30		1	1	※	※	※	
			日本語表現法	30		2	2	※	※	※	
			人間関係とコミュニケーション	30		2	2	※	※	※	
			海外英語研修	30		2	2	※	※	※	
			芸術活動A	30		1	1	※	※	※	
			芸術活動B	30		1	1	※	※	※	
			社会参加活動	30		1	1	※	※	※	
			スポーツ実技Ⅰ	30		1	1	※	※	※	
			スポーツ実技Ⅱ	30		1	1	※	※	※	
			スポーツと人間	30		2	2	※	※	※	

科目／領域				授業科目の名称	時間数	単位数		配当年次				備考	
						必修	選択	1年次	2年次	3年次	4年次		
共通科目	教養科目	発展階層	総合力養成	総合文化研究A	15		1		1	※	※	発展階層の2領域（「総合力養成」、「人間性涵養」）から各1単位以上選択 計4単位以上選択 ※ただし教養ゼミナールはどちらの領域にも適用可とする。	
				総合文化研究B	15		1		1	※	※		
				総合文化研究C	15		1		1	※	※		
				国際関係研究	15		1		1	※	※		
				国際協力研究	15		1		1	※	※		
				地球環境論	15		1		1	※	※		
				埼玉研究	15		1		1	※	※		
		人間性涵養	比較文化研究	15		1		1	※	※			
			生命の意味	15		1		1	※	※			
			生命倫理の諸問題	15		1		1	※	※			
			人間関係論	15		1		1	※	※			
			人間の探求	15		1		1	※	※			
		※	教養ゼミナール	30		2		2	※	※			
	初年次科目			スタートアップセミナー	30	2		2					
	I P E 科目			ヒューマンケア論	30	2		2					
				ヒューマンケア体験実習	45	1		1					
				I P W論	15	1			1				
				I P W演習	15	1				1			
				I P W実習	45	1					1		
専門科目	専門基盤科目		解剖学	30	2		2					「小児科学」「老年医学」「内科学臨床講義」「衛生学・公衆衛生学」「保健福祉統計」「疫学」「外科学」から3単位以上選択	
			解剖学特論	30	1		1						
			解剖学実習	45	1		1						
			生理学	30	2		2						
			生理学特論	30	1		1						
			生理学実習	45	1			1					
			臨床心理学	30	2		2						
			臨床薬学	15	1				1				
			リハビリテーション医学	30	2			2					
			病理学	15	1		1						
			内科学	30	2			2					
			整形外科	30	2			2					
			精神医学概論	15	1				1				
			脳神経内科学	30	2			2					
			救命救急法とファーストエイド	15	1		1						
			臨床画像診断演習A	15	1					1			
			栄養学概論	15	1		1						
			人間発達学	30	2		2						
			小児科学	15		1		1					
			老年医学	15		1		1					
			内科学臨床講義	15		1		1					
			衛生学・公衆衛生学	30		2		2					
			保健福祉統計	15		1		1					
			疫学	15		1		1					
			外科学	30		2		2					
			生化学概論	15		1	1						自由選択
			認知行動科学	15		1		1					
			社会保障概論	30		2		2					
			カウンセリング技法	30		1	1						
	家庭支援論	30		2	2								
	心の健康	30		2	2								
	理学療法学科専門科目	専門導入科目		理学療法学概論	15	1		1					
				運動学入門	30	1		1					
				理学療法人間関係論	15	1		1					
		基礎療学科目		身体構造運動学	30	2		2					
				身体機能運動学	15	1			1				
				運動学実習	45	1			1				
				理学療法学研究法演習	30	1			1				

科目／領域			授業科目の名称	時間数	単位数		配当年次				備考
					必修	選択	1年次	2年次	3年次	4年次	
理学療法学科 専門科目	理学療法学科専門科目	評価学 科目	理学療法評価学	30	2		2				理学療法専門コース科目から計2単位以上選択
			理学療法評価学実習	45	1			1			
			機能診断学実習	45	1				1		
			神経診断学実習	45	1			1			
			臨床運動学演習	30	1				1		
		理学療法 治療学 科目	基礎運動療法学演習	30	1		1				
			応用運動療法学実習	45	1				1		
			物理療法学	15	1			1			
			物理療法学実習	45	1				1		
			義肢装具学	15	1			1			
			義肢装具学実習	45	1				1		
			運動器障害理学療法学	15	1			1			
			運動器障害理学療法学実習	45	1			1			
			神経障害理学療法学	15	1			1			
			神経障害理学療法学実習	45	1			1			
			内部障害理学療法学	15	1			1			
			内部障害理学療法学実習	45	1			1			
			発達障害理学療法学	15	1				1		
			発達障害理学療法学実習	45	1				1		
			日常生活活動分析学	15	1			1			
			日常生活活動指導実習	45	1			1			
			臨床推論実習	45	1				1		
		地域 理学療法 学科目	生活環境学	15	1			1			
			地域理学療法学	15	1				1		
			地域理学療法学実習	45	1				1		
		応用技術学 科目	理学療法応用技術学A（予防・老年）	15		1			1		応用地域理学療法技術学、応用治療理学療法技術学から各1単位以上選択 計3単位以上選択
			理学療法応用技術学B（予防・産業）	15		1			1		
			理学療法応用技術学C（生活環境支援）	15		1			1		
			理学療法応用技術学D（小児）	15		1			1		
			理学療法応用技術学E（スポーツ）	15		1			1		
			理学療法応用技術学F（特殊テクニク）	15		1			1		
			理学療法応用技術学G（神経筋特殊疾患）	15		1			1		
			理学療法応用技術学H（内部新領域）	15		1			1		
		理学療法 専門コ ース科 目	神経運動器機能学	15		1			1		理学療法専門コース科目から計2単位以上選択
			記録データ解析	15		1			1		
			理学療法応用解析学	15		1			1		
			理学療法基礎解析学	15		1			1		
			臨床バイオメカニクス	15		1			1		
			徒手理学療法学	15		1			1		
			運動制御と運動学習	15		1			1		
			神経疾患理学療法効果検証学	15		1			1		
			循環系理学療法の臨床実践	15		1			1		
			呼吸理学療法学	15		1			1		
			理学療法診断学	15		1			1		
			老年期障害理学療法技術学	15		1			1		
			生活環境支援理学療法学	15		1			1		
			健康増進障害予防支援学	15		1			1		
			ウィメンズヘルス理学療法学	15		1			1		
			義肢装具適合支援学	15		1			1		
		総理 学療 法科 目	理学療法セミナーⅠ（OSCE1）	15	1				1		理学療法専門コース科目から計2単位以上選択
			理学療法セミナーⅡ（OSCE2）	15	1				1		
			理学療法特別演習	30	1					1	
			理学療法管理学	30	2				2		
			卒業研究	—	2					2	
		実臨 習床 教 育 科 目	臨床教育実習Ⅰ（検査測定）	90	2			2			理学療法専門コース科目から計2単位以上選択
			臨床教育実習Ⅱ（評価）	225	5				5		
			臨床教育実習Ⅲ（総合）	360	8					8	
			臨床教育実習Ⅳ（地域）	225	5					5	

卒業要件 (単位数)	区分		必修	選択	計
	共通 科目	教養科目	5	20以上	25以上
		初年次科目	2	—	2
		IPE科目	6	—	6
	専門 科目	専門基盤科目	26	3以上	29以上
		理学療法学専門科目	61	5以上	66以上
	計		100	28以上	128以上

[先修条件]

1. 教養科目について

自然科学実験を除く実験科目（物理学実験、化学実験、生物学実験）の履修は、関連する科目（物理学、化学、生物学）の単位を修得済み、または修得見込みであること。ただし、令和6年度以降の入学者については、上記実験科目の科目責任者が履修を認める場合は、この限りではない。なお、単位修得見込みとは、単位修得のための受験資格を得ていることをいう。（以下の先修条件でも同じ）

2. 専門基盤科目について

- (1) 解剖学実習を履修するには、解剖学及び解剖学特論の単位を修得済みであること。ただし、単位修得見込みでも履修を認める。
- (2) 生理学実習を履修するには、生理学及び生理学特論の単位を修得済みであること。ただし、単位修得見込みでも履修を認める。

3. 理学療法学専門科目について

- (1) 臨床教育実習Ⅱを履修するためには、理学療法セミナーⅠ(OSCE1)の単位を修得済み、または修得見込みであること。
- (2) 臨床教育実習Ⅲ及びⅣを履修するためには、専門基盤科目及び理学療法学専門科目のうち、3年次までに配当されているすべての必修科目の単位を修得済みであること。

科目／領域			授業科目の名称	時間数	単位数		配当年次				備考
					必修	選択	1年次	2年次	3年次	4年次	
共通科目	教養科目	リテラシー	英語Ⅰ	30	1		1				
			英語Ⅱ	30	1		1				
			英語Ⅲ	30	1			1			
			英語Ⅳ	30	1			1			
			コンピュータ演習	30	1		1				
		人文社会科学	哲学	30		2	2	※	※	※	主幹階層の3領域 （「人文社会科学」、 「自然科学」、 「言語・表現・運動」）から 各2単位以上選択 計6単位以上選択
			倫理学	30		2	2	※	※	※	
			宗教学	30		2	2	※	※	※	
			文学A	30		2	2	※	※	※	
			文学B	30		2	2	※	※	※	
			歴史学A	30		2	2	※	※	※	
			歴史学B	30		2	2	※	※	※	
			文化人類学	30		2	2	※	※	※	
			民俗学	30		2	2	※	※	※	
			法学（日本国憲法を含む）	30		2	2	※	※	※	
			政治学	30		2	2	※	※	※	
			経済学	30		2	2	※	※	※	
			社会学	30		2	2	※	※	※	
			教育学	30		2	2	※	※	※	
			心理学	30		2	2	※	※	※	
		自然科学	コンピュータ科学入門	30		2	2	※	※	※	
			基本統計学	30		2	2	※	※	※	
			科学史	30		2	2	※	※	※	
			数理科学	30		2	2	※	※	※	
			物質の科学	30		2	2	※	※	※	
			物理学	30		2	2	※	※	※	
			化学	30		2	2	※	※	※	
			生物学	30		2	2	※	※	※	
			自然科学実験	30		1	1	※	※	※	
			物理学実験	45		1	1	※	※	※	
			化学実験	45		1	1	※	※	※	
			生物学実験	45		1	1	※	※	※	
		言語・表現・運動	英語演習A	30		1	1	※	※	※	
			英語演習B	30		1	1	※	※	※	
			英語演習C	30		1	1	※	※	※	
			英語演習D	30		1	1	※	※	※	
			中国語Ⅰ	30		1	1	※	※	※	
			中国語Ⅱ	30		1	1	※	※	※	
			コリア語Ⅰ	30		1	1	※	※	※	
			コリア語Ⅱ	30		1	1	※	※	※	
			フランス語Ⅰ	30		1	1	※	※	※	
			フランス語Ⅱ	30		1	1	※	※	※	
			スペイン語Ⅰ	30		1	1	※	※	※	
			スペイン語Ⅱ	30		1	1	※	※	※	
			手話	30		1	1	※	※	※	
			日本語表現法	30		2	2	※	※	※	
			人間関係とコミュニケーション	30		2	2	※	※	※	
			海外英語研修	30		2	2	※	※	※	
			芸術活動A	30		1	1	※	※	※	
			芸術活動B	30		1	1	※	※	※	
			社会参加活動	30		1	1	※	※	※	
			スポーツ実技Ⅰ	30		1	1	※	※	※	
			スポーツ実技Ⅱ	30		1	1	※	※	※	
			スポーツと人間	30		2	2	※	※	※	

科目／領域				授業科目の名称	時間数	単位数		配当年次				備考	
						必修	選択	1年次	2年次	3年次	4年次		
共通科目	教養科目	発展階層	総合力養成	総合文化研究A	15		1		1	※	※	発展階層の2領域 （「総合力養成」、「人間性涵養」）から各1単位以上選択 計4単位以上選択 ※ただし教養ゼミナールはどちらの領域にも適用可とする。	
				総合文化研究B	15		1		1	※	※		
				総合文化研究C	15		1		1	※	※		
				国際関係研究	15		1		1	※	※		
				国際協力研究	15		1		1	※	※		
				地球環境論	15		1		1	※	※		
				埼玉研究	15		1		1	※	※		
		人間性涵養	比較文化研究	15		1		1	※	※			
			生命の意味	15		1		1	※	※			
			生命倫理の諸問題	15		1		1	※	※			
			人間関係論	15		1		1	※	※			
			人間の探求	15		1		1	※	※			
			※	教養ゼミナール	30		2		2	※	※		
	初年次科目			スタートアップセミナー	30	2		2					
	I P E科目			ヒューマンケア論	30	2		2					
				ヒューマンケア体験実習	45	1		1					
				I P W論	15	1			1				
				I P W演習	15	1				1			
				I P W実習	45	1					1		
専門科目	専門基盤科目		解剖学	30	2		2				「栄養学概論」「臨床画像診断演習B」から1科目以上選択 計3単位以上選択		
			生理学	30	2		2						
			人間発達学	30	2		2						
			心の健康	30		2	2						
			救命救急法とファーストエイド	15	1		1						
			解剖学特論	30	1		1						
			生化学概論	15		1	1						
			臨床心理学	30	2		2						
			家庭支援論	30		2	2						
			カウンセリング技法	30	1		1						
			認知行動科学	15		1	1						
			解剖学実習	45	1		1						
			生理学特論	30	1		1						
			病理学	15	1		1						
			栄養学概論	15		1	1						
			臨床画像診断演習B	15		1		1					
			内科学	30	2			2					
			整形外科学	30	2			2					
			脳神経内科学	30	2			2					
			精神医学	30	2			2					
			小児科学	15	1			1					
			老年医学	15		1		1					
			社会保障概論	30		2		2					
			衛生学・公衆衛生学	30		2		2					
			保健福祉統計	15		1		1					
			疫学	15		1		1					
			生理学実習	45	1			1					
			リハビリテーション医学	30	2			2					
			内科学臨床講義	15		1		1					
			臨床薬学	15	1					1			
		作業療法学専門科目		生活と障害	15	1		1				「作業療法研究A」「作業療法研究B」から1科目選択	
			作業療法学概論	30	2		2						
			作業療法マネジメント論	15	1		1						
			作業療法運動学	30	2		2						
			基礎作業学	15	1			1					
			作業療法運動学実習	45	1			1					
			身体機能作業療法学	15	1			1					
			身体機能作業療法評価学	15	1			1					
			身体機能作業療法評価学演習	15	1			1					
			身体機能作業療法評価学実習	45	1			1					

科目／領域		授業科目の名称	時間数	単位数		配当年次				備考
				必修	選択	1年次	2年次	3年次	4年次	
専門科目	作業療法学専門科目	身体機能作業療法評価学	15	1			1			
		身体機能作業療法評価学演習	15	1			1			
		身体機能作業療法評価学実習	45	1			1			
		日常生活活動学	15	1			1			
		日常生活活動評価学	15	1			1			
		高次脳機能作業療法学	15	1			1			
		高次脳機能作業療法評価学	15	1			1			
		作業分析学実習	45	1			1			
		作業療法情報管理論	15	1			1			
		臨床作業療法技能実習	45	1			1			
		臨地体験実習（身体機能）	135	3			3			
		精神機能作業療法学	15	1			1			
		精神機能作業療法評価学	15	1				1		
		臨地体験実習（精神機能）	135	3				3		
		作業治療学	15	1				1		
		身体機能作業療法学実習（運動器）	45	1				1		
		身体機能作業療法学実習（中枢神経）	45	1				1		
		日常生活活動学実習	45	1				1		
		生活環境技術学	15	1				1		
		生活環境技術学演習	30	1				1		
		精神機能作業療法学実習	45	1				1		
		高次脳機能作業療法学演習	30	1				1		
		義肢・装具学	15	1				1		
		義肢・装具学実習	45	1				1		
		地域作業療法学	30	2				2		
		高齢期作業療法学	15	1				1		
		高齢期作業療法学実習	45	1				1		
		発達期作業療法学演習	30	1				1		
		発達期作業療法学実習	45	1				1		
		臨地体験実習（高齢期・発達期）	90	2				2		
		職業関連技術学	15	1				1		
		職業関連技術学実習	45		1			1		
		基礎作業学実習	30		1			1		
		作業療法安全管理学	15		1			1		
		作業療法研究法	15	1				1		
		作業療法研究A	－		3					3
		作業療法研究B	－		3					3
		臨地総合実習（身体機能）	315	7						7
		臨地総合実習（精神機能）	315	7						7
		作業療法総合演習	30	1						1
		身体機能作業療法学特講	30		1					1
		精神機能作業療法学特講	30		1					1
		高齢期作業療法学特講	30		1					1
		発達期作業療法学特講	30		1					1
		生活機能作業療法学特講	30		1					1
		高次脳機能作業療法学特講	30		1					1
卒業要件 (単位数)	共通科目	区分		必修	選択	計				
		教養科目		5	20以上	25以上				
		初年次科目		2	－	2				
		IPE科目		6	－	6				
		専門基盤科目		27	3以上	30以上				
		作業療法学専門科目		62	3以上	65以上				
計			102	26以上	128以上					

[先修条件]

1. 教養科目について

自然科学実験を除く実験科目（物理学実験、化学実験、生物学実験）の履修は、関連する科目（物理学、化学、生物学）の単位を修得済み、または修得見込みであること。ただし、令和6年度以降の入学者については、上記実験科目の科目責任者が履修を認める場合は、この限りではない。なお、単位修得見込みとは、単位修得のための受験資格を得ていることをいう。（以下の先修条件でも同じ）

2. 専門基盤科目について

- (1) 解剖学実習を履修するには、解剖学及び解剖学特論の単位を修得済みであること。ただし、単位修得見込みでも履修を認める。
- (2) 生理学実習を履修するには、生理学及び生理学特論の単位を修得済みであること。ただし、単位修得見込みでも履修を認める。

3. 作業療法学専門科目について

- (1) 臨地体験実習(身体機能)について
臨地体験実習(身体機能)を履修するには、作業療法学専門科目のうち、2年次後期までに配当されているすべての必修科目の単位を修得済みであること。ただし、単位修得見込みでも履修を認める。
- (2) 臨地体験実習(精神機能)について
臨地体験実習(精神機能)を履修するには、作業療法学専門科目のうち、3年次前期までに配当されているすべての必修科目の単位を修得済みであること。ただし、単位修得見込みでも履修を認める。
- (3) 臨地体験実習(高齢期・発達期)について
臨地体験実習(高齢期・発達期)を履修するには、作業療法学専門科目のうち、3年次後期までに配当されているすべての必修科目の単位を修得済みであること。ただし、単位修得見込みでも履修を認める。
- (4) 臨地総合実習(身体機能)及び臨地総合実習(精神機能)について
臨地総合実習(身体機能)及び臨地総合実習(精神機能)を履修するには、専門基盤科目及び作業療法学専門科目のうち、3年次後期までに配当されているすべての必修科目の単位を修得済みであること。ただし、単位修得見込みでも履修を認める。

科目／領域			授業科目の名称	時間数	単位数		配当年次				備考
					必修	選択	1年次	2年次	3年次	4年次	
共通科目	教養科目	リテラシー	英語Ⅰ	30	1		1				
			英語Ⅱ	30	1		1				
			英語Ⅲ	30	1			1			
			英語Ⅳ	30	1			1			
			コンピュータ演習	30	1		1				
		人文社会科学	哲学	30		2	2	※	※	※	主幹階層の3領域 （「人文社会科学」、「自然科学」、「言語・表現・運動」）から 各2単位以上選択 計6単位以上選択
			倫理学	30		2	2	※	※	※	
			宗教学	30		2	2	※	※	※	
			文学A	30		2	2	※	※	※	
			文学B	30		2	2	※	※	※	
			歴史学A	30		2	2	※	※	※	
			歴史学B	30		2	2	※	※	※	
			文化人類学	30		2	2	※	※	※	
			民俗学	30		2	2	※	※	※	
			法学（日本国憲法を含む）	30		2	2	※	※	※	
			政治学	30		2	2	※	※	※	
			経済学	30		2	2	※	※	※	
			社会学	30		2	2	※	※	※	
			教育学	30		2	2	※	※	※	
			心理学	30		2	2	※	※	※	
		自然科学	コンピュータ科学入門	30		2	2	※	※	※	
			基本統計学	30		2	2	※	※	※	
			科学史	30		2	2	※	※	※	
			数理科学	30		2	2	※	※	※	
			物質の科学	30		2	2	※	※	※	
			物理学	30		2	2	※	※	※	
			化学	30		2	2	※	※	※	
			生物学	30		2	2	※	※	※	
			自然科学実験	30		1	1	※	※	※	
			物理学実験	45		1	1	※	※	※	
			化学実験	45		1	1	※	※	※	
			生物学実験	45		1	1	※	※	※	
		言語・表現・運動	英語演習A	30		1	1	※	※	※	
			英語演習B	30		1	1	※	※	※	
			英語演習C	30		1	1	※	※	※	
			英語演習D	30		1	1	※	※	※	
			中国語Ⅰ	30		1	1	※	※	※	
			中国語Ⅱ	30		1	1	※	※	※	
			韓国語Ⅰ	30		1	1	※	※	※	
			韓国語Ⅱ	30		1	1	※	※	※	
			フランス語Ⅰ	30		1	1	※	※	※	
			フランス語Ⅱ	30		1	1	※	※	※	
			スペイン語Ⅰ	30		1	1	※	※	※	
			スペイン語Ⅱ	30		1	1	※	※	※	
			手話	30		1	1	※	※	※	
			日本語表現法	30		2	2	※	※	※	
			人間関係とコミュニケーション	30		2	2	※	※	※	
			海外英語研修	30		2	2	※	※	※	
			芸術活動A	30		1	1	※	※	※	
			芸術活動B	30		1	1	※	※	※	
			社会参加活動	30		1	1	※	※	※	
			スポーツ実技Ⅰ	30		1	1	※	※	※	
			スポーツ実技Ⅱ	30		1	1	※	※	※	
			スポーツと人間	30		2	2	※	※	※	

科目／領域				授業科目の名称	時間数	単位数		配当年次				備考
						必修	選択	1年次	2年次	3年次	4年次	
共通科目	教養科目	発展階層	総合力養成	総合文化研究A	15		1		1	※	※	発展階層の2領域（「総合力養成」、「人間性涵養」）から各1単位以上選択計4単位以上選択 ※ただし教養ゼミナールはどちらの領域にも適用可とする。
				総合文化研究B	15		1		1	※	※	
				総合文化研究C	15		1		1	※	※	
				国際関係研究	15		1		1	※	※	
				国際協力研究	15		1		1	※	※	
				地球環境論	15		1		1	※	※	
				埼玉研究	15		1		1	※	※	
		人間性涵養		比較文化研究	15		1		1	※	※	
				生命の意味	15		1		1	※	※	
				生命倫理の諸問題	15		1		1	※	※	
				人間関係論	15		1		1	※	※	
				人間の探求	15		1		1	※	※	
		※		教養ゼミナール	30		2		2	※	※	
	初年次科目			スタートアップセミナー	30	2		2				
	I P E 科目				ヒューマンケア論	30	2	2				
					ヒューマンケア体験実習	45	1	1				
					I P W論	15	1		1			
					I P W演習	15	1			1		
					I P W実習	45	1				1	
専門科目	専門基盤科目			栄養学概論	15		1	1				「精神医学」「精神医学概論」は、どちらか一方の科目のみ履修することができる。
				人間発達学	30		2	2				
				臨床心理学	30		2	2				
				認知行動科学	15		1	1				
				リハビリテーション医学概論	15		1	1				
				精神医学	30		2		2			
				精神医学概論	15		1		1			
				小児科学	15		1		1			
				カウンセリング技法	30		1	1				
				家庭支援論	30		2	2				
				心の健康	30		2	2				
				救命救急法とファーストエイド	15		1	1				
				衛生学・公衆衛生学	30		2		2			
				保健福祉統計	15		1		1			
				医学概論	30		2	2				
				生理学	30		2	2				
				解剖学	30		2	2				
				内科学	30		2		2			
				老年医学	15		1		1			
	社会福祉学専門科目	社会福祉基幹		社会福祉概論	30	2		2				
				現代社会と福祉	30	2			2			
				ソーシャルワーク概論	30	2		2				
				ソーシャルワーク論Ⅰ	30	2			2			
				ソーシャルワーク論Ⅱ	30		2		2			
				ソーシャルワーク論Ⅲ	30		2			2		
				社会福祉運営管理	30		2		2			
				子ども家庭福祉論	30	2		2				
				障害者福祉論	30	2			2			
				高齢者福祉論	30	2			2			
				介護福祉概論	30	2			2			
				社会保障論Ⅰ	30		2		2			
				社会保障論Ⅱ	30		2			2		
				公的扶助論	30		2			2		
				医療福祉論	30		2			2		
				地域福祉論	30		2			2		
				社会福祉行財政論	30		2			2		
				福祉計画論	30		2			2		
				権利擁護と成年後見制度	30		2			2		
				就労支援論	30		2			2		
				司法福祉	30		2			2		
				社会調査の基礎	30	2			2			

科目／領域			授業科目の名称	時間数	単位数		配当年次				備考
					必修	選択	1年次	2年次	3年次	4年次	
専門科目	社会福祉学専門科目	共生社会	生活福祉論	30		2		2			
			社会福祉の理論と思想史	30		2				2	
			医療と福祉の社会学	30		2		2			
			医療ソーシャルワーク論	30		2			2		
			高齢者保健福祉論	30		2			2		
			生活・福祉工学	30		2			2		
			福祉住環境学	30		2		2			
			ケアサービス演習	30		2		2			
			福祉カウンセリング演習	30		2			2		
			社会調査法	30		2			2		
			社会政策	30		2			2		
			社会保障と経済	30		2			2		
			公共経営論	30		2			2		
			国際社会福祉論	30		2			2		
		精神保健福祉	精神医学Ⅱ	30		2		2			
			精神科ソーシャルワーク論Ⅰ	30		2			2		
			精神科ソーシャルワーク論Ⅱ	30		2			2		
			精神科ソーシャルワーク論Ⅲ	30		2			2		
			精神科ソーシャルワーク論Ⅳ	30		2			2		
			精神保健学	30		2			2		
			精神保健福祉論Ⅰ	30		2		2			
			精神保健福祉論Ⅱ	30		2			2		
			精神保健福祉論Ⅲ	30		2			2		
		子ども学	保育者論	30		2	2				
			教育原理（幼）	30		2	2				
			保育原理	30		2		2			
			保育の心理学Ⅰ	30		2	2				
			保育の心理学Ⅱ	30		2	2				
			特別な教育・保育ニーズの理解とその支援	30		2			2		
			子ども家庭支援の心理学	30		2			2		
			発達障害論	30		2			2		
			教育行政（幼）	30		2		2			
			保育・教育課程論	30		2		2			
			保育相談支援	30		2			2		
			社会的養護	30		2		2			
			社会的養護内容	30		2			2		
			子どもの保健	30		2			2		
			子どもの食と栄養	60		4			4		
			保育内容総論	30		2			2		
			保育内容「健康」の指導法	30		2		2			
			保育内容「人間関係」の指導法	30		2		2			
			保育内容「環境」の指導法	30		2		2			
			保育内容「言葉」の指導法	30		2		2			
			保育内容「表現」の指導法Ⅰ	30		2		2			
			保育内容「表現」の指導法Ⅱ	30		2		2			
			保育内容「音楽表現」の指導法Ⅰ	30		2	2				
			乳児保育Ⅰ	30		2			2		
			乳児保育Ⅱ	30		2			2		
			幼児と健康	30		2		2			
			幼児と表現（音楽表現）Ⅰ	30		2		2			
			幼児と表現（音楽表現）Ⅱ	30		2			2		
			幼児と表現（造形表現）Ⅰ	30		2		2			
			幼児と表現（造形表現）Ⅱ	30		2			2		
			幼児と表現（身体表現）	30		2		2			

科目／領域			授業科目の名称	時間数	単位数		配当年次				備考
					必修	選択	1年次	2年次	3年次	4年次	
専門科目	社会福祉学専門科目	実習・演習	ソーシャルワーク実習Ⅰ	135		3	1年次	3	3年次	4年次	
			ソーシャルワーク実習Ⅱ	135		3			3		
			ソーシャルワーク実習指導Ⅰ	30		1		1			
			ソーシャルワーク実習指導Ⅱ	30		1			1		
			ソーシャルワーク実習指導Ⅲ	30		1			1		
			ソーシャルワーク実習指導Ⅳ	30		1			1		
			社会福祉演習	30	1		1				
			ソーシャルワーク演習Ⅰ	30	1		1				
			ソーシャルワーク演習Ⅱ	30	1			1			
			ソーシャルワーク演習Ⅲ	30		1		1			
			ソーシャルワーク演習Ⅳ	30		1			1		
			共生社会実習Ⅰ	45		1			1		
			共生社会実習Ⅱ	45		1			1		
			共生社会実習Ⅲ	45		1				1	
			共生社会実習Ⅳ	45		1				1	
			精神保健福祉援助実習Ⅰ	90		2				2	
			精神保健福祉援助実習Ⅱ	90		2				2	
			精神保健福祉援助実習指導Ⅰ	30		1			1		
			精神保健福祉援助実習指導Ⅱ	30		1				1	
			精神保健福祉援助実習指導Ⅲ	30		1				1	
			精神保健福祉援助演習Ⅰ	30		1			1		
			精神保健福祉援助演習Ⅱ	30		1				1	
			保育・教職実践演習(幼)	30		2				2	
			保育実習ⅠA	90		2			2		
			保育実習ⅠB	90		2			2		
			保育実習事前事後指導ⅠA	30		1			1		
			保育実習事前事後指導ⅠB	30		1			1		
			保育実習Ⅱ	90		2				2	
			保育実習Ⅲ	90		2				2	
			保育実習事前事後指導Ⅱ	30		1				1	
			保育実習事前事後指導Ⅲ	30		1				1	
	社会福祉	社会福祉専門演習Ⅰ	30	2				2			
		社会福祉専門演習Ⅱ	30	2				2			
		社会福祉専門演習Ⅲ	30	2					2		
		社会福祉専門演習Ⅳ	30	2					2		
		卒業研究	—	4					4		
卒業要件 (単位数)			区分	必修	選択	計					
			科目共通	教養科目	5	20以上	25以上				
				初年次科目	2	—	2				
				IPE科目	6	—	6				
			科目専門	専門基盤科目	—	62以上	95以上				
				社会福祉学専門科目	33						
			計	46	82以上	128以上					

[先修条件]

1. 教養科目について

自然科学実験を除く実験科目（物理学実験、化学実験、生物学実験）の履修は、関連する科目（物理学、化学、生物学）の単位を修得済み、または修得見込みであること。なお、単位修得見込みとは、単位修得のための受験資格を得ていることをいう。（以下の先修条件でも同じ）

2. 社会福祉学専門科目について

(1) <社会福祉士国家試験受験資格取得>

ソーシャルワーク実習Ⅰを履修するには、社会福祉概論、社会福祉演習及びソーシャルワーク演習Ⅰの単位を修得済みであること。ただし、単位修得見込みでも履修を認める。ソーシャルワーク実習Ⅱを履修するには、ソーシャルワーク概論、ソーシャルワーク演習Ⅱの単位を修得済みであること。ただし、単位修得見込みでも履修を認める。

(2) <保育士資格取得>

保育実習Ⅱまたは保育実習Ⅲを履修するには、保育実習ⅠAおよび保育実習ⅠBの単位を修得済みであること。ただし、単位修得見込みでも履修を認める。

科目／領域			ナンバリング	授業科目の名称	時間数	単位数		配当年次				備考
						必修	選択	1年次	2年次	3年次	4年次	
共通科目	教養科目	リテラシー	B_LBA1102	英語Ⅰ	30	1		1				
			B_LBA1102	英語Ⅱ	30	1		1				
			B_LBA2102	英語Ⅲ	30	1			1			
			B_LBA2102	英語Ⅳ	30	1			1			
			B_LBA1170	コンピュータ演習	30	1		1				
		人文社会科学	B_LBA1210	哲学	30		2	2	※	※	※	主幹階層の3領域 （「人文社会科学」、 「自然科学」、 「言語・表現・運動」）から各 2単位以上選択 計6単位以上選択
			B_LBA1210	倫理学	30		2	2	※	※	※	
			B_LBA1210	宗教学	30		2	2	※	※	※	
			B_LBA1200	文学A*	30		2	2	※	※	※	
			B_LBA1200	文学B*	30		2	2	※	※	※	
			B_LBA1210	歴史学A*	30		2	2	※	※	※	
			B_LBA1210	歴史学B*	30		2	2	※	※	※	
			B_LBA1210	文化人類学	30		2	2	※	※	※	
			B_LBA1210	民俗学	30		2	2	※	※	※	
			B_LBA1220	法学（日本国憲法を含む）	30		2	2	※	※	※	
			B_LBA1220	政治学	30		2	2	※	※	※	
			B_LBA1220	経済学	30		2	2	※	※	※	
			B_LBA1220	社会学	30		2	2	※	※	※	
			B_LBA1230	教育学	30		2	2	※	※	※	
			B_LBA1230	心理学	30		2	2	※	※	※	
		自然科学	B_LBA1370	コンピュータ科学入門	30		2	2	※	※	※	
			B_LBA1370	基本統計学	30		2	2	※	※	※	
			B_LBA1380	科学史	30		2	2	※	※	※	
			B_LBA1380	数理科学	30		2	2	※	※	※	
			B_LBA1380	物質の科学	30		2	2	※	※	※	
			B_LBA1340	物理学	30		2	2	※	※	※	
			B_LBA1350	化学	30		2	2	※	※	※	
			B_LBA1360	生物学	30		2	2	※	※	※	
			B_LBA1380	自然科学実験	30		1	1	※	※	※	
			B_LBA1340	物理学実験	45		1	1	※	※	※	
			B_LBA1350	化学実験	45		1	1	※	※	※	
			B_LBA1360	生物学実験	45		1	1	※	※	※	
		言語・表現・運動	B_LBA1402	英語演習A	30		1	1	※	※	※	
			B_LBA1402	英語演習B	30		1	1	※	※	※	
			B_LBA1402	英語演習C	30		1	1	※	※	※	
			B_LBA1402	英語演習D	30		1	1	※	※	※	
			B_LBA1403	中国語Ⅰ	30		1	1	※	※	※	
			B_LBA1403	中国語Ⅱ	30		1	1	※	※	※	
			B_LBA1403	コリア語Ⅰ	30		1	1	※	※	※	
			B_LBA1403	コリア語Ⅱ	30		1	1	※	※	※	
			B_LBA1403	フランス語Ⅰ	30		1	1	※	※	※	
			B_LBA1403	フランス語Ⅱ	30		1	1	※	※	※	
			B_LBA1403	スペイン語Ⅰ	30		1	1	※	※	※	
			B_LBA1403	スペイン語Ⅱ	30		1	1	※	※	※	
			B_LBA1400	手話	30		1	1	※	※	※	
			B_LBA1400	日本語表現法	30		2	2	※	※	※	
			B_LBA1430	人間関係とコミュニケーション	30		2	2	※	※	※	
			B_LBA1402	海外英語研修	30		2	2	※	※	※	
			B_LBA1490	芸術活動A*	30		1	1	※	※	※	
			B_LBA1490	芸術活動B*	30		1	1	※	※	※	
			B_LBA1490	社会参加活動	30		1	1	※	※	※	
			B_LBA1490	スポーツ実技Ⅰ	30		1	1	※	※	※	
			B_LBA1490	スポーツ実技Ⅱ	30		1	1	※	※	※	
			B_LBA1490	スポーツと人間	30		2	2	※	※	※	

科目／領域				ナンバリング	授業科目の名称	時間数	単位数		配当年次				備考	
							必修	選択	1年次	2年次	3年次	4年次		
共通科目	教養科目	発展階層	総合力養成	B_LBA2580	総合文化研究A*	15		1		1	※	※	発展階層の2領域（「総合力養成」、「人間性涵養」）から各1単位以上選択計4単位以上選択 ※ただし教養ゼミナールはどちらの領域にも適用可とする。	
				B_LBA2580	総合文化研究B*	15		1		1	※	※		
				B_LBA2580	総合文化研究C*	15		1		1	※	※		
				B_LBA2580	国際関係研究	15		1		1	※	※		
				B_LBA2580	国際協力研究	15		1		1	※	※		
				B_LBA2580	地球環境論	15		1		1	※	※		
				B_LBA2580	埼玉研究	15		1		1	※	※		
		人間性涵養	B_LBA2680	比較文化研究	15		1		1	※	※			
			B_LBA2680	生命の意味	15		1		1	※	※			
			B_LBA2680	生命倫理の諸問題	15		1		1	※	※			
			B_LBA2680	人間関係論	15		1		1	※	※			
			B_LBA2680	人間の探求	15		1		1	※	※			
			※	B_LBA2780	教養ゼミナール*	30		2		2	※	※		
	初年次科目			B_FYE1100	スタートアップセミナー	30	2		2					
	I P E 科目				B_IPE1100	ヒューマンケア論	30	2		2				
					B_IPE1300	ヒューマンケア体験実習	45	1		1				
					B_IPE2100	I P W論	15	1			1			
					B_IPE3200	I P W演習	15	1				1		
					B_IPE4300	I P W実習	45	1					1	
	専門科目	専門基盤科目				B_SSW1080	栄養学概論	15		1	1			
			B_SSW1080	人間発達学	30		2	2						
			B_SSW1080	臨床心理学	30		2	2						
			B_SSW1080	認知行動科学	15		1	1						
			B_SSW1080	リハビリテーション医学概論	15		1	1						
			B_SSW2080	精神医学	30		2		2					
			B_SSW2080	精神医学概論	15		1		1					
			B_SSW2080	小児科学	15		1		1					
			B_SSW1080	カウンセリング技法	30		1	1						
			B_SSW1080	家庭支援論	30		2	2						
			B_SSW1080	心の健康	30		2	2						
			B_SSW1080	救命救急法とファーストエイド	15		1	1						
			B_SSW2080	衛生学・公衆衛生学	30		2		2					
			B_SSW2080	保健福祉統計	15	1			1					
			B_SSW1080	医学概論	30		2	2						
			B_SSW1080	生理学	30		2	2						
			B_SSW1080	解剖学	30		2	2						
			B_SSW2080	内科学	30		2		2					
			B_SSW2080	老年医学	15		1		1					
社会福祉学専門科目			社会福祉基幹				B_SSW1100	社会福祉の原理と政策Ⅰ	30	2		2		
					B_SSW2110	社会福祉の原理と政策Ⅱ	30	2			2			
					B_SSW2120	社会調査の基礎	30	2			2			
					B_SSW1120	ソーシャルワーク概論Ⅰ	30	2		2				
					B_SSW1120	ソーシャルワーク概論Ⅱ	30	2		2				
					B_SSW2120	ソーシャルワークの理論と方法Ⅰ	30	2			2			
					B_SSW2120	ソーシャルワークの理論と方法Ⅱ	30		2		2			
					B_SSW3120	ソーシャルワークの理論と方法(専門)Ⅰ	30		2			2		
					B_SSW3120	ソーシャルワークの理論と方法(専門)Ⅱ	30		2			2		
					B_SSW3110	地域福祉と包括的支援体制Ⅰ	30		2			2		
					B_SSW3130	地域福祉と包括的支援体制Ⅱ	30		2			2		
					B_SSW2120	福祉サービスの組織と経営	30		2		2			
					B_SSW2110	社会保障論Ⅰ	30		2		2			
					B_SSW3110	社会保障論Ⅱ	30		2			2		
					B_SSW2130	高齢者福祉論	30	2			2			
					B_SSW2130	障害者福祉論	30	2			2			
					B_SSW1130	子ども家庭福祉論	30	2		2				
					B_SSW2130	公的扶助論	30		2		2			
					B_SSW3130	医療福祉論	30		2			2		
					B_SSW3130	権利擁護を支える法制度	30		2			2		
			B_SSW3130	司法福祉論	30		2			2				

科目／領域			ナンバリング	授業科目の名称	時間数	単位数		配当年次				備考
						必修	選択	1年次	2年次	3年次	4年次	
専門科目	社会福祉学専門科目	共生社会	B_SSW3210	福祉社会特講Ⅰ	30		2			2	※	
			B_SSW3230	福祉社会特講Ⅱ	30		2			2	※	
			B_SSW2200	福祉社会特講Ⅲ	30		2		2	※	※	
			B_SSW3230	福祉社会特講Ⅳ	30		2			2	※	
			B_SSW3220	ソーシャルワーク特論Ⅰ	30		2			2	※	
			B_SSW3220	ソーシャルワーク特論Ⅱ	30		2			2	※	
			B_SSW3230	ソーシャルワーク特論Ⅲ	30		2			2	※	
			B_SSW3220	ソーシャルワーク特論Ⅳ	30		2			2	※	
			B_SSW2230	ケアと環境Ⅰ	30		2		2	※	※	
			B_SSW2230	ケアと環境Ⅱ	30		2		2	※	※	
			B_SSW2230	ケアと環境Ⅲ	30		2		2	※	※	
			B_SSW3230	ケアと環境Ⅳ	30		2			2	※	
		精神保健福祉	B_SSW2380	精神医学Ⅱ	30		2		2			
			B_SSW3380	精神保健学	30		2			2		
			B_SSW2310	精神保健福祉の原理Ⅰ	30		2		2			
			B_SSW2320	精神保健福祉の原理Ⅱ	30		2		2			
			B_SSW3390	ソーシャルワークの理論と方法(専門)Ⅲ	30		2			2		
			B_SSW3310	ソーシャルワークの理論と方法(専門)Ⅳ	30		2			2		
			B_SSW2320	精神障害リハビリテーション論	30		2		2			
			B_SSW2330	精神保健福祉制度論	30		2		2			
		子ども学	B_SSW1400	保育者論	30		2	2				
			B_SSW1400	教育原理(幼)	30		2	2				
			B_SSW2400	保育原理	30		2		2			
			B_SSW1400	保育の心理学Ⅰ	30		2	2				
			B_SSW1400	保育の心理学Ⅱ	30		2	2				
			B_SSW3420	特別な教育・保育ニーズの理解とその支援	30		2			2		
			B_SSW3400	子ども家庭支援の心理学	30		2			2		
			B_SSW3400	発達障害論	30		2			2		
			B_SSW2410	教育行政(幼)	30		2		2			
			B_SSW2400	保育・教育課程論	30		2		2			
			B_SSW3420	保育相談支援	30		2			2		
			B_SSW2410	社会的養護	30		2		2			
			B_SSW3420	社会的養護内容	30		2			2		
			B_SSW3420	子どもの保健	30		2			2		
			B_SSW3420	子どもの食と栄養	60		4			4		
			B_SSW3420	保育内容総論	30		2			2		
			B_SSW2420	保育内容「健康」の指導法	30		2		2			
			B_SSW2420	保育内容「人間関係」の指導法	30		2		2			
			B_SSW2420	保育内容「環境」の指導法	30		2		2			
			B_SSW2420	保育内容「言葉」の指導法	30		2		2			
			B_SSW2420	保育内容「表現」の指導法Ⅰ	30		2		2			
			B_SSW2420	保育内容「表現」の指導法Ⅱ	30		2		2			
			B_SSW1420	保育内容「音楽表現」の指導法Ⅰ	30		2	2				
			B_SSW3420	乳児保育Ⅰ	30		2			2		
			B_SSW3420	乳児保育Ⅱ	30		2			2		
			B_SSW2420	幼児と健康	30		2		2			
			B_SSW2420	幼児と表現(音楽表現)Ⅰ	30		2		2			
			B_SSW3420	幼児と表現(音楽表現)Ⅱ	30		2			2		
			B_SSW2420	幼児と表現(造形表現)Ⅰ	30		2		2			
			B_SSW3420	幼児と表現(造形表現)Ⅱ	30		2			2		
			B_SSW2420	幼児と表現(身体表現)	30		2		2			

専 門 科 目	社会福祉学専門科目	実習・演習	B_SSW2560	ソーシャルワーク実習Ⅰ	120		4		4		
			B_SSW3560	ソーシャルワーク実習Ⅱ	60		2			2	
			B_SSW3560	ソーシャルワーク実習Ⅲ	60		2			2	
			B_SSW2560	ソーシャルワーク実習指導Ⅰ	30		1		1		
			B_SSW3560	ソーシャルワーク実習指導Ⅱ	30		1			1	
			B_SSW3560	ソーシャルワーク実習指導Ⅲ	30		1			1	
			B_SSW1620	社会福祉演習	30	1		1			
			B_SSW1620	ソーシャルワーク演習Ⅰ	30	1		1			
			B_SSW2620	ソーシャルワーク演習Ⅱ	30	1			1		
			B_SSW2620	ソーシャルワーク演習Ⅲ	30		1		1		
			B_SSW3620	ソーシャルワーク演習Ⅳ	30		1			1	
			B_SSW3560	共生社会実習Ⅰ	45		1			1	
			B_SSW3560	共生社会実習Ⅱ	45		1			1	
			B_SSW4560	共生社会実習Ⅲ	45		1				1
			B_SSW4560	共生社会実習Ⅳ	45		1				1
			B_SSW4A60	精神保健福祉援助実習Ⅰ	90		3				3
			B_SSW4A60	精神保健福祉援助実習Ⅱ	90		3				3
			B_SSW3A60	精神保健福祉援助実習指導Ⅰ	30		1			1	
			B_SSW4A60	精神保健福祉援助実習指導Ⅱ	30		1				1
			B_SSW4A60	精神保健福祉援助実習指導Ⅲ	30		1				1
			B_SSW3A20	精神保健福祉援助演習Ⅰ	30		1			1	
			B_SSW4A20	精神保健福祉援助演習Ⅱ	30		1				1
			B_SSW4A20	精神保健福祉援助演習Ⅲ	30		1				1
			B_SSW4B20	保育・教職実践演習(幼)	30		2				2
			B_SSW3B60	保育実習ⅠA	90		2			2	
			B_SSW3B60	保育実習ⅠB	90		2			2	
			B_SSW3B60	保育実習事前事後指導ⅠA	30		1			1	
			B_SSW3B60	保育実習事前事後指導ⅠB	30		1			1	
			B_SSW4B60	保育実習Ⅱ	90		2				2
			B_SSW4B60	保育実習Ⅲ	90		2				2
			B_SSW4B60	保育実習事前事後指導Ⅱ	30		1				1
			B_SSW4B60	保育実習事前事後指導Ⅲ	30		1				1
	社会福祉研究	B_SSW3740	社会福祉専門演習Ⅰ	30	2				2		
		B_SSW3740	社会福祉専門演習Ⅱ	30	2				2		
		B_SSW4750	社会福祉専門演習Ⅲ	30	2					2	
		B_SSW4750	社会福祉専門演習Ⅳ	30	2					2	
		B_SSW4770	卒業研究	—	4					4	
卒業要件 (単位数)			区分		必修	選択	計				
			共通科目	教養科目	5	20以上	25以上				
				初年次科目	2	—	2				
				IPE科目	6	—	6				
			専門科目	専門基盤科目	1	61以上	95以上				
				社会福祉学専門科目	33						
			計		47	81以上	128以上				

[先修条件]

1. 教養科目について

自然科学実験を除く実験科目（物理学実験、化学実験、生物学実験）の履修は、関連する科目（物理学、化学、生物学）の単位を修得済み、または修得見込みであること。ただし、令和6年度以降の入学者（3年次編入生の場合は令和8年度以降）については、上記実験科目の科目責任者が履修を認める場合は、この限りではない。なお、単位修得見込みとは、単位修得のための受験資格を得ていることをいう。（以下の先修条件でも同じ）

2. 社会福祉学専門科目について

(1) ＜社会福祉士国家試験受験資格取得＞

ソーシャルワーク実習Ⅰを履修するには、社会福祉の原理と政策Ⅰ、ソーシャルワーク概論Ⅰ、社会福祉演習およびソーシャルワーク演習Ⅰの単位を修得済みであること。ただし、単位修得見込みでも履修を認める。ソーシャルワーク実習Ⅱを履修するには、ソーシャルワーク概論Ⅱ、ソーシャルワーク論Ⅰおよびソーシャルワーク演習Ⅱの単位を修得済みであること。ただし、単位修得見込みでも履修を認める。

(2) ＜保育士資格取得＞

保育実習Ⅱまたは保育実習Ⅲを履修するには、保育実習ⅠAおよび保育実習ⅠBの単位を修得済みであること。ただし、単位修得見込みでも履修を認める。

科目／領域			ナンバリング	授業科目の名称	時間数	単位数		配当年次				備考
						必修	選択	1年次	2年次	3年次	4年次	
共通科目	教養科目	リテラシー	B_LBA1102	英語Ⅰ	30	1		1				
			B_LBA1102	英語Ⅱ	30	1		1				
			B_LBA2102	英語Ⅲ	30	1			1			
			B_LBA2102	英語Ⅳ	30	1			1			
			B_LBA1170	コンピュータ演習	30	1		1				
		人文社会科学	B_LBA1210	哲学	30		2	2	※	※	※	主幹階層の3領域 （「人文社会科学」、「自然科学」、「言語・表現・運動」）から各 2単位以上選択 計6単位以上選択
			B_LBA1210	倫理学	30		2	2	※	※	※	
			B_LBA1210	宗教学	30		2	2	※	※	※	
			B_LBA1200	文学A*	30		2	2	※	※	※	
			B_LBA1200	文学B*	30		2	2	※	※	※	
			B_LBA1210	歴史学A*	30		2	2	※	※	※	
			B_LBA1210	歴史学B*	30		2	2	※	※	※	
			B_LBA1210	文化人類学	30		2	2	※	※	※	
			B_LBA1210	民俗学	30		2	2	※	※	※	
			B_LBA1220	法学（日本国憲法を含む）	30		2	2	※	※	※	
			B_LBA1220	政治学	30		2	2	※	※	※	
			B_LBA1220	経済学	30		2	2	※	※	※	
			B_LBA1220	社会学	30		2	2	※	※	※	
			B_LBA1230	教育学	30		2	2	※	※	※	
			B_LBA1230	心理学	30		2	2	※	※	※	
		自然科学	B_LBA1370	コンピュータ科学入門	30		2	2	※	※	※	
			B_LBA1370	基本統計学	30		2	2	※	※	※	
			B_LBA1380	科学史	30		2	2	※	※	※	
			B_LBA1380	数理科学	30		2	2	※	※	※	
			B_LBA1380	物質の科学	30		2	2	※	※	※	
			B_LBA1340	物理学	30		2	2	※	※	※	
			B_LBA1350	化学	30		2	2	※	※	※	
			B_LBA1360	生物学	30		2	2	※	※	※	
			B_LBA1380	自然科学実験	30		1	1	※	※	※	
			B_LBA1340	物理学実験	45		1	1	※	※	※	
			B_LBA1350	化学実験	45		1	1	※	※	※	
			B_LBA1360	生物学実験	45		1	1	※	※	※	
		言語・表現・運動	B_LBA1402	英語演習A	30		1	1	※	※	※	
			B_LBA1402	英語演習B	30		1	1	※	※	※	
			B_LBA1402	英語演習C	30		1	1	※	※	※	
			B_LBA1402	英語演習D	30		1	1	※	※	※	
			B_LBA1403	中国語Ⅰ	30		1	1	※	※	※	
			B_LBA1403	中国語Ⅱ	30		1	1	※	※	※	
			B_LBA1403	コリア語Ⅰ	30		1	1	※	※	※	
			B_LBA1403	コリア語Ⅱ	30		1	1	※	※	※	
			B_LBA1403	フランス語Ⅰ	30		1	1	※	※	※	
			B_LBA1403	フランス語Ⅱ	30		1	1	※	※	※	
			B_LBA1403	スペイン語Ⅰ	30		1	1	※	※	※	
			B_LBA1403	スペイン語Ⅱ	30		1	1	※	※	※	
			B_LBA1400	手話	30		1	1	※	※	※	
			B_LBA1400	日本語表現法	30		2	2	※	※	※	
			B_LBA1430	人間関係とコミュニケーション	30		2	2	※	※	※	
			B_LBA1402	海外英語研修	30		2	2	※	※	※	
			B_LBA1490	芸術活動A*	30		1	1	※	※	※	
			B_LBA1490	芸術活動B*	30		1	1	※	※	※	
			B_LBA1490	社会参加活動	30		1	1	※	※	※	
			B_LBA1490	スポーツ実技Ⅰ	30		1	1	※	※	※	
			B_LBA1490	スポーツ実技Ⅱ	30		1	1	※	※	※	
			B_LBA1490	スポーツと人間	30		2	2	※	※	※	

科目／領域				ナンバリング	授業科目の名称	時間数	単位数		配当年次				備考		
							必修	選択	1年次	2年次	3年次	4年次			
共通科目	教養科目	発展階層	総合力養成	B_LBA2580	総合文化研究A*	15		1		1	※	※	発展階層の2領域（「総合力養成」、「人間性涵養」）から各1単位以上選択計4単位以上選択 ※ただし教養ゼミナールはどちらの領域にも適用可とする。		
				B_LBA2580	総合文化研究B*	15		1		1	※	※			
				B_LBA2580	総合文化研究C*	15		1		1	※	※			
				B_LBA2580	国際関係研究	15		1		1	※	※			
				B_LBA2580	国際協力研究	15		1		1	※	※			
				B_LBA2580	地球環境論	15		1		1	※	※			
				B_LBA2580	埼玉研究	15		1		1	※	※			
		人間性涵養	B_LBA2680	比較文化研究	15		1		1	※	※				
			B_LBA2680	生命の意味	15		1		1	※	※				
			B_LBA2680	生命倫理の諸問題	15		1		1	※	※				
			B_LBA2680	人間関係論	15		1		1	※	※				
			B_LBA2680	人間の探求	15		1		1	※	※				
			※	B_LBA2780	教養ゼミナール*	30		2		2	※	※			
			初年次科目			B_FYE1100	スタートアップセミナー	30	2		2				
	I P E 科目				B_IPE1100	ヒューマンケア論	30	2		2					
					B_IPE1300	ヒューマンケア体験実習	45	1		1					
					B_IPE2100	I P W論	15	1			1				
					B_IPE3200	I P W演習	15	1				1			
					B_IPE4300	I P W実習	45	1					1		
	専門科目	専門基礎科目				B_SSW1080	栄養学概論	15		1	1				「精神医学」「精神医学概論」は、どちらか一方の科目のみ履修することができる。
						B_SSW1080	人間発達学	30		2	2				
						B_SSW1080	臨床心理学	30		2	2				
						B_SSW1080	認知行動科学	15		1	1				
						B_SSW1080	リハビリテーション医学概論	15		1	1				
						B_SSW2080	精神医学	30		2		2			
			B_SSW2080	精神医学概論	15		1		1						
			B_SSW2080	小児科学	15		1		1						
			B_SSW1080	カウンセリング技法	30		1	1							
			B_SSW1080	家庭支援論	30		2	2							
			B_SSW1080	心の健康	30		2	2							
			B_SSW1080	救命救急法とファーストエイド	15		1	1							
			B_SSW2080	衛生学・公衆衛生学	30		2		2						
			B_SSW2080	保健福祉統計	15	1			1						
			B_SSW1080	医学概論	30		2	2							
			B_SSW1080	生理学	30		2	2							
			B_SSW1080	解剖学	30		2	2							
			B_SSW2080	内科学	30		2		2						
			B_SSW2080	老年医学	15		1		1						
社会福祉学専門科目		社会福祉基幹	B_SSW1100	社会福祉の原理と政策Ⅰ	30	2			2						
			B_SSW2110	社会福祉の原理と政策Ⅱ	30	2				2					
			B_SSW2120	社会調査の基礎	30	2				2					
			B_SSW1120	ソーシャルワーク概論Ⅰ	30	2			2						
			B_SSW1120	ソーシャルワーク概論Ⅱ	30	2			2						
			B_SSW2120	ソーシャルワークの理論と方法Ⅰ	30	2				2					
			B_SSW2120	ソーシャルワークの理論と方法Ⅱ	30		2			2					
			B_SSW3120	ソーシャルワークの理論と方法(専門)Ⅰ	30		2				2				
			B_SSW3120	ソーシャルワークの理論と方法(専門)Ⅱ	30		2				2				
			B_SSW3110	地域福祉と包括的支援体制Ⅰ	30		2				2				
			B_SSW3130	地域福祉と包括的支援体制Ⅱ	30		2				2				
			B_SSW2120	福祉サービスの組織と経営	30		2			2					
			B_SSW2110	社会保障論Ⅰ	30		2			2					
			B_SSW3110	社会保障論Ⅱ	30		2				2				
			B_SSW2130	高齢者福祉論	30	2				2					
			B_SSW2130	障害者福祉論	30	2				2					
			B_SSW1130	子ども家庭福祉論	30	2			2						
			B_SSW2130	公的扶助論	30		2			2					
B_SSW3130	医療福祉論	30		2				2							
B_SSW3130	権利擁護を支える法制度	30		2				2							
B_SSW3130	司法福祉論	30		2				2							

科目／領域			ナンバリング	授業科目の名称	時間数	単位数		配当年次				備考
						必修	選択	1年次	2年次	3年次	4年次	
専門科目	社会福祉学専門科目	共生社会	B_SSW3210	福祉社会特講Ⅰ	30		2			2	※	
			B_SSW3230	福祉社会特講Ⅱ	30		2			2	※	
			B_SSW2200	福祉社会特講Ⅲ	30		2		2	※	※	
			B_SSW3230	福祉社会特講Ⅳ	30		2			2	※	
			B_SSW3220	ソーシャルワーク特論Ⅰ	30		2			2	※	
			B_SSW3220	ソーシャルワーク特論Ⅱ	30		2			2	※	
			B_SSW3230	ソーシャルワーク特論Ⅲ	30		2			2	※	
			B_SSW3220	ソーシャルワーク特論Ⅳ	30		2			2	※	
			B_SSW2230	ケアと環境Ⅰ	30		2		2	※	※	
			B_SSW2230	ケアと環境Ⅱ	30		2		2	※	※	
			B_SSW2230	ケアと環境Ⅲ	30		2		2	※	※	
			B_SSW3230	ケアと環境Ⅳ	30		2			2	※	
		精神保健福祉	B_SSW2380	精神医学Ⅱ	30		2		2			
			B_SSW3380	精神保健学	30		2			2		
			B_SSW2310	精神保健福祉の原理Ⅰ	30		2		2			
			B_SSW2320	精神保健福祉の原理Ⅱ	30		2		2			
			B_SSW3390	ソーシャルワークの理論と方法(専門)Ⅲ	30		2			2		
			B_SSW3310	ソーシャルワークの理論と方法(専門)Ⅳ	30		2			2		
			B_SSW2320	精神障害リハビリテーション論	30		2		2			
			B_SSW2330	精神保健福祉制度論	30		2		2			
		子ども学	B_SSW1400	保育者論	30		2	2				
			B_SSW1400	教育原理（幼）	30		2	2				
			B_SSW2400	保育原理	30		2		2			
			B_SSW1400	保育の心理学Ⅰ	30		2	2				
			B_SSW1400	保育の心理学Ⅱ	30		2	2				
			B_SSW3420	特別な教育・保育ニーズの理解とその支援	30		2			2		
			B_SSW3400	子ども家庭支援の心理学	30		2			2		
			B_SSW3400	発達障害論	30		2			2		
			B_SSW2410	教育行政（幼）	30		2		2			
			B_SSW2400	保育・教育課程論	30		2		2			
			B_SSW3420	保育相談支援	30		2			2		
			B_SSW2410	社会的養護	30		2		2			
			B_SSW3420	社会的養護内容	30		2			2		
			B_SSW3420	子どもの保健	30		2			2		
			B_SSW3420	子どもの食と栄養	60		4			4		
			B_SSW3420	保育内容総論	30		2			2		
			B_SSW2420	保育内容「健康」の指導法	30		2		2			
			B_SSW2420	保育内容「人間関係」の指導法	30		2		2			
			B_SSW2420	保育内容「環境」の指導法	30		2		2			
			B_SSW2420	保育内容「言葉」の指導法	30		2		2			
			B_SSW2420	保育内容「表現」の指導法Ⅰ	30		2		2			
			B_SSW2420	保育内容「表現」の指導法Ⅱ	30		2		2			
			B_SSW1420	保育内容「音楽表現」の指導法Ⅰ	30		2	2				
			B_SSW3420	乳児保育Ⅰ	30		2			2		
			B_SSW3420	乳児保育Ⅱ	30		2			2		
			B_SSW2420	幼児と健康	30		2		2			
			B_SSW2420	幼児と表現（音楽表現）Ⅰ	30		2		2			
			B_SSW3420	幼児と表現（音楽表現）Ⅱ	30		2			2		
			B_SSW2420	幼児と表現（造形表現）Ⅰ	30		2		2			
			B_SSW3420	幼児と表現（造形表現）Ⅱ	30		2			2		
			B_SSW2420	幼児と表現（身体表現）	30		2		2			

科目／領域		ナンバリング	授業科目の名称	時間数	単位数		配当年次				備考
					必修	選択	1年次	2年次	3年次	4年次	
専門科目	社会福祉学専門科目	実習・演習	B_SSW2560 ソーシャルワーク実習Ⅰ	120		4		4			
			B_SSW3560 ソーシャルワーク実習Ⅱ	60		2			2		
			B_SSW3560 ソーシャルワーク実習Ⅲ	60		2			2		
			B_SSW2560 ソーシャルワーク実習指導Ⅰ	30		1		1			
			B_SSW3560 ソーシャルワーク実習指導Ⅱ	30		1			1		
			B_SSW3560 ソーシャルワーク実習指導Ⅲ	30		1			1		
			B_SSW1620 社会福祉演習	30	1		1				
			B_SSW1620 ソーシャルワーク演習Ⅰ	30	1		1				
			B_SSW2620 ソーシャルワーク演習Ⅱ	30	1			1			
			B_SSW2620 ソーシャルワーク演習Ⅲ	30		1		1			
			B_SSW3620 ソーシャルワーク演習Ⅳ	30		1			1		
			B_SSW3560 共生社会実習Ⅰ	45		1			1		
			B_SSW3560 共生社会実習Ⅱ	45		1			1		
			B_SSW4560 共生社会実習Ⅲ	45		1				1	
			B_SSW4560 共生社会実習Ⅳ	45		1				1	
			B_SSW4A60 精神保健福祉援助実習Ⅰ	90		3					3
			B_SSW4A60 精神保健福祉援助実習Ⅱ	90		3					3
			B_SSW3A60 精神保健福祉援助実習指導Ⅰ	30		1			1		
			B_SSW4A60 精神保健福祉援助実習指導Ⅱ	30		1				1	
			B_SSW4A60 精神保健福祉援助実習指導Ⅲ	30		1				1	
			B_SSW3A20 精神保健福祉援助演習Ⅰ	30		1			1		
			B_SSW4A20 精神保健福祉援助演習Ⅱ	30		1				1	
			B_SSW4A20 精神保健福祉援助演習Ⅲ	30		1				1	
			B_SSW4B20 保育・教職実践演習(幼)	30		2					2
			B_SSW3B60 保育実習Ⅰ A	90		2				2	
			B_SSW3B60 保育実習Ⅰ B	90		2				2	
			B_SSW3B60 保育実習事前事後指導Ⅰ A	15		1				1	
			B_SSW3B60 保育実習事前事後指導Ⅰ B	15		1				1	
			B_SSW4B60 保育実習Ⅱ	90		2					2
			B_SSW4B60 保育実習Ⅲ	90		2					2
			B_SSW4B60 保育実習事前事後指導Ⅱ	15		1					1
			B_SSW4B60 保育実習事前事後指導Ⅲ	15		1					1
	社会福祉	B_SSW3740 社会福祉専門演習Ⅰ	30	2					2		
		B_SSW3740 社会福祉専門演習Ⅱ	30	2					2		
		B_SSW4750 社会福祉専門演習Ⅲ	30	2						2	
		B_SSW4750 社会福祉専門演習Ⅳ	30	2						2	
		B_SSW4770 卒業研究	—	4						4	
卒業要件 (単位数)		区分			必修	選択	計				
		共通科目	教養科目	5		20以上	25以上				
			初年次科目	2		—	2				
			IPE科目	6		—	6				
		専門科目	専門基盤科目	1		61以上	95以上				
			社会福祉学専門科目	33							
		計		47		81以上	128以上				

[先修条件]

1. 教養科目について

自然科学実験を除く実験科目（物理学実験、化学実験、生物学実験）の履修は、関連する科目（物理学、化学、生物学）の単位を修得済み、または修得見込みであること。ただし、令和6年度以降の入学者（3年次編入生の場合は令和8年度以降）については、上記実験科目の科目責任者が履修を認める場合は、この限りではない。なお、単位修得見込みとは、単位修得のための受験資格を得ていることをいう。（以下の先修条件でも同じ）

2. 社会福祉学専門科目について

(1) ＜社会福祉士国家試験受験資格取得＞

ソーシャルワーク実習Ⅰを履修するには、社会福祉の原理と政策Ⅰ、ソーシャルワーク概論Ⅰ、社会福祉演習およびソーシャルワーク演習Ⅰの単位を修得済みであること。ただし、単位修得見込みでも履修を認める。ソーシャルワーク実習Ⅱを履修するには、ソーシャルワーク概論Ⅱ、ソーシャルワーク論Ⅰおよびソーシャルワーク演習Ⅱの単位を修得済みであること。ただし、単位修得見込みでも履修を認める。

(2) ＜保育士実習＞

保育実習Ⅱまたは保育実習Ⅲを履修するには、保育実習ⅠAおよび保育実習ⅠBの単位を修得済みであること。ただし、単位修得見込みでも履修を認める。

科目／領域			ナンバリング	授業科目の名称	時間数	単位数		配当年次				備考
						必修	選択	1年次	2年次	3年次	4年次	
共通科目	教養科目	リテラシー	B_LBA1102	英語Ⅰ	30	1		1				
			B_LBA1102	英語Ⅱ	30	1		1				
			B_LBA2102	英語Ⅲ	30	1			1			
			B_LBA2102	英語Ⅳ	30	1			1			
			B_LBA1170	コンピュータ演習	30	1		1				
		人文社会科学	B_LBA1210	哲学	30		2	2	※	※	※	主幹階層の3領域 （「人文社会科学」、 「自然科学」、 「言語・表現・運動」）から 各2単位以上選択 計6単位以上選択
			B_LBA1210	倫理学	30		2	2	※	※	※	
			B_LBA1210	宗教学	30		2	2	※	※	※	
			B_LBA1200	文学A*	30		2	2	※	※	※	
			B_LBA1200	文学B*	30		2	2	※	※	※	
			B_LBA1210	歴史学A*	30		2	2	※	※	※	
			B_LBA1210	歴史学B*	30		2	2	※	※	※	
			B_LBA1210	文化人類学	30		2	2	※	※	※	
			B_LBA1210	民俗学	30		2	2	※	※	※	
			B_LBA1220	法学（日本国憲法を含む）	30	2		2	※	※	※	
			B_LBA1220	政治学	30		2	2	※	※	※	
			B_LBA1220	経済学	30		2	2	※	※	※	
			B_LBA1220	社会学	30		2	2	※	※	※	
			B_LBA1230	教育学	30		2	2	※	※	※	
			B_LBA1230	心理学	30		2	2	※	※	※	
		自然科学	B_LBA1370	コンピュータ科学入門	30	2		2	※	※	※	
			B_LBA1370	基本統計学	30		2	2	※	※	※	
			B_LBA1380	科学史	30		2	2	※	※	※	
			B_LBA1380	数理科学	30		2	2	※	※	※	
			B_LBA1380	物質の科学	30		2	2	※	※	※	
			B_LBA1340	物理学	30		2	2	※	※	※	
			B_LBA1350	化学	30		2	2	※	※	※	
			B_LBA1360	生物学	30		2	2	※	※	※	
			B_LBA1380	自然科学実験	30		1	1	※	※	※	
			B_LBA1340	物理学実験	45		1	1	※	※	※	
			B_LBA1350	化学実験	45		1	1	※	※	※	
			B_LBA1360	生物学実験	45		1	1	※	※	※	
		言語・表現・運動	B_LBA1402	英語演習A	30		1	1	※	※	※	選択科目のうち 「スポーツ実技Ⅰ」、 「スポーツ実技Ⅱ」から1単位以上選択
			B_LBA1402	英語演習B	30		1	1	※	※	※	
			B_LBA1402	英語演習C	30		1	1	※	※	※	
			B_LBA1402	英語演習D	30		1	1	※	※	※	
			B_LBA1403	中国語Ⅰ	30		1	1	※	※	※	
			B_LBA1403	中国語Ⅱ	30		1	1	※	※	※	
			B_LBA1403	コリア語Ⅰ	30		1	1	※	※	※	
			B_LBA1403	コリア語Ⅱ	30		1	1	※	※	※	
			B_LBA1403	フランス語Ⅰ	30		1	1	※	※	※	
			B_LBA1403	フランス語Ⅱ	30		1	1	※	※	※	
			B_LBA1403	スペイン語Ⅰ	30		1	1	※	※	※	
			B_LBA1403	スペイン語Ⅱ	30		1	1	※	※	※	
			B_LBA1400	手話	30		1	1	※	※	※	
			B_LBA1400	日本語表現法	30		2	2	※	※	※	
			B_LBA1430	人間関係とコミュニケーション	30		2	2	※	※	※	
			B_LBA1402	海外英語研修	30		2	2	※	※	※	
			B_LBA1490	芸術活動A*	30		1	1	※	※	※	
			B_LBA1490	芸術活動B*	30		1	1	※	※	※	
			B_LBA1490	社会参加活動	30		1	1	※	※	※	
			B_LBA1490	スポーツ実技Ⅰ	30		1	1	※	※	※	
			B_LBA1490	スポーツ実技Ⅱ	30		1	1	※	※	※	
			B_LBA1490	スポーツと人間	30	2		2	※	※	※	

科目／領域				ナンバリング	授業科目の名称	時間数	単位数		配当年次				備考		
							必修	選択	1年次	2年次	3年次	4年次			
共通科目	教養科目	発展階層	総合力養成	B_LBA2580	総合文化研究A*	15		1		1	※	※	発展階層の2領域 （「総合力養成」、 「人間性涵養」）か ら各1単位以上選択 計4単位以上選択 ※ただし教養ゼミ ナールはどちらの領 域にも適用可とす る。		
				B_LBA2580	総合文化研究B*	15		1		1	※	※			
				B_LBA2580	総合文化研究C*	15		1		1	※	※			
				B_LBA2580	国際関係研究	15		1		1	※	※			
				B_LBA2580	国際協力研究	15		1		1	※	※			
				B_LBA2580	地球環境論	15		1		1	※	※			
				B_LBA2580	埼玉研究	15		1		1	※	※			
		人間性涵養	B_LBA2680	比較文化研究	15		1		1	※	※				
			B_LBA2680	生命の意味	15		1		1	※	※				
			B_LBA2680	生命倫理の諸問題	15		1		1	※	※				
			B_LBA2680	人間関係論	15		1		1	※	※				
			B_LBA2680	人間の探求	15		1		1	※	※				
			※	B_LBA2780	教養ゼミナール*	30		2		2	※	※			
	初年次科目			B_FYE1100	スタートアップセミナー	30	2		2						
	I P E 科目				B_IPE1100	ヒューマンケア論	30	2		2					
					B_IPE1300	ヒューマンケア体験実習	45	1		1					
					B_IPE2100	I P W論	15	1			1				
					B_IPE3200	I P W演習	15	1				1			
					B_IPE4300	I P W実習	45	1						1	
専門科目	専門基盤科目				B_SCS1010	人間発達学	30		2	2					
					B_SCS1010	臨床心理学	30		2	2					
					B_SCS1010	認知行動科学	15		1	1					
					B_SCS1010	リハビリテーション医学概論	15		1	1					
					B_SCS2010	精神医学概論	15		1		1				
					B_SCS1010	医学概論	30		2	2					
					B_SCS1030	カウンセリング技法	30		1	1					
					B_SCS1010	家庭支援論	30		2	2					
					B_SCS1010	心の健康	30		2	2					
					B_SCS1010	救命救急法とファーストエイド	15		1	1					
	福祉子ども学専門科目	社会福祉				B_SCS1710	社会福祉概論	30		2	2				
						B_SCS1720	社会福祉演習	30	1		1				
						B_SCS2710	現代社会と福祉	30	2			2			
						B_SCS1710	ソーシャルワーク概論	30	2		2				
						B_SCS2710	ソーシャルワーク論Ⅰ	30		2		2			
						B_SCS1710	子ども家庭福祉論	30	2		2				
						B_SCS2710	障害者福祉論	30		2		2			
						B_SCS3710	公的扶助論	30		2			2		
						B_SCS3710	子ども家庭支援の心理学	30		2			2		
						B_SCS3310	発達障害論	30	2				2		
		子ども学				B_SCS1310	保育者論	30	2		2				
						B_SCS1310	教育原理（幼）	30	2		2				
						B_SCS2710	保育原理	30		2		2			
						B_SCS1310	保育の心理学Ⅰ	30	2		2				
						B_SCS1320	保育の心理学Ⅱ	30	2		2				
						B_SCS3320	特別な教育・保育ニーズの理解とその支援	30	2				2		
						B_SCS2310	教育行政（幼）	30	2			2			
						B_SCS2310	保育・教育課程論	30	2			2			
						B_SCS1410	教育方法論（幼）	30	2		2				
						B_SCS2410	幼児理解	30	2			2			
						B_SCS3420	保育相談支援	30	2				2		
						B_SCS2710	社会的養護	30		2		2			
						B_SCS3720	社会的養護内容	30		2			2		
						B_SCS3710	子どもの保健	30		2			2		
						B_SCS3720	子どもの食と栄養	60		4				4	
						B_SCS3220	保育内容総論	30	2					2	
						B_SCS2220	保育内容「健康」の指導法	30	2			2			
						B_SCS2220	保育内容「人間関係」の指導法	30	2			2			
						B_SCS2220	保育内容「環境」の指導法	30	2			2			
						B_SCS2220	保育内容「言葉」の指導法	30	2			2			
						B_SCS2220	保育内容「表現」の指導法Ⅰ	30	2			2			

科目／領域		ナンバリング	授業科目の名称	時間数	単位数		配当年次				備考	
					必修	選択	1年次	2年次	3年次	4年次		
専門科目	福祉子ども学専門科目	子ども学	B_SCS1220	保育内容「音楽表現」の指導法Ⅰ	30	2		2				事前事後指導を含む 事前事後指導を含む
			B_SCS3220	保育内容「音楽表現」の指導法Ⅱ	30	2				2		
			B_SCS3220	保育内容「造形表現」の指導法	30	2				2		
			B_SCS3220	保育内容「身体表現」の指導法	30	2				2		
			B_SCS3710	乳児保育Ⅰ	30		2			2		
			B_SCS3720	乳児保育Ⅱ	30		2			2		
			B_SCS2120	幼児と健康	30	2			2			
			B_SCS2120	幼児と人間関係	30	2			2			
			B_SCS2120	幼児と環境	30	2			2			
			B_SCS2120	幼児と言葉	30	2			2			
			B_SCS2120	幼児と表現（音楽表現）Ⅰ	30	2			2			
			B_SCS3120	幼児と表現（音楽表現）Ⅱ	30	2				2		
			B_SCS2120	幼児と表現（造形表現）Ⅰ	30	2			2			
			B_SCS3120	幼児と表現（造形表現）Ⅱ	30		2			2		
			B_SCS2120	幼児と表現（身体表現）	30	2			2			
		実習	B_SCS2540	教育実習（幼）Ⅰ	60	2			2			
			B_SCS4540	教育実習（幼）Ⅱ	120	4					4	
			B_SCS3740	保育実習ⅠA	90		2			2		
			B_SCS3740	保育実習ⅠB	90		2			2		
			B_SCS3720	保育実習事前事後指導ⅠA	30		1			1		
			B_SCS3720	保育実習事前事後指導ⅠB	30		1			1		
			B_SCS4740	保育実習Ⅱ	90		2				2	
			B_SCS4740	保育実習Ⅲ	90		2				2	
			B_SCS4720	保育実習事前事後指導Ⅱ	30		1				1	
		B_SCS4720	保育実習事前事後指導Ⅲ	30		1				1		
子ども学研究	B_SCS4520	保育・教職実践演習（幼）	30	2					2			
	B_SCS4620	卒業研究	－	4					4			
卒業要件 （単位数）		区分			必修	選択	計					
		共通科目	教養科目	11	14以上	25以上						
			初年次科目	2	－	2						
			IPE科目	6	－	6						
		専門科目	専門基盤科目	－	16以上	95以上						
			福祉子ども学専門科目	79								
		計			98	30以上	128以上					

〔先修条件〕

1. 教養科目について

自然科学実験を除く実験科目（物理学実験、化学実験、生物学実験）の履修は、関連する科目（物理学、化学、生物学）の単位を修得済み、または修得見込みであること。なお、単位修得見込みとは、単位修得のための受験資格を得ていることをいう。（以下の先修条件でも同じ）

2. 福祉子ども学専門科目について

(1) ＜教育実習（幼）＞

教育実習（幼）Ⅱを履修するには、教育実習（幼）Ⅰの単位を修得済みであること。ただし、単位修得見込みでも、履修を認める。

また、教育実習（幼）Ⅰ、教育実習（幼）Ⅱを履修するには、専門科目のうち、実習配当年次までに配当されている幼稚園教諭一種免許状取得のための必修科目の単位を修得済みであること。ただし、単位修得見込みでも履修を認める。

(2) ＜保育実習＞

保育実習Ⅱまたは保育実習Ⅲを履修するには、保育実習ⅠAおよび保育実習ⅠBの単位を修得済みであること。ただし、単位修得見込みでも履修を認める。

科目／領域			ナンバリング	授業科目の名称	時間数	単位数		配当年次				備考
						必修	選択	1年次	2年次	3年次	4年次	
共通科目	教養科目	リテラシー	B_LBA1102	英語Ⅰ	30	1		1				
			B_LBA1102	英語Ⅱ	30	1		1				
			B_LBA2102	英語Ⅲ	30	1			1			
			B_LBA2102	英語Ⅳ	30	1			1			
			B_LBA1170	コンピュータ演習	30	1		1				
		人文社会科学	B_LBA1210	哲学	30		2	2	※	※	※	主幹階層の3領域 （「人文社会科学」、 「自然科学」、 「言語・表現・運動」）から 各2単位以上選択 計6単位以上選択
			B_LBA1210	倫理学	30		2	2	※	※	※	
			B_LBA1210	宗教学	30		2	2	※	※	※	
			B_LBA1200	文学A*	30		2	2	※	※	※	
			B_LBA1200	文学B*	30		2	2	※	※	※	
			B_LBA1210	歴史学A*	30		2	2	※	※	※	
			B_LBA1210	歴史学B*	30		2	2	※	※	※	
			B_LBA1210	文化人類学	30		2	2	※	※	※	
			B_LBA1210	民俗学	30		2	2	※	※	※	
			B_LBA1220	法学（日本国憲法を含む）	30	2		2	※	※	※	
			B_LBA1220	政治学	30		2	2	※	※	※	
			B_LBA1220	経済学	30		2	2	※	※	※	
			B_LBA1220	社会学	30		2	2	※	※	※	
			B_LBA1230	教育学	30		2	2	※	※	※	
			B_LBA1230	心理学	30		2	2	※	※	※	
		自然科学	B_LBA1370	コンピュータ科学入門	30	2		2	※	※	※	
			B_LBA1370	基本統計学	30		2	2	※	※	※	
			B_LBA1380	科学史	30		2	2	※	※	※	
			B_LBA1380	数理科学	30		2	2	※	※	※	
			B_LBA1380	物質の科学	30		2	2	※	※	※	
			B_LBA1340	物理学	30		2	2	※	※	※	
			B_LBA1350	化学	30		2	2	※	※	※	
			B_LBA1360	生物学	30		2	2	※	※	※	
			B_LBA1380	自然科学実験	30		1	1	※	※	※	
			B_LBA1340	物理学実験	45		1	1	※	※	※	
			B_LBA1350	化学実験	45		1	1	※	※	※	
			B_LBA1360	生物学実験	45		1	1	※	※	※	
		言語・表現・運動	B_LBA1402	英語演習A	30		1	1	※	※	※	選択科目のうち 「スポーツ実技Ⅰ」、 「スポーツ実技Ⅱ」から1単位以上選択
			B_LBA1402	英語演習B	30		1	1	※	※	※	
			B_LBA1402	英語演習C	30		1	1	※	※	※	
			B_LBA1402	英語演習D	30		1	1	※	※	※	
			B_LBA1403	中国語Ⅰ	30		1	1	※	※	※	
			B_LBA1403	中国語Ⅱ	30		1	1	※	※	※	
			B_LBA1403	コリア語Ⅰ	30		1	1	※	※	※	
			B_LBA1403	コリア語Ⅱ	30		1	1	※	※	※	
			B_LBA1403	フランス語Ⅰ	30		1	1	※	※	※	
			B_LBA1403	フランス語Ⅱ	30		1	1	※	※	※	
			B_LBA1403	スペイン語Ⅰ	30		1	1	※	※	※	
			B_LBA1403	スペイン語Ⅱ	30		1	1	※	※	※	
			B_LBA1400	手話	30		1	1	※	※	※	
			B_LBA1400	日本語表現法	30		2	2	※	※	※	
			B_LBA1430	人間関係とコミュニケーション	30		2	2	※	※	※	
			B_LBA1402	海外英語研修	30		2	2	※	※	※	
			B_LBA1490	芸術活動A*	30		1	1	※	※	※	
			B_LBA1490	芸術活動B*	30		1	1	※	※	※	
			B_LBA1490	社会参加活動	30		1	1	※	※	※	
			B_LBA1490	スポーツ実技Ⅰ	30		1	1	※	※	※	
			B_LBA1490	スポーツ実技Ⅱ	30		1	1	※	※	※	
			B_LBA1490	スポーツと人間	30	2		2	※	※	※	

科目／領域				ナンバリング	授業科目の名称	時間数	単位数		配当年次				備考	
							必修	選択	1年次	2年次	3年次	4年次		
共通科目	教養科目	発展階層	総合力養成	B_LBA2580	総合文化研究A*	15		1			1	※	※	発展階層の2領域（「総合力養成」、「人間性涵養」）から各1単位以上選択計4単位以上選択 ※ただし教養ゼミナールはどちらの領域にも適用可とする。
				B_LBA2580	総合文化研究B*	15		1			1	※	※	
				B_LBA2580	総合文化研究C*	15		1			1	※	※	
				B_LBA2580	国際関係研究	15		1			1	※	※	
				B_LBA2580	国際協力研究	15		1			1	※	※	
				B_LBA2580	地球環境論	15		1			1	※	※	
				B_LBA2580	埼玉研究	15		1			1	※	※	
		人間性涵養	B_LBA2680	比較文化研究	15		1			1	※	※		
			B_LBA2680	生命の意味	15		1			1	※	※		
			B_LBA2680	生命倫理の諸問題	15		1			1	※	※		
			B_LBA2680	人間関係論	15		1			1	※	※		
			B_LBA2680	人間の探求	15		1			1	※	※		
			※	B_LBA2780	教養ゼミナール*	30		2			2	※	※	
	初年次科目			B_FYE1100	スタートアップセミナー	30	2			2				
	I P E科目			B_IPE1100	ヒューマンケア論	30	2			2				
				B_IPE1300	ヒューマンケア体験実習	45	1			1				
				B_IPE2100	I P W論	15	1				1			
				B_IPE3200	I P W演習	15	1					1		
				B_IPE4300	I P W実習	45	1							1
専門科目	専門基礎科目			B_SCS1010	人間発達学	30		2	2					
				B_SCS1010	臨床心理学	30		2	2					
				B_SCS1010	認知行動科学	15		1	1					
				B_SCS1010	リハビリテーション医学概論	15		1	1					
				B_SCS2010	精神医学概論	15		1			1			
				B_SCS1010	医学概論	30		2	2					
				B_SCS1030	カウンセリング技法	30		1	1					
				B_SCS1010	家庭支援論	30		2	2					
				B_SCS1010	心の健康	30		2	2					
				B_SCS1010	救命救急法とファーストエイド	15		1	1					
	福祉子ども学専門科目	社会福祉		B_SCS1710	社会福祉の原理と政策Ⅰ	30	2			2				
				B_SCS2710	社会福祉の原理と政策Ⅱ	30			2					
				B_SCS1710	ソーシャルワーク概論Ⅰ	30	2			2				
				B_SCS2710	ソーシャルワークの理論と方法Ⅰ	30			2					
				B_SCS1720	社会福祉演習	30	1			1				
				B_SCS1710	子ども家庭福祉論	30	2			2				
				B_SCS2710	障害者福祉論	30		2			2			
				B_SCS2710	公的扶助論	30		2			2			
				B_SCS3710	子ども家庭支援の心理学	30		2				2		
				B_SCS3310	発達障害論	30	2						2	
		子ども学		B_SCS1310	保育者論	30	2			2				
				B_SCS1310	教育原理（幼）	30	2			2				
				B_SCS2710	保育原理	30		2			2			
				B_SCS1310	保育の心理学Ⅰ	30	2			2				
				B_SCS1320	保育の心理学Ⅱ	30	2			2				
				B_SCS3320	特別な教育・保育ニーズの理解とその支援	30	2					2		
				B_SCS2310	教育行政（幼）	30	2				2			
				B_SCS2310	保育・教育課程論	30	2				2			
				B_SCS1410	教育方法論（幼）	30	2			2				
				B_SCS2410	幼児理解	30	2				2			
				B_SCS3420	保育相談支援	30	2					2		
				B_SCS2710	社会的養護	30		2			2			
				B_SCS3720	社会的養護内容	30		2				2		
				B_SCS3710	子どもの保健	30		2				2		
				B_SCS3720	子どもの食と栄養	60		4					4	
				B_SCS3220	保育内容総論	30	2						2	
				B_SCS2220	保育内容「健康」の指導法	30	2				2			
				B_SCS2220	保育内容「人間関係」の指導法	30	2				2			
				B_SCS2220	保育内容「環境」の指導法	30	2				2			
				B_SCS2220	保育内容「言葉」の指導法	30	2				2			
				B_SCS2220	保育内容「表現」の指導法Ⅰ	30	2				2			

科目／領域		ナンバリング	授業科目の名称	時間数	単位数		配当年次				備考		
					必修	選択	1年次	2年次	3年次	4年次			
専門科目	福祉子ども学専門科目	子ども学	B_SCS2220	保育内容「表現」の指導法Ⅱ	30	2			2			事前事後指導を含む 事前事後指導を含む	
			B_SCS1220	保育内容「音楽表現」の指導法Ⅰ	30	2		2					
			B_SCS3220	保育内容「音楽表現」の指導法Ⅱ	30	2				2			
			B_SCS3220	保育内容「造形表現」の指導法	30	2				2			
			B_SCS3220	保育内容「身体表現」の指導法	30	2				2			
			B_SCS3710	乳児保育Ⅰ	30		2			2			
			B_SCS3720	乳児保育Ⅱ	30		2			2			
			B_SCS2120	幼児と健康	30	2			2				
			B_SCS2120	幼児と人間関係	30	2			2				
			B_SCS2120	幼児と環境	30	2			2				
			B_SCS2120	幼児と言葉	30	2			2				
			B_SCS2120	幼児と表現（音楽表現）Ⅰ	30	2			2				
			B_SCS3120	幼児と表現（音楽表現）Ⅱ	30	2				2			
			B_SCS2120	幼児と表現（造形表現）Ⅰ	30	2			2				
			B_SCS3120	幼児と表現（造形表現）Ⅱ	30		2			2			
			B_SCS2120	幼児と表現（身体表現）	30	2			2				
		実習	B_SCS2540	教育実習（幼）Ⅰ	60	2			2				
			B_SCS4540	教育実習（幼）Ⅱ	120	4					4		
			B_SCS3740	保育実習ⅠA	90		2			2			
			B_SCS3740	保育実習ⅠB	90		2			2			
			B_SCS3720	保育実習事前事後指導ⅠA	30		1			1			
			B_SCS3720	保育実習事前事後指導ⅠB	30		1			1			
			B_SCS4740	保育実習Ⅱ	90		2				2		
			B_SCS4740	保育実習Ⅲ	90		2				2		
			B_SCS4720	保育実習事前事後指導Ⅱ	30		1				1		
			B_SCS4720	保育実習事前事後指導Ⅲ	30		1				1		
			子ども学研究	B_SCS4520	保育・教職実践演習（幼）	30	2						2
				B_SCS4620	卒業研究	－	4						4
卒業要件 （単位数）		区分			必修		選択		計				
		共通科目	教養科目		11		14以上		25以上				
			初年次科目		2		－		2				
			IPE科目		6		－		6				
		専門科目	専門基盤科目		－		16以上		95以上				
			福祉子ども学専門科目		79								
		計			98		30以上		128以上				

〔先修条件〕

1. 教養科目について

自然科学実験を除く実験科目（物理学実験、化学実験、生物学実験）の履修は、関連する科目（物理学、化学、生物学）の単位を修得済み、または修得見込みであること。ただし、令和６年度以降の入学者については、上記実験科目の科目責任者が履修を認める場合は、この限りではない。なお、単位修得見込みとは、単位修得のための受験資格を得ていることをいう。（以下の先修条件でも同じ）

2. 福祉子ども学専門科目について

(1) ＜教育実習（幼）＞

教育実習（幼）Ⅱを履修するには、教育実習（幼）Ⅰの単位を修得済みであること。ただし、単位修得見込みでも、履修を認める。

また、教育実習（幼）Ⅰ、教育実習（幼）Ⅱを履修するには、専門科目のうち、実習配当年次までに配当されている幼稚園教諭一種免許状取得のための必修科目の単位を修得済みであること。ただし、単位修得見込みでも履修を認める。

(2) ＜保育実習＞

保育実習Ⅱまたは保育実習Ⅲを履修するには、保育実習ⅠAおよび保育実習ⅠBの単位を修得済みであること。ただし、単位修得見込みでも履修を認める。

科目／領域			ナンバリング	授業科目の名称	時間数	単位数		配当年次				備考
						必修	選択	1年次	2年次	3年次	4年次	
共通科目	教養科目	リテラシー	B_LBA1102	英語Ⅰ	30	1		1				
			B_LBA1102	英語Ⅱ	30	1		1				
			B_LBA2102	英語Ⅲ	30	1			1			
			B_LBA2102	英語Ⅳ	30	1			1			
			B_LBA1170	コンピュータ演習	30	1		1				
		人文社会科学	B_LBA1210	哲学	30		2	2	※	※	※	主幹階層の3領域 （「人文社会科学」、 「自然科学」、 「言語・表現・運動」）から 各2単位以上選択 計6単位以上選択
			B_LBA1210	倫理学	30		2	2	※	※	※	
			B_LBA1210	宗教学	30		2	2	※	※	※	
			B_LBA1200	文学A*	30		2	2	※	※	※	
			B_LBA1200	文学B*	30		2	2	※	※	※	
			B_LBA1210	歴史学A*	30		2	2	※	※	※	
			B_LBA1210	歴史学B*	30		2	2	※	※	※	
			B_LBA1210	文化人類学	30		2	2	※	※	※	
			B_LBA1210	民俗学	30		2	2	※	※	※	
			B_LBA1220	法学（日本国憲法を含む）	30	2		2	※	※	※	
			B_LBA1220	政治学	30		2	2	※	※	※	
			B_LBA1220	経済学	30		2	2	※	※	※	
			B_LBA1220	社会学	30		2	2	※	※	※	
			B_LBA1230	教育学	30		2	2	※	※	※	
			B_LBA1230	心理学	30		2	2	※	※	※	
		自然科学	B_LBA1370	コンピュータ科学入門	30	2		2	※	※	※	
			B_LBA1370	基本統計学	30		2	2	※	※	※	
			B_LBA1380	科学史	30		2	2	※	※	※	
			B_LBA1380	数理科学	30		2	2	※	※	※	
			B_LBA1380	物質の科学	30		2	2	※	※	※	
			B_LBA1340	物理学	30		2	2	※	※	※	
			B_LBA1350	化学	30		2	2	※	※	※	
			B_LBA1360	生物学	30		2	2	※	※	※	
			B_LBA1380	自然科学実験	30		1	1	※	※	※	
			B_LBA1340	物理学実験	45		1	1	※	※	※	
			B_LBA1350	化学実験	45		1	1	※	※	※	
			B_LBA1360	生物学実験	45		1	1	※	※	※	
		言語・表現・運動	B_LBA1402	英語演習A	30		1	1	※	※	※	選択科目のうち 「スポーツ実技Ⅰ」、 「スポーツ実技Ⅱ」から1単位以上選択
			B_LBA1402	英語演習B	30		1	1	※	※	※	
			B_LBA1402	英語演習C	30		1	1	※	※	※	
			B_LBA1402	英語演習D	30		1	1	※	※	※	
			B_LBA1403	中国語Ⅰ	30		1	1	※	※	※	
			B_LBA1403	中国語Ⅱ	30		1	1	※	※	※	
			B_LBA1403	コリア語Ⅰ	30		1	1	※	※	※	
			B_LBA1403	コリア語Ⅱ	30		1	1	※	※	※	
			B_LBA1403	フランス語Ⅰ	30		1	1	※	※	※	
			B_LBA1403	フランス語Ⅱ	30		1	1	※	※	※	
			B_LBA1403	スペイン語Ⅰ	30		1	1	※	※	※	
			B_LBA1403	スペイン語Ⅱ	30		1	1	※	※	※	
			B_LBA1400	手話	30		1	1	※	※	※	
			B_LBA1400	日本語表現法	30		2	2	※	※	※	
			B_LBA1430	人間関係とコミュニケーション	30		2	2	※	※	※	
			B_LBA1402	海外英語研修	30		2	2	※	※	※	
			B_LBA1490	芸術活動A*	30		1	1	※	※	※	
			B_LBA1490	芸術活動B*	30		1	1	※	※	※	
			B_LBA1490	社会参加活動	30		1	1	※	※	※	
			B_LBA1490	スポーツ実技Ⅰ	30		1	1	※	※	※	
			B_LBA1490	スポーツ実技Ⅱ	30		1	1	※	※	※	
			B_LBA1490	スポーツと人間	30	2		2	※	※	※	

科目／領域				ナンバリング	授業科目の名称	時間数	単位数		配当年次				備考
							必修	選択	1年次	2年次	3年次	4年次	
共通科目	教養科目	発展階層	総合力養成	B_LBA2580	総合文化研究A*	15		1		1	※	※	発展階層の2領域（「総合力養成」、「人間性涵養」）から各1単位以上選択計4単位以上選択 ※ただし教養ゼミナールはどちらの領域にも適用可とする。
				B_LBA2580	総合文化研究B*	15		1		1	※	※	
				B_LBA2580	総合文化研究C*	15		1		1	※	※	
				B_LBA2580	国際関係研究	15		1		1	※	※	
				B_LBA2580	国際協力研究	15		1		1	※	※	
				B_LBA2580	地球環境論	15		1		1	※	※	
				B_LBA2580	埼玉研究	15		1		1	※	※	
		人間性涵養	B_LBA2680	比較文化研究	15		1		1	※	※		
			B_LBA2680	生命の意味	15		1		1	※	※		
			B_LBA2680	生命倫理の諸問題	15		1		1	※	※		
			B_LBA2680	人間関係論	15		1		1	※	※		
			B_LBA2680	人間の探求	15		1		1	※	※		
		※	B_LBA2780	教養ゼミナール*	30		2		2	※	※		
	初年次科目			B_FYE1100	スタートアップセミナー	30	2		2				
	I P E 科目	B_IPE1100	ヒューマンケア論	30	2		2						
		B_IPE1300	ヒューマンケア体験実習	45	1		1						
		B_IPE2100	I P W論	15	1			1					
		B_IPE3200	I P W演習	15	1				1				
		B_IPE4300	I P W実習	45	1						1		
専門科目	専門基盤科目	B_SCS1010	人間発達学	30		2	2						
		B_SCS1010	臨床心理学	30		2	2						
		B_SCS1010	認知行動科学	15		1	1						
		B_SCS1010	リハビリテーション医学概論	15		1	1						
		B_SCS2010	精神医学概論	15		1		1					
		B_SCS1010	医学概論	30		2	2						
		B_SCS1030	カウンセリング技法	30		1	1						
		B_SCS1010	家庭支援論	30		2	2						
		B_SCS1010	心の健康	30		2	2						
		B_SCS1010	救命救急法とファーストエイド	15		1	1						
	福祉子ども学専門科目	社会福祉	B_SCS1710	社会福祉の原理と政策Ⅰ	30	2		2					
			B_SCS2710	社会福祉の原理と政策Ⅱ	30		2		2				
			B_SCS1710	ソーシャルワーク概論Ⅰ	30	2		2					
			B_SCS2710	ソーシャルワークの理論と方法Ⅰ	30		2		2				
			B_SCS1720	社会福祉演習	30	1		1					
			B_SCS1710	子ども家庭福祉論	30	2		2					
			B_SCS2710	障害者福祉論	30		2		2				
			B_SCS2710	公的扶助論	30		2		2				
			B_SCS3710	子ども家庭支援の心理学	30		2			2			
			B_SCS3310	発達障害論	30	2					2		
		子ども学	B_SCS1310	保育者論	30	2		2					
			B_SCS1310	教育原理（幼）	30	2		2					
			B_SCS2710	保育原理	30		2		2				
			B_SCS1310	保育の心理学Ⅰ	30	2		2					
			B_SCS1320	保育の心理学Ⅱ	30	2		2					
			B_SCS3320	特別な教育・保育ニーズの理解とその支援	30	2				2			
			B_SCS2310	教育行政（幼）	30	2			2				
			B_SCS2310	保育・教育課程論	30	2			2				
			B_SCS1410	教育方法論（幼）	30	2		2					
			B_SCS2410	幼児理解	30	2			2				
			B_SCS3420	保育相談支援	30	2					2		
			B_SCS2710	社会的養護	30		2		2				
			B_SCS3720	社会的養護内容	30		2				2		
B_SCS3710	子どもの保健	30		2				2					
B_SCS3720	子どもの食と栄養	60		4				4					
B_SCS3220	保育内容総論	30	2						2				
B_SCS2220	保育内容「健康」の指導法	30	2				2						
B_SCS2220	保育内容「人間関係」の指導法	30	2				2						
B_SCS2220	保育内容「環境」の指導法	30	2				2						
B_SCS2220	保育内容「言葉」の指導法	30	2				2						
B_SCS2220	保育内容「表現」の指導法Ⅰ	30	2				2						

科目／領域		ナンバリング	授業科目の名称	時間数	単位数		配当年次				備考	
					必修	選択	1年次	2年次	3年次	4年次		
専門科目	福祉子ども学専門科目	子ども学	B_SCS2220	保育内容「表現」の指導法Ⅱ	30	2			2			事前事後指導を含む 事前事後指導を含む
			B_SCS1220	保育内容「音楽表現」の指導法Ⅰ	30	2		2				
			B_SCS3220	保育内容「音楽表現」の指導法Ⅱ	30	2				2		
			B_SCS3220	保育内容「造形表現」の指導法	30	2				2		
			B_SCS3220	保育内容「身体表現」の指導法	30	2				2		
			B_SCS3710	乳児保育Ⅰ	30		2			2		
			B_SCS3720	乳児保育Ⅱ	30		2			2		
			B_SCS2120	幼児と健康	30	2			2			
			B_SCS2120	幼児と人間関係	30	2			2			
			B_SCS2120	幼児と環境	30	2			2			
			B_SCS2120	幼児と言葉	30	2			2			
			B_SCS2120	幼児と表現（音楽表現）Ⅰ	30	2			2			
			B_SCS3120	幼児と表現（音楽表現）Ⅱ	30	2				2		
			B_SCS2120	幼児と表現（造形表現）Ⅰ	30	2			2			
		B_SCS3120	幼児と表現（造形表現）Ⅱ	30		2			2			
		B_SCS2120	幼児と表現（身体表現）	30	2			2				
		実習	B_SCS2540	教育実習（幼）Ⅰ	60	2			2			
			B_SCS4540	教育実習（幼）Ⅱ	120	4					4	
			B_SCS3740	保育実習ⅠA	90		2			2		
			B_SCS3740	保育実習ⅠB	90		2			2		
			B_SCS3720	保育実習事前事後指導ⅠA	15		1			1		
			B_SCS3720	保育実習事前事後指導ⅠB	15		1			1		
			B_SCS4740	保育実習Ⅱ	90		2				2	
			B_SCS4740	保育実習Ⅲ	90		2				2	
	B_SCS4720		保育実習事前事後指導Ⅱ	15		1				1		
	B_SCS4720		保育実習事前事後指導Ⅲ	15		1				1		
	子ども学研究	B_SCS4520	保育・教職実践演習（幼）	30	2					2		
		B_SCS4620	卒業研究	－	4					4		
卒業要件 （単位数）		区分			必修	選択	計					
		共通科目	教養科目	11	14以上	25以上						
			初年次科目	2	－	2						
			IPE科目	6	－	6						
		専門科目	専門基盤科目	－	16以上	95以上						
			福祉子ども学専門科目	79								
		計			98	30以上	128以上					

〔先修条件〕

1. 教養科目について

自然科学実験を除く実験科目（物理学実験、化学実験、生物学実験）の履修は、関連する科目（物理学、化学、生物学）の単位を修得済み、または修得見込みであること。ただし、令和6年度以降の入学者については、上記実験科目の科目責任者が履修を認める場合は、この限りではない。なお、単位修得見込みとは、単位修得のための受験資格を得ていることをいう。（以下の先修条件でも同じ）

2. 福祉子ども学専門科目について

(1) ＜教育実習（幼）＞

教育実習（幼）Ⅱを履修するには、教育実習（幼）Ⅰの単位を修得済みであること。ただし、単位修得見込みでも、履修を認める。

また、教育実習（幼）Ⅰ、教育実習（幼）Ⅱを履修するには、専門科目のうち、実習配当年次までに配当されている幼稚園教諭一種免許状取得のための必修科目の単位を修得済みであること。ただし、単位修得見込みでも履修を認める。

(2) ＜保育実習＞

保育実習Ⅱまたは保育実習Ⅲを履修するには、保育実習ⅠAおよび保育実習ⅠBの単位を修得済みであること。ただし、単位修得見込みでも履修を認める。

科目／領域			授業科目の名称	時間数	単位数		配当年次				備考
					必修	選択	1年次	2年次	3年次	4年次	
共通科目	教養科目	リテラシー	英語Ⅰ	30	1		1				
			英語Ⅱ	30	1		1				
			英語Ⅲ	30	1			1			
			英語Ⅳ	30	1			1			
			コンピュータ演習	30	1		1				
		人文社会科学	哲学	30		2	2	※	※	※	主幹階層の3領域 （「人文社会科学」、「自然科学」、「言語・表現・運動」）から 各2単位以上選択 計6単位以上選択
			倫理学	30		2	2	※	※	※	
			宗教学	30		2	2	※	※	※	
			文学A	30		2	2	※	※	※	
			文学B	30		2	2	※	※	※	
			歴史学A	30		2	2	※	※	※	
			歴史学B	30		2	2	※	※	※	
			文化人類学	30		2	2	※	※	※	
			民俗学	30		2	2	※	※	※	
			法学（日本国憲法を含む）	30		2	2	※	※	※	
			政治学	30		2	2	※	※	※	
			経済学	30		2	2	※	※	※	
			社会学	30		2	2	※	※	※	
			教育学	30		2	2	※	※	※	
			心理学	30		2	2	※	※	※	
		自然科学	コンピュータ科学入門	30		2	2	※	※	※	
			基本統計学	30		2	2	※	※	※	
			科学史	30		2	2	※	※	※	
			数理科学	30		2	2	※	※	※	
			物質の科学	30		2	2	※	※	※	
			物理学	30		2	2	※	※	※	
			化学	30		2	2	※	※	※	
			生物学	30		2	2	※	※	※	
			自然科学実験	30		1	1	※	※	※	
			物理学実験	45		1	1	※	※	※	
			化学実験	45		1	1	※	※	※	
			生物学実験	45		1	1	※	※	※	
		言語・表現・運動	英語演習A	30		1	1	※	※	※	
			英語演習B	30		1	1	※	※	※	
			英語演習C	30		1	1	※	※	※	
			英語演習D	30		1	1	※	※	※	
			中国語Ⅰ	30		1	1	※	※	※	
			中国語Ⅱ	30		1	1	※	※	※	
			コリア語Ⅰ	30		1	1	※	※	※	
			コリア語Ⅱ	30		1	1	※	※	※	
			フランス語Ⅰ	30		1	1	※	※	※	
			フランス語Ⅱ	30		1	1	※	※	※	
			スペイン語Ⅰ	30		1	1	※	※	※	
			スペイン語Ⅱ	30		1	1	※	※	※	
			手話	30		1	1	※	※	※	
			日本語表現法	30		2	2	※	※	※	
			人間関係とコミュニケーション	30		2	2	※	※	※	
			海外英語研修	30		2	2	※	※	※	
			芸術活動A	30		1	1	※	※	※	
			芸術活動B	30		1	1	※	※	※	
			社会参加活動	30		1	1	※	※	※	
			スポーツ実技Ⅰ	30		1	1	※	※	※	
			スポーツ実技Ⅱ	30		1	1	※	※	※	
			スポーツと人間	30		2	2	※	※	※	

科目／領域				授業科目の名称	時間数	単位数		配当年次				備考
						必修	選択	1年次	2年次	3年次	4年次	
共通科目	教養科目	発展階層	総合力養成	総合文化研究A	15		1		1	※	※	発展階層の2領域（「総合力養成」、「人間性涵養」）から各1単位以上選択計4単位以上選択 ※ただし教養ゼミナールはどちらの領域にも適用可とする。
				総合文化研究B	15		1		1	※	※	
				総合文化研究C	15		1		1	※	※	
				国際関係研究	15		1		1	※	※	
				国際協力研究	15		1		1	※	※	
				地球環境論	15		1		1	※	※	
				埼玉研究	15		1		1	※	※	
		人間性涵養	比較文化研究	15		1		1	※	※		
			生命の意味	15		1		1	※	※		
			生命倫理の諸問題	15		1		1	※	※		
			人間関係論	15		1		1	※	※		
			人間の探求	15		1		1	※	※		
		※	教養ゼミナール	30		2		2	※	※		
	初年次科目			スタートアップセミナー	30	2		2				
	I P E科目		ヒューマンケア論	30	2		2					
			ヒューマンケア体験実習	45	1		1					
			I P W論	15	1			1				
			I P W演習	15	1				1			
			I P W実習	45	1					1		
	専門科目	専門基盤科目		生化学	30	2		2				
			栄養学・食生活論	30	1		1					
			人間発達学	30		2	2					
			解剖学	30	2		2					
			生理学	30	2		2					
			臨床心理学	30		2	2					
			薬理学	15		1		1				
			認知行動科学	15	1			1				
			リハビリテーション医学概論	15		1	1					
			病理学	15		1	1					
			内科学	30	2			2				
			整形外科	30		2		2				
			精神医学概論	15		1		1				
			小児科学	15		1		1				
			老年医学	15		1		1				
			社会保障概論	30	2			2				
			カウンセリング技法	30	1		1					
			家庭支援論	30		2	2					
			心の健康	30	2		2					
			救命救急法とファーストエイド	15	1		1					
			衛生学・公衆衛生学	30	2			2				
			解剖学実習	30	1		1					
			生理学実習	30	1			1				
健康行動科学専門科目			健康行動科学入門Ⅰ	30	2		2					
			健康行動科学入門Ⅱ	30	2			2				
			健康科学1（健康教養）	30	2		2					
			健康科学2（健康運動論）	30	2			2				
			健康科学3（健康社会論）	30	2			2				
			健康科学4（保健福祉統計）	30	2			2				
			健康科学5（疫学）	30	2			2				
			健康科学6（健康生活測定）	30	2			2				
			健康科学7（ヘルスコミュニケーション）	30	2			2				
			健康科学8（保健医療情報）	30	2			2				
			健康科学9（地域保健）	30	2			2				
			健康科学10（社会心理学）	30	2				2			
			健康科学11（応用栄養学）	30	2				2			
			健康情報リテラシー1	30	2		2					
			健康情報リテラシー2	30	2			2				

科目／領域		授業科目の名称	時間数	単位数		配当年次				備考
				必修	選択	1年次	2年次	3年次	4年次	
専門科目	健康行動科学専門科目	健康情報リテラシー3	30	2			2			
		専門ゼミⅠ	30	2				2		
		専門ゼミⅡ	30	2				2		
		地域調査計画	30	2			2			
		地域調査演習	30	2				2		
		健康プログラム実習	60	2				2		
		生活習慣病の予防と臨床	30		2			2	※	
		食の科学	30		2			2	※	
		公衆栄養学	30		2			2	※	
		健康運動論演習	30		2			2	※	
		身体運動科学	30		2			2	※	
		身体運動科学演習	30		2			2	※	
		運動疫学	30		2			2	※	
		行政統計	15		1			1	※	
		保健統計演習	15		1			1	※	
		定性的データの収集と分析	30		2			2	※	
		社会心理学演習	30		2			2	※	
		保健医療情報演習	30		2			2	※	
		健康・医療と文化	30		2			2	※	
		多文化社会と生活	30		2			2	※	
		産業保健	15		1			1	※	
		保健医療経済	30		2			2	※	
		社会福祉概論	30		2			2	※	
		社会保障と経済	30		2			2	※	
		医療と福祉の社会学	30		2			2	※	
		学校保健	30		2		2			
		養護概説	30		2		2			
		健康相談活動	30		2			2		
		免疫学	15		1			1		
		微生物学	15		1			1		
		看護学概論	30		2		2			
		小児保健看護学	30		2		2			
		看護援助方法論	15		1			1		
		母性看護学（総論）	15		1			1		
		小児看護学（総論）	15		1			1		
		看護臨床実習	60		2			2		
		卒業研究	－	4					4	
	養護限定科目	養護実習Ⅰ	30		1			1		事前事後指導を含む
		養護実習Ⅱ	120		4				4	事前事後指導を含む
		教職実践演習（養護教諭）	30		2				2	
卒業要件 （単位数）	科 共 目 通	区分		必修	選択	計				
		教養科目	5	20以上		25以上				
		初年次科目	2	－		2				
	IPE科目	6	－		6					
	科 専 目 門	専門基盤科目	20	29以上	95以上					
		健康行動科学専門科目	46							
計		79	49以上		128以上					

[先修条件]

1. 教養科目について

自然科学実験を除く実験科目（物理学実験、化学実験、生物学実験）の履修は、関連する科目（物理学、化学、生物学）の単位を修得済み、または修得見込みであること。なお、単位修得見込みとは、単位修得のための受験資格を得ていることをいう。（以下の先修条件でも同じ）

科目／領域			ナンバリング	授業科目の名称	時間数	単位数		配当年次				備考
						必修	選択	1年次	2年次	3年次	4年次	
共通科目	教養科目	主幹階層	リテラシー	B_LBA1102	英語Ⅰ	30	1		1			
				B_LBA1102	英語Ⅱ	30	1		1			
				B_LBA2102	英語Ⅲ	30	1			1		
				B_LBA2102	英語Ⅳ	30	1			1		
				B_LBA1170	コンピュータ演習	30	1		1			
			人文社会科学	B_LBA1210	哲学	30		2	2	※	※	主幹階層の3領域 （「人文社会科学」、 「自然科学」、 「言語・表現・運動」）から 各2単位以上選択 計6単位以上選択
				B_LBA1210	倫理学	30		2	2	※	※	
				B_LBA1210	宗教学	30		2	2	※	※	
				B_LBA1200	文学A*	30		2	2	※	※	
				B_LBA1200	文学B*	30		2	2	※	※	
				B_LBA1210	歴史学A*	30		2	2	※	※	
				B_LBA1210	歴史学B*	30		2	2	※	※	
				B_LBA1210	文化人類学	30		2	2	※	※	
				B_LBA1210	民俗学	30		2	2	※	※	
				B_LBA1220	法学（日本国憲法を含む）	30		2	2	※	※	
				B_LBA1220	政治学	30		2	2	※	※	
				B_LBA1220	経済学	30		2	2	※	※	
				B_LBA1220	社会学	30		2	2	※	※	
				B_LBA1230	教育学	30		2	2	※	※	
				B_LBA1230	心理学	30		2	2	※	※	
			自然科学	B_LBA1370	コンピュータ科学入門	30		2	2	※	※	
				B_LBA1370	基本統計学	30		2	2	※	※	
				B_LBA1380	科学史	30		2	2	※	※	
				B_LBA1380	数理科学	30		2	2	※	※	
				B_LBA1380	物質の科学	30		2	2	※	※	
				B_LBA1340	物理学	30		2	2	※	※	
				B_LBA1350	化学	30		2	2	※	※	
				B_LBA1360	生物学	30		2	2	※	※	
				B_LBA1380	自然科学実験	30		1	1	※	※	
				B_LBA1340	物理学実験	45		1	1	※	※	
				B_LBA1350	化学実験	45		1	1	※	※	
				B_LBA1360	生物学実験	45		1	1	※	※	
			言語・表現・運動	B_LBA1402	英語演習A	30		1	1	※	※	
				B_LBA1402	英語演習B	30		1	1	※	※	
				B_LBA1402	英語演習C	30		1	1	※	※	
				B_LBA1402	英語演習D	30		1	1	※	※	
				B_LBA1403	中国語Ⅰ	30		1	1	※	※	
				B_LBA1403	中国語Ⅱ	30		1	1	※	※	
				B_LBA1403	コリア語Ⅰ	30		1	1	※	※	
				B_LBA1403	コリア語Ⅱ	30		1	1	※	※	
				B_LBA1403	フランス語Ⅰ	30		1	1	※	※	
				B_LBA1403	フランス語Ⅱ	30		1	1	※	※	
				B_LBA1403	スペイン語Ⅰ	30		1	1	※	※	
				B_LBA1403	スペイン語Ⅱ	30		1	1	※	※	
				B_LBA1400	手話	30		1	1	※	※	
				B_LBA1400	日本語表現法	30		2	2	※	※	
				B_LBA1430	人間関係とコミュニケーション	30		2	2	※	※	
				B_LBA1402	海外英語研修	30		2	2	※	※	
				B_LBA1490	芸術活動A*	30		1	1	※	※	
				B_LBA1490	芸術活動B*	30		1	1	※	※	
				B_LBA1490	社会参加活動	30		1	1	※	※	
				B_LBA1490	スポーツ実技Ⅰ	30		1	1	※	※	
				B_LBA1490	スポーツ実技Ⅱ	30		1	1	※	※	
				B_LBA1490	スポーツと人間	30		2	2	※	※	

科目／領域				ナンバリング	授業科目の名称	時間数	単位数		配当年次				備考			
							必修	選択	1年次	2年次	3年次	4年次				
共通科目	教養科目	発展階層	総合力養成	B_LBA2580	総合文化研究A*	15		1		1	※	※	発展階層の2領域（「総合力養成」、「人間性涵養」）から各1単位以上選択計4単位以上選択 ※ただし教養ゼミナールはどちらの領域にも適用可とする。			
				B_LBA2580	総合文化研究B*	15		1		1	※	※				
				B_LBA2580	総合文化研究C*	15		1		1	※	※				
				B_LBA2580	国際関係研究	15		1		1	※	※				
				B_LBA2580	国際協力研究	15		1		1	※	※				
				B_LBA2580	地球環境論	15		1		1	※	※				
				B_LBA2580	埼玉研究	15		1		1	※	※				
		人間性涵養	B_LBA2680	比較文化研究	15		1		1	※	※					
			B_LBA2680	生命の意味	15		1		1	※	※					
			B_LBA2680	生命倫理の諸問題	15		1		1	※	※					
			B_LBA2680	人間関係論	15		1		1	※	※					
			B_LBA2680	人間の探求	15		1		1	※	※					
			※	B_LBA2780	教養ゼミナール*	30		2		2	※	※				
			初年次科目			B_FYE1100	スタートアップセミナー	30	2		2					
	I P E 科目	B_IPE1100	ヒューマンケア論	30	2			2								
		B_IPE1300	ヒューマンケア体験実習	45	1			1								
		B_IPE2100	I P W論	15	1				1							
		B_IPE3200	I P W演習	15	1					1						
		B_IPE4300	I P W実習	45	1							1				
	専門科目	専門基盤科目			B_BHS1000	生化学	30	2			2					
B_BHS1000					栄養学・食生活論	30	1			1						
B_BHS1010					人間発達学	30		2		2						
B_BHS1000					解剖学	30	2			2						
B_BHS1000					生理学	30	2			2						
B_BHS1010					臨床心理学	30		2		2						
B_BHS2000					薬理学	15		1			1					
B_BHS2010					認知行動科学	15	1				1					
B_BHS1000					リハビリテーション医学概論	15		1		1						
B_BHS1000					病理学	15		1		1						
B_BHS2000					内科学	30	2				2					
B_BHS2000					整形外科	30		2			2					
B_BHS2000					精神医学概論	15		1			1					
B_BHS2000					小児科学	15		1			1					
B_BHS2000					老年医学	15		1			1					
B_BHS2010					社会保障概論	30	2				2					
B_BHS1010					カウンセリング技法	30	1			1						
B_BHS1010					家庭支援論	30		2		2						
B_BHS1000					心の健康	30	2			2						
B_BHS1000					救命救急法とファーストエイド	15	1			1						
B_BHS2010					衛生学・公衆衛生学	30	2				2					
B_BHS1000					解剖学実習	30	1			1						
B_BHS2000					生理学実習	30	1				1					
健康行動科学専門科目					B_BHS1130	健康行動科学入門Ⅰ	30	2			2					
					B_BHS2130	健康行動科学入門Ⅱ	30	2				2				
		B_BHS1130	健康科学1（健康教養）	30	2			2								
		B_BHS2200	健康科学2（健康運動論）	30	2				2							
		B_BHS2210	健康科学3（健康社会論）	30	2				2							
		B_BHS2220	健康科学4（保健福祉統計）	30	2				2							
		B_BHS2220	健康科学5（疫学）	30	2				2							
		B_BHS2200	健康科学6（健康生活測定）	30	2				2							
		B_BHS2210	健康科学7（ヘルスコミュニケーション）	30	2				2							
		B_BHS2220	健康科学8（保健医療情報）	30	2				2							
		B_BHS2210	健康科学9（地域保健）	30	2				2							
		B_BHS3210	健康科学10（社会心理学）	30	2					2						
		B_BHS3200	健康科学11（応用栄養学）	30	2						2					
B_BHS1220		健康情報リテラシー1	30	2			2									
B_BHS2220		健康情報リテラシー2	30	2				2								

科目／領域		ナンバリング	授業科目の名称	時間数	単位数		配当年次				備考
					必修	選択	1年次	2年次	3年次	4年次	
専門科目	健康行動科学専門科目	B_BHS2220	健康情報リテラシー3	30	2			2			
		B_BHS3430	専門ゼミⅠ	30	2				2		
		B_BHS3430	専門ゼミⅡ	30	2				2		
		B_BHS2430	地域調査計画	30	2			2			
		B_BHS3430	地域調査演習	30	2				2		
		B_BHS3430	健康プログラム実習	60	2				2		
		B_BHS3300	生活習慣病の予防と臨床	30		2			2	※	
		B_BHS3300	食の科学	30		2			2	※	
		B_BHS3300	公衆栄養学	30		2			2	※	
		B_BHS3300	健康運動論演習	30		2			2	※	
		B_BHS3320	運動疫学	30		2			2	※	
		B_BHS3320	行政統計	15		1			1	※	
		B_BHS3320	保健統計演習	15		1			1	※	
		B_BHS3320	定性的データの収集と分析	30		2			2	※	
		B_BHS3310	社会心理学演習	30		2			2	※	
		B_BHS3320	保健医療情報演習	30		2			2	※	
		B_BHS3310	健康・医療と文化	30		2			2	※	
		B_BHS3310	多文化社会と生活	30		2			2	※	
		B_BHS3310	産業保健	15		1			1	※	
		B_BHS3310	保健医療経済	30		2			2	※	
		B_BHS2310	学校保健	30		2		2			
		B_BHS2310	養護概説	30		2		2			
		B_BHS3310	健康相談活動	30		2			2		
		B_BHS3300	免疫学	15		1			1		
		B_BHS3300	微生物学	15		1			1		
		B_BHS2300	看護学概論	30		2		2			
		B_BHS2300	小児保健看護学	30		2		2			
		B_BHS3300	看護援助方法論	15		1			1		
		B_BHS3300	母性看護学（総論）	15		1			1		
		B_BHS3300	小児看護学（総論）	15		1			1		
		B_BHS3300	看護臨床実習	60		2			2		
		B_BHS4430	卒業研究	—	4						4
	養護限定科目	B_BHS3C90	養護実習Ⅰ	30		1			1		事前事後指導を含む
		B_BHS4C90	養護実習Ⅱ	120		4				4	事前事後指導を含む
		B_BHS4C90	教職実践演習（養護教諭）	30		2				2	
卒業要件 （単位数）	共通科目	区分		必修	選択	計				※養護限定科目は卒業単位に含まれない。	
		教養科目	5	20以上	25以上						
		初年次科目	2	—	2						
	IPE科目	6	—	6							
	専門科目	専門基盤科目	20	29以上	95以上						
		健康行動科学専門科目	46								
計			79	49以上	128以上						

[先修条件]

1. 教養科目について

自然科学実験を除く実験科目（物理学実験、化学実験、生物学実験）の履修は、関連する科目（物理学、化学、生物学）の単位を修得済み、または修得見込みであること。ただし、令和6年度以降の入学者については、上記実験科目の科目責任者が履修を認める場合は、この限りではない。なお、単位修得見込みとは、単位修得のための受験資格を得ていることをいう。

科目／領域			ナンバリング	授業科目の名称	時間数	単位数		配当年次				備考
						必修	選択	1年次	2年次	3年次	4年次	
共通科目	教養科目	リテラシー	B_LBA1102	英語Ⅰ	30	1		1				
			B_LBA1102	英語Ⅱ	30	1		1				
			B_LBA2102	英語Ⅲ	30	1			1			
			B_LBA2102	英語Ⅳ	30	1			1			
			B_LBA1170	コンピュータ演習	30	1		1				
		人文社会科学	B_LBA1210	哲学	30		2	2	※	※	※	主幹階層の3領域 （「人文社会科学」、 「自然科学」、 「言語・表現・運動」）から 各2単位以上選択 計6単位以上選択
			B_LBA1210	倫理学	30		2	2	※	※	※	
			B_LBA1210	宗教学	30		2	2	※	※	※	
			B_LBA1200	文学A*	30		2	2	※	※	※	
			B_LBA1200	文学B*	30		2	2	※	※	※	
			B_LBA1210	歴史学A*	30		2	2	※	※	※	
			B_LBA1210	歴史学B*	30		2	2	※	※	※	
			B_LBA1210	文化人類学	30		2	2	※	※	※	
			B_LBA1210	民俗学	30		2	2	※	※	※	
			B_LBA1220	法学（日本国憲法を含む）	30		2	2	※	※	※	
			B_LBA1220	政治学	30		2	2	※	※	※	
			B_LBA1220	経済学	30		2	2	※	※	※	
			B_LBA1220	社会学	30		2	2	※	※	※	
			B_LBA1230	教育学	30		2	2	※	※	※	
			B_LBA1230	心理学	30		2	2	※	※	※	
		自然科学	B_LBA1370	コンピュータ科学入門	30		2	2	※	※	※	
			B_LBA1370	基本統計学	30		2	2	※	※	※	
			B_LBA1380	科学史	30		2	2	※	※	※	
			B_LBA1380	数理科学	30		2	2	※	※	※	
			B_LBA1380	物質の科学	30		2	2	※	※	※	
			B_LBA1340	物理学	30		2	2	※	※	※	
			B_LBA1350	化学	30		2	2	※	※	※	
			B_LBA1360	生物学	30		2	2	※	※	※	
			B_LBA1380	自然科学実験	30		1	1	※	※	※	
			B_LBA1340	物理学実験	45		1	1	※	※	※	
			B_LBA1350	化学実験	45		1	1	※	※	※	
			B_LBA1360	生物学実験	45		1	1	※	※	※	
		言語・表現・運動	B_LBA1402	英語演習A	30		1	1	※	※	※	
			B_LBA1402	英語演習B	30		1	1	※	※	※	
			B_LBA1402	英語演習C	30		1	1	※	※	※	
			B_LBA1402	英語演習D	30		1	1	※	※	※	
			B_LBA1403	中国語Ⅰ	30		1	1	※	※	※	
			B_LBA1403	中国語Ⅱ	30		1	1	※	※	※	
			B_LBA1403	コリア語Ⅰ	30		1	1	※	※	※	
			B_LBA1403	コリア語Ⅱ	30		1	1	※	※	※	
			B_LBA1403	フランス語Ⅰ	30		1	1	※	※	※	
			B_LBA1403	フランス語Ⅱ	30		1	1	※	※	※	
			B_LBA1403	スペイン語Ⅰ	30		1	1	※	※	※	
			B_LBA1403	スペイン語Ⅱ	30		1	1	※	※	※	
			B_LBA1400	手話	30		1	1	※	※	※	
			B_LBA1400	日本語表現法	30		2	2	※	※	※	
			B_LBA1430	人間関係とコミュニケーション	30		2	2	※	※	※	
			B_LBA1402	海外英語研修	30		2	2	※	※	※	
			B_LBA1490	芸術活動A*	30		1	1	※	※	※	
			B_LBA1490	芸術活動B*	30		1	1	※	※	※	
			B_LBA1490	社会参加活動	30		1	1	※	※	※	
			B_LBA1490	スポーツ実技Ⅰ	30		1	1	※	※	※	
			B_LBA1490	スポーツ実技Ⅱ	30		1	1	※	※	※	
			B_LBA1490	スポーツと人間	30		2	2	※	※	※	

科目／領域				ナンバリング	授業科目の名称	時間数	単位数		配当年次				備考
							必修	選択	1年次	2年次	3年次	4年次	
共通科目	教養科目	発展階層	総合 力 養 成	B_LBA2580	総合文化研究 A*	15		1		1	※	※	発展階層の2領域 （「総合力養成」、 「人間性涵養」）か ら各1単位以上選択 計4単位以上選択 ※ただし教養ゼミ ナールはどちらの領 域にも適用可とす る。
				B_LBA2580	総合文化研究 B*	15		1		1	※	※	
				B_LBA2580	総合文化研究 C*	15		1		1	※	※	
				B_LBA2580	国際関係研究	15		1		1	※	※	
				B_LBA2580	国際協力研究	15		1		1	※	※	
				B_LBA2580	地球環境論	15		1		1	※	※	
				B_LBA2580	埼玉研究	15		1		1	※	※	
		人間 性 涵 養	B_LBA2680	比較文化研究	15		1		1	※	※		
			B_LBA2680	生命の意味	15		1		1	※	※		
			B_LBA2680	生命倫理の諸問題	15		1		1	※	※		
			B_LBA2680	人間関係論	15		1		1	※	※		
			B_LBA2680	人間の探求	15		1		1	※	※		
			※	B_LBA2780	教養ゼミナール*	30		2		2	※	※	
	初年次科目			B_FYE1100	スタートアップセミナー	30	2		2				
	I P E 科 目				B_IPE1100	ヒューマンケア論	30	2		2			
					B_IPE1300	ヒューマンケア体験実習	45	1		1			
					B_IPE2100	I P W論	15	1			1		
					B_IPE3200	I P W演習	15	1				1	
					B_IPE4300	I P W実習	45	1					1
専門科目	専門 基 盤 科 目				B_BHS1000	生化学	30	2		2			
					B_BHS1000	栄養学・食生活論	30	1		1			
					B_BHS1010	人間発達学	30		2	2			
					B_BHS1000	解剖学	30	2		2			
					B_BHS1000	生理学	30	2		2			
					B_BHS1010	臨床心理学	30		2	2			
					B_BHS2000	薬理学	15		1		1		
					B_BHS2010	認知行動科学	15	1			1		
					B_BHS1000	リハビリテーション医学概論	15		1	1			
					B_BHS1000	病理学	15		1	1			
					B_BHS2000	内科学	30	2			2		
					B_BHS2000	整形外科学	30		2		2		
					B_BHS2000	精神医学概論	15		1		1		
					B_BHS2000	小児科学	15		1		1		
					B_BHS2000	老年医学	15		1		1		
					B_BHS2010	社会保障概論	30	2			2		
					B_BHS1010	カウンセリング技法	30	1		1			
					B_BHS1010	家庭支援論	30		2	2			
					B_BHS1000	心の健康	30	2		2			
					B_BHS1000	救命救急法とファーストエイド	15	1		1			
					B_BHS2010	衛生学・公衆衛生学	30	2			2		
					B_BHS1000	解剖学実習	30	1		1			
					B_BHS2000	生理学実習	30	1			1		
	健康 情 報 学 専 門 科 目				B_BHS1130	健康情報学入門Ⅰ	30	2		2			
					B_BHS2130	健康情報学入門Ⅱ	30	2			2		
					B_BHS1130	健康教養	30	2		2			
					B_BHS1220	情報科学基礎	30	2		2			
					B_BHS1220	情報リテラシー	30	2		2			
					B_BHS2200	健康運動論	30	2			2		
					B_BHS2200	地域医療学	30	2			2		
					B_BHS2210	健康社会論	30	2			2		
					B_BHS2210	地域保健	30	2			2		
					B_BHS2210	ヘルスコミュニケーション	15	1			1		
					B_BHS2210	医療社会学	15	1			1		
					B_BHS2210	保健医療政策入門	30	2			2		
					B_BHS2220	ヘルスリテラシー概論	30	2			2		
					B_BHS2220	ヘルスリテラシー演習	30	2			2		
					B_BHS2220	情報科学応用	30	2			2		

科目／領域		ナンバリング	授業科目の名称	時間数	単位数		配当年次				備考
					必修	選択	1年次	2年次	3年次	4年次	
専門科目	健康情報学専門科目	B_BHS2220	データヘルス	30	2			2			
		B_BHS2220	保健統計	30	2			2			
		B_BHS2430	地域調査計画	30	2			2			
		B_BHS3200	パーソナルヘルスレコード	30	2				2		
		B_BHS3200	応用栄養学	30	2				2		
		B_BHS3210	社会心理学	30	2				2		
		B_BHS3210	保健医療政策応用	30	2				2		
		B_BHS3220	疫学概論	30	2				2		
		B_BHS3430	地域調査演習	30	2				2		
		B_BHS3430	健康プログラム実習	60	2				2		
		B_BHS3430	専門ゼミⅠ	30	2				2		
		B_BHS3430	専門ゼミⅡ	30	2				2		
		B_BHS2310	学校保健	30		2		2			
		B_BHS3300	公衆栄養学	30		2			2	※	
		B_BHS3300	実践栄養学	15		1			1	※	
		B_BHS3300	免疫学	15		1			1		
		B_BHS3300	微生物学	15		1			1		
		B_BHS3310	健康・医療と文化	30		2			2	※	
		B_BHS3310	社会心理学演習	30		2			2	※	
		B_BHS3310	多文化社会と生活	15		1			1	※	
		B_BHS3310	グローバルヘルス(健康情報)	15		1			1	※	
		B_BHS3310	産業保健	15		1			1	※	
		B_BHS3310	健康対策・疾病対策	15		1			1	※	
		B_BHS3310	保健医療政策演習	30		2			2	※	
		B_BHS3310	保健医療経済	30		2			2	※	
		B_BHS3320	情報科学演習Ⅰ	30		2			2	※	
		B_BHS3320	情報科学演習Ⅱ	30		2			2	※	
		B_BHS3320	保健医療情報概論	15		1			1	※	
		B_BHS3320	データヘルス演習	30		2			2	※	
		B_BHS3320	運動疫学	30		2			2	※	
		B_BHS3320	定性的データの収集と分析	30		2			2	※	
		B_BHS3320	行政統計	15		1			1	※	
		B_BHS3320	保健統計演習	30		2			2	※	
		B_BHS4430	卒業研究	—	4					4	
卒業要件 (単位数)		区分		必修		選択		計			
		共通科目	教養科目	5		20以上		25以上			
			初年次科目	2		—		2			
			IPE科目	6		—		6			
		専門科目	専門基盤科目	20		19以上	95以上				
			健康情報学専門科目	56							
計		89		39以上		128以上					

[先修条件]

1. 教養科目について

自然科学実験を除く実験科目（物理学実験、化学実験、生物学実験）の履修は、関連する科目（物理学、化学、生物学）の単位を修得済み、または修得見込みであること。ただし、令和6年度以降の入学者については、上記実験科目の科目責任者が履修を認める場合は、この限りではない。なお、単位修得見込みとは、単位修得のための受験資格を得ていることをいう。

科目／領域			授業科目の名称	時間数	単位数		配当年次				備考
					必修	選択	1年次	2年次	3年次	4年次	
共通科目	教養科目	リテラシー	英語Ⅰ	30	1		1				
			英語Ⅱ	30	1		1				
			英語Ⅲ	30	1			1			
			英語Ⅳ	30	1			1			
			コンピュータ演習	30	1		1				
		人文社会科学	哲学	30		2	2	※	※	※	主幹階層の3領域 （「人文社会科学」、「自然科学」、「言語・表現・運動」）から 各2単位以上選択 計6単位以上選択
			倫理学	30		2	2	※	※	※	
			宗教学	30		2	2	※	※	※	
			文学A	30		2	2	※	※	※	
			文学B	30		2	2	※	※	※	
			歴史学A	30		2	2	※	※	※	
			歴史学B	30		2	2	※	※	※	
			文化人類学	30		2	2	※	※	※	
			民俗学	30		2	2	※	※	※	
			法学（日本国憲法を含む）	30		2	2	※	※	※	
			政治学	30		2	2	※	※	※	
			経済学	30		2	2	※	※	※	
			社会学	30		2	2	※	※	※	
			教育学	30		2	2	※	※	※	
			心理学	30		2	2	※	※	※	
		自然科学	コンピュータ科学入門	30		2	2	※	※	※	
			基本統計学	30		2	2	※	※	※	
			科学史	30		2	2	※	※	※	
			数理科学	30		2	2	※	※	※	
			物質の科学	30		2	2	※	※	※	
			物理学	30		2	2	※	※	※	
			化学	30		2	2	※	※	※	
			生物学	30		2	2	※	※	※	
			自然科学実験	30		1	1	※	※	※	
			物理学実験	45		1	1	※	※	※	
			化学実験	45		1	1	※	※	※	
			生物学実験	45		1	1	※	※	※	
		言語・表現・運動	英語演習A	30		1	1	※	※	※	
			英語演習B	30		1	1	※	※	※	
			英語演習C	30		1	1	※	※	※	
			英語演習D	30		1	1	※	※	※	
			中国語Ⅰ	30		1	1	※	※	※	
			中国語Ⅱ	30		1	1	※	※	※	
			コリア語Ⅰ	30		1	1	※	※	※	
			コリア語Ⅱ	30		1	1	※	※	※	
			フランス語Ⅰ	30		1	1	※	※	※	
			フランス語Ⅱ	30		1	1	※	※	※	
			スペイン語Ⅰ	30		1	1	※	※	※	
			スペイン語Ⅱ	30		1	1	※	※	※	
			手話	30		1	1	※	※	※	
			日本語表現法	30		2	2	※	※	※	
			人間関係とコミュニケーション	30		2	2	※	※	※	
			海外英語研修	30		2	2	※	※	※	
			芸術活動A	30		1	1	※	※	※	
			芸術活動B	30		1	1	※	※	※	
			社会参加活動	30		1	1	※	※	※	
			スポーツ実技Ⅰ	30		1	1	※	※	※	
			スポーツ実技Ⅱ	30		1	1	※	※	※	
			スポーツと人間	30		2	2	※	※	※	

科目／領域				授業科目の名称	時間数	単位数		配当年次				備考	
						必修	選択	1年次	2年次	3年次	4年次		
共通科目	教養科目	発展階層	総合力養成	総合文化研究A	15		1		1	※	※	発展階層の2領域（「総合力養成」、「人間性涵養」）から各1単位以上選択計4単位以上選択 ※ただし教養ゼミナールはどちらの領域にも適用可とする。	
				総合文化研究B	15		1		1	※	※		
				総合文化研究C	15		1		1	※	※		
				国際関係研究	15		1		1	※	※		
				国際協力研究	15		1		1	※	※		
				地球環境論	15		1		1	※	※		
				埼玉研究	15		1		1	※	※		
		人間性涵養	比較文化研究	15		1		1	※	※			
			生命の意味	15		1		1	※	※			
			生命倫理の諸問題	15		1		1	※	※			
			人間関係論	15		1		1	※	※			
			人間の探求	15		1		1	※	※			
		※	教養ゼミナール	30		2		2	※	※			
	初年次科目			スタートアップセミナー	30	2		2					
	I P E 科目	ヒューマンケア論			30	2		2					
		ヒューマンケア体験実習			45	1		1					
		I P W論			15	1			1				
		I P W演習			15	1				1			
		I P W実習			45	1					1		
専門科目	専門基盤科目	解剖学			30	2		2					
		生理学			30	2		2					
		生化学			30	2		2					
		内科学			30	2			2				
		救命救急法とファーストエイド			15	1		1					
		薬理学			15	1			1				
		病理学			15	1		1					
		衛生学・公衆衛生学			30	2			2				
		疫学			15	1			1				
		保健福祉統計			15	1			1				
		栄養学概論			15	1		1					
		検査技術科学専門科目	医用工学・情報科学	情報科学概論			15	1		1			
	医用工学概論			15	1		1						
	医用工学演習			30	1		1						
	環境検査学		環境保健学・関係法規			30	1			1			
			環境衛生検査学実習			45	1				1		
	臨床病態学		臨床検査医学総論Ⅰ			30	1			1			
			臨床検査医学総論Ⅱ			30	1				1		
			病態生化学			30	1				1		
			臨床病態学演習			30	1					1	
	形態検査学		形態画像演習			30	1		1				
			組織学実習			30	1		1				
			病理検査学Ⅰ			30	2			2			
			病理検査学実習Ⅰ			45	1			1			
			病理検査学Ⅱ			30	1				1		
			病理検査学実習Ⅱ			45	1				1		
			血液学概論			15	1			1			
			血液学Ⅰ			30	1				1		
			血液学実習Ⅰ			45	1				1		
			血液学Ⅱ			15	1				1		
			血液学実習Ⅱ			45	1				1		
			医動物学実習			45	1				1		
	分析検査学		分子細胞生物学			30	2		2				
			生物化学分析学			30	2		2				
			生物化学分析学実習			45	1		1				
			臨床化学分析			30	1			1			
			臨床化学分析実習			45	1			1			
			臨床化学検査学			15	1			1			
		臨床化学検査学実習			45	1			1				

科目／領域			授業科目の名称	時間数	単位数		配当年次				備考		
					必修	選択	1年次	2年次	3年次	4年次			
専門科目	検査技術科学専門科目	分析検査学	一般臨床検査学Ⅰ	30	1			1					
			一般臨床検査学Ⅱ	15	1			1					
			一般臨床検査学実習	45	1			1					
			遺伝子検査学	15	1			1					
			遺伝子・染色体検査学実習	45	1					1			
		病因生体防御検査学	微生物学概論	15	1		1						
			微生物学	30	1			1					
			微生物学実習	45	1			1					
			臨床微生物学Ⅰ	30	1				1				
			臨床微生物学Ⅱ	30	1				1				
			臨床微生物学実習	45	1				1				
			免疫学概論	15	1		1						
			臨床免疫学Ⅰ	30	1			1					
			臨床免疫学実習Ⅰ	45	1			1					
			臨床免疫学Ⅱ	30	1				1				
			臨床免疫学実習Ⅱ	45	1				1				
			臨床免疫学Ⅲ	30	1				1				
		生理機能検査学	生理機能検査学Ⅰ	30	2			2					
			生理機能検査学Ⅱ	15	1			1					
			生理機能演習	15	1			1					
			生理機能検査学Ⅲ	30	2				2				
			生理機能検査学実習Ⅰ	45	1				1				
			生理機能検査学実習Ⅱ	45	1				1				
		検査総合管理学	臨床検査概論	15	1		1						
			検査機器総論	30	1		1						
			検査管理総論	30	2					2			
			検査管理演習	30	1							1	
			検査総合演習	30	1							1	
			医科学研究法	15	1			1					
			卒業研究	—	4							4	
		医療安全管理学	医療安全管理学	15	1				1				
		臨地実習	臨地実習	315	7				7				
		専門発展科目群	健康食品総論	15		1						1	
			疾病と健康食品	15		1						1	
			電気泳動法特論	15		1						1	
			健診検査	15		1						1	
			実験病理学実習	30		1						1	
			病態生化学特論	15		1						1	
			免疫学特論	15		1						1	
			移植免疫学	15		1						1	
			微生物学特論	15		1						1	
			微生物遺伝学実習	30		1						1	
			臨床化学検査学特論	15		1						1	
			生理機能特論	15		1						1	
			臨床腫瘍学	15		1						1	
			先端医療	15		1						1	
卒業要件 (単位数)	科 共 目 通		区分		必修	選択	計						
		教養科目		5	20以上	25以上							
		初年次科目		2	—	2							
		IPE科目		6	—	6							
		科 専 目 門	専門基盤科目		16	—	16						
		検査技術科学専門科目		75	4以上	79以上							
計				104	24以上	128以上							

[先修条件]

1. 教養科目について

自然科学実験を除く実験科目（物理学実験、化学実験、生物学実験）の履修は、関連する科目（物理学、化学、生物学）の単位を修得済み、または修得見込みであること。なお、単位修得見込みとは、単位修得のための受験資格を得ていることをいう。（以下の先修条件でも同じ）

2. 検査技術科学専門科目について

- (1) 血液学実習Ⅱを履修するためには血液学実習Ⅰの単位を、臨床微生物学実習を履修するためには微生物学実習の単位を修得済みであること。
- (2) 臨地実習を履修するためには、臨床検査医学総論Ⅱ、病理検査学実習Ⅱ、臨床化学検査学実習、一般臨床検査学実習、血液学実習Ⅱ、臨床微生物学実習、臨床免疫学実習Ⅱ、生理機能検査学実習Ⅱ及び検査管理総論の単位を修得済みであること。ただし、単位修得見込みでも履修を認める。
- (3) 卒業研究を履修するためには、臨地実習の単位を修得済みであること。

科目／領域			授業科目の名称	時間数	単位数		配当年次				備考
					必修	選択	1年次	2年次	3年次	4年次	
共通科目	教養科目	リテラシー	英語Ⅰ	30	1		1				
			英語Ⅱ	30	1		1				
			英語Ⅲ	30	1			1			
			英語Ⅳ	30	1			1			
			コンピュータ演習	30	1		1				
		人文社会科学	哲学	30		2	2	※	※	※	主幹階層の3領域 （「人文社会科学」、 「自然科学」、 「言語・表現・運動」）から 各2単位以上選択 計6単位以上選択
			倫理学	30		2	2	※	※	※	
			宗教学	30		2	2	※	※	※	
			文学A	30		2	2	※	※	※	
			文学B	30		2	2	※	※	※	
			歴史学A	30		2	2	※	※	※	
			歴史学B	30		2	2	※	※	※	
			文化人類学	30		2	2	※	※	※	
			民俗学	30		2	2	※	※	※	
			法学（日本国憲法を含む）	30		2	2	※	※	※	
			政治学	30		2	2	※	※	※	
			経済学	30		2	2	※	※	※	
			社会学	30		2	2	※	※	※	
			教育学	30		2	2	※	※	※	
			心理学	30		2	2	※	※	※	
		自然科学	コンピュータ科学入門	30		2	2	※	※	※	
			基本統計学	30		2	2	※	※	※	
			科学史	30		2	2	※	※	※	
			数理科学	30		2	2	※	※	※	
			物質の科学	30		2	2	※	※	※	
			物理学	30		2	2	※	※	※	
			化学	30		2	2	※	※	※	
			生物学	30		2	2	※	※	※	
			自然科学実験	30		1	1	※	※	※	
			物理学実験	45		1	1	※	※	※	
			化学実験	45		1	1	※	※	※	
			生物学実験	45		1	1	※	※	※	
		言語・表現・運動	英語演習A	30		1	1	※	※	※	
			英語演習B	30		1	1	※	※	※	
			英語演習C	30		1	1	※	※	※	
			英語演習D	30		1	1	※	※	※	
			中国語Ⅰ	30		1	1	※	※	※	
			中国語Ⅱ	30		1	1	※	※	※	
			コリア語Ⅰ	30		1	1	※	※	※	
			コリア語Ⅱ	30		1	1	※	※	※	
			フランス語Ⅰ	30		1	1	※	※	※	
			フランス語Ⅱ	30		1	1	※	※	※	
			スペイン語Ⅰ	30		1	1	※	※	※	
			スペイン語Ⅱ	30		1	1	※	※	※	
			手話	30		1	1	※	※	※	
			日本語表現法	30		2	2	※	※	※	
			人間関係とコミュニケーション	30		2	2	※	※	※	
			海外英語研修	30		2	2	※	※	※	
			芸術活動A	30		1	1	※	※	※	
			芸術活動B	30		1	1	※	※	※	
			社会参加活動	30		1	1	※	※	※	
			スポーツ実技Ⅰ	30		1	1	※	※	※	
			スポーツ実技Ⅱ	30		1	1	※	※	※	
			スポーツと人間	30		2	2	※	※	※	

科目／領域				授業科目の名称	時間数	単位数		配当年次				備考
						必修	選択	1年次	2年次	3年次	4年次	
共通科目	教養科目	発展階層	総合力養成	総合文化研究A	15		1		1	※	※	発展階層の2領域（「総合力養成」、「人間性涵養」）から各1単位以上選択計4単位以上選択 ※ただし教養ゼミナールはどちらの領域にも適用可とする。
				総合文化研究B	15		1		1	※	※	
				総合文化研究C	15		1		1	※	※	
				国際関係研究	15		1		1	※	※	
				国際協力研究	15		1		1	※	※	
				地球環境論	15		1		1	※	※	
				埼玉研究	15		1		1	※	※	
		人間性涵養	比較文化研究	15		1		1	※	※		
			生命の意味	15		1		1	※	※		
			生命倫理の諸問題	15		1		1	※	※		
			人間関係論	15		1		1	※	※		
			人間の探求	15		1		1	※	※		
			※教養ゼミナール	30		2		2	※	※		
	初年次科目			スタートアップセミナー	30	2		2				
	I P E科目	ヒューマンケア論			30	2		2				
		ヒューマンケア体験実習			45	1		1				
		I P W論			15	1			1			
		I P W演習			15	1				1		
		I P W実習			45	1					1	
専門科目	専門基盤科目	解剖学			30	2		2				
		生理学			30	2		2				
		生化学			30	2		2				
		内科学			30	2			2			
		救命救急法とファーストエイド			15	1		1				
		薬理学			15	1			1			
		病理学			15	1		1				
		衛生学・公衆衛生学			30	2			2			
		保健福祉統計			15	1			1			
		栄養学概論			15	1		1				
	検査技術科学専門科目	臨床検査専門科目	組織学実習			30	1		1			
			生物化学分析学実習			45	1		1			
			分子細胞生物学			30	1		1			
			微生物学			30	1			1		
			免疫学			15	1		1			
			臨床栄養学			15	1			1		
			病態生理学			30	2				2	
			臨床検査医学総論			30	1				1	
			臨床病態学演習			30	1					1
			医学概論・関係法規			15	1			1		
			環境保健学			30	1			1		
			検査機器総論			30	1		1			
			情報科学概論			15	1		1			
			医用工学概論			15	1		1			
			医用工学演習			30	1		1			
			血液学概論			15	1			1		
			血液学			30	1				1	
			血液学実習Ⅰ			45	1				1	
			血液学実習Ⅱ			45	1				1	
			病理検査学Ⅰ			30	2			2		
			病理検査学実習Ⅰ			45	1			1		
			病理検査学Ⅱ			30	1				1	
			病理検査学実習Ⅱ			45	1				1	
			一般臨床検査学			15	1			1		
			一般臨床検査学実習			45	1			1		
			医動物学実習			45	1				1	
			臨床化学検査学			30	2			2		
			臨床化学検査学実習			45	1			1		
			臨床化学検査学演習			30	1				1	

科目／領域		授業科目の名称	時間数	単位数		配当年次				備考	
				必修	選択	1年次	2年次	3年次	4年次		
専門科目	検査技術科学専門科目	臨床検査専門科目	臨床免疫学	30	1			1			
			臨床免疫学実習	45	1			1			
			遺伝子検査学	15	1			1			
			遺伝子・染色体検査学実習	30	1				1		
			輸血・移植免疫検査学	30	2				2		
			輸血検査学実習	30	1				1		
			移植免疫検査学実習	30	1				1		
			微生物学実習	45	1			1			
			臨床微生物学Ⅰ	30	2				2		
			臨床微生物学Ⅱ	15	1				1		
			臨床微生物学演習	15	1				1		
			臨床微生物学実習	30	1				1		
			生理検査学Ⅰ	30	2			2			
			生理検査学Ⅱ	15	1			1			
			生理検査学演習	15	1			1			
			生理検査学Ⅲ	30	2				2		
			生理検査学実習Ⅰ・Ⅱ	45	1			1			
			生理検査学実習Ⅲ	45	1				1		
			臨床検査基礎演習	30	1		1				
			臨床検査概論	15	1		1				
			臨床検査管理総論	30	2				2		
			臨床検査管理演習	30	1					1	
			臨床検査総合演習	30	1					1	
			医療安全管理学	15	1			1			
			医療安全管理学演習	15	1			1			
			臨床検査技能実習	45	1				1		
			臨地実習	450	10				10		
		専門発展科目群	医科学研究法	15	1				1		
			卒業研究	—	3					3	
			健康食品総論	15		1				1	
			疾病と健康食品	15		1				1	
			健診検査	15		1				1	
			病態生化学特論	15		1				1	
	病理学特論		15		1				1		
	臨床化学特論		15		1				1		
	公衆衛生学特論		15		1				1		
	微生物学特論		15		1				1		
	血液学特論		15		1				1		
	臨床生理学特論		15		1				1		
	臨床免疫学特論		15		1				1		
	一般臨床検査学特論		15		1				1		
	臨床病態学特論		15		1				1		
	遺伝子検査技術演習		15		1				1		
卒業要件 (単位数)	科共通	区分		必修	選択	計					
		教養科目	5	20以上	25以上						
		初年次科目	2	—	2						
		IPE科目	6	—	6						
	科専門	専門基盤科目	15		15						
		検査技術科学専門科目	77	3以上	80以上						
計			105	23以上	128以上						

[先修条件]

1. 教養科目について

自然科学実験を除く実験科目（物理学実験、化学実験、生物学実験）の履修は、関連する科目（物理学、化学、生物学）の単位を修得済み、または修得見込みであること。ただし、令和6年度以降の入学者については、上記実験科目の科目責任者が履修を認める場合は、この限りではない。なお、単位修得見込みとは、単位修得のための受験資格を得ていることをいう。（以下の先修条件でも同じ）

2. 専門科目について

- (1) 血液学実習Ⅰを履修するためには医療安全管理学演習の単位を、臨床微生物学実習を履修するためには微生物学実習の単位を、生理検査学Ⅲを履修するためには生理検査学実習Ⅰ・Ⅱの単位を、それぞれ修得済みまたは修得見込みで
- (2) 臨地実習を履修するためには、臨床検査医学総論、臨床化学検査学実習、一般臨床検査学実習、血液学実習Ⅰ、臨床微生物学実習、臨床免疫学実習、医動物学実習、輸血検査学実習、生理検査学実習Ⅲ、病理検査学Ⅱ、臨床検査管理総論及び臨床検査技能実習の単位を修得済みであること。
- (3) 卒業研究を履修するためには、臨地実習の単位を修得済みまたは習得見込みであること。

科目／領域			授業科目の名称	時間数	単位数		配当年次				備考
					必修	選択	1年次	2年次	3年次	4年次	
共通科目	教養科目	リテラシー	英語Ⅰ	30	1		1				
			英語Ⅱ	30	1		1				
			英語Ⅲ	30	1			1			
			英語Ⅳ	30	1			1			
			コンピュータ演習	30	1		1				
		人文社会科学	哲学	30		2	2	※	※	※	主幹階層の3領域 （「人文社会科学」、「自然科学」、「言語・表現・運動」）から 各2単位以上選択 計6単位以上選択
			倫理学	30		2	2	※	※	※	
			宗教学	30		2	2	※	※	※	
			文学A	30		2	2	※	※	※	
			文学B	30		2	2	※	※	※	
			歴史学A	30		2	2	※	※	※	
			歴史学B	30		2	2	※	※	※	
			文化人類学	30		2	2	※	※	※	
			民俗学	30		2	2	※	※	※	
			法学（日本国憲法を含む）	30		2	2	※	※	※	
			政治学	30		2	2	※	※	※	
			経済学	30		2	2	※	※	※	
			社会学	30		2	2	※	※	※	
			教育学	30		2	2	※	※	※	
			心理学	30		2	2	※	※	※	
		自然科学	コンピュータ科学入門	30		2	2	※	※	※	
			基本統計学	30		2	2	※	※	※	
			科学史	30		2	2	※	※	※	
			数理科学	30		2	2	※	※	※	
			物質の科学	30		2	2	※	※	※	
			物理学	30		2	2	※	※	※	
			化学	30		2	2	※	※	※	
			生物学	30		2	2	※	※	※	
			自然科学実験	30		1	1	※	※	※	
			物理学実験	45		1	1	※	※	※	
			化学実験	45		1	1	※	※	※	
			生物学実験	45		1	1	※	※	※	
		言語・表現・運動	英語演習A	30		1	1	※	※	※	
			英語演習B	30		1	1	※	※	※	
			英語演習C	30		1	1	※	※	※	
			英語演習D	30		1	1	※	※	※	
			中国語Ⅰ	30		1	1	※	※	※	
			中国語Ⅱ	30		1	1	※	※	※	
			ロシア語Ⅰ	30		1	1	※	※	※	
			ロシア語Ⅱ	30		1	1	※	※	※	
			フランス語Ⅰ	30		1	1	※	※	※	
			フランス語Ⅱ	30		1	1	※	※	※	
			スペイン語Ⅰ	30		1	1	※	※	※	
			スペイン語Ⅱ	30		1	1	※	※	※	
			手話	30		1	1	※	※	※	
			日本語表現法	30		2	2	※	※	※	
			人間関係とコミュニケーション	30		2	2	※	※	※	
			海外英語研修	30		2	2	※	※	※	
			芸術活動A	30		1	1	※	※	※	
			芸術活動B	30		1	1	※	※	※	
			社会参加活動	30		1	1	※	※	※	
			スポーツ実技Ⅰ	30		1	1	※	※	※	
			スポーツ実技Ⅱ	30		1	1	※	※	※	
			スポーツと人間	30		2	2	※	※	※	

科目／領域				授業科目の名称	時間数	単位数		配当年次				備考
						必修	選択	1年次	2年次	3年次	4年次	
共通科目	教養科目	発展階層	総合力養成	総合文化研究A	15		1		1	※	※	発展階層の2領域（「総合力養成」、「人間性涵養」）から各1単位以上選択計4単位以上選択 ※ただし教養ゼミナールはどちらの領域にも適用可とする。
				総合文化研究B	15		1		1	※	※	
				総合文化研究C	15		1		1	※	※	
				国際関係研究	15		1		1	※	※	
				国際協力研究	15		1		1	※	※	
				地球環境論	15		1		1	※	※	
				埼玉研究	15		1		1	※	※	
		人間性涵養	比較文化研究	15		1		1	※	※		
			生命の意味	15		1		1	※	※		
			生命倫理の諸問題	15		1		1	※	※		
			人間関係論	15		1		1	※	※		
			人間の探求	15		1		1	※	※		
		※	教養ゼミナール	30		2		2	※	※		
	初年次科目			スタートアップセミナー	30	2		2				
	I P E 科目			ヒューマンケア論	30	2		2				
				ヒューマンケア体験実習	45	1		1				
				I P W論	15	1			1			
				I P W演習	15	1				1		
				I P W実習	45	1					1	
専門科目	専門基盤科目		生化学	30	2		2					
			栄養学概論	15	1		1					
			人間発達学	30		2	2					
			解剖学	30	2		2					
			生理学	30	2		2					
			臨床心理学	30		2	2					
			薬理学	15	1			1				
			認知行動科学	15		1		1				
			リハビリテーション医学概論	15		1	1					
			病理学	15	1		1					
			内科学	30	2			2				
			整形外科科学	30		2		2				
			精神医学概論	15		1		1				
			小児科学	15		1		1				
			老年医学	15		1		1				
			社会保障概論	30		2		2				
			カウンセリング技法	30	1		1					
			家庭支援論	30		2	2					
			心の健康	30	2		2					
			救命救急法とファーストエイド	15	1		1					
			衛生学・公衆衛生学	30	2			2				
			保健福祉統計	15	1			1				
			疫学	15		1		1				
	口腔保健科学専門科目	口腔保健科学の基礎		口腔保健科学概論	30	2		2				
				臨床歯科医学総論	15	1		1				
		健康の基礎医学		組織・発生学	15	1		1				
				口腔解剖学Ⅰ	15	1		1				
				口腔解剖学Ⅱ	60	2		2				
				口腔生理学	30	1			1			
				口腔病理学	30	1			1			
				微生物学	15	1		1				
				免疫学	15	1		1				
				口腔微生物学	30	1			1			
				歯科薬理学	30	1			1			

科目／領域			授業科目の名称	時間数	単位数		配当年次				備考
					必修	選択	1年次	2年次	3年次	4年次	
専門科目	口腔保健科学専門科目	健康と予防に関わる人との社会	栄養指導論	30	1			1			
			口腔衛生学Ⅰ	30	1			1			
			口腔衛生学Ⅱ	30	1			1			
			衛生行政	15	1				1		
			医療管理学	30		1			1		
		口腔保健科学の基礎	保存系歯科学Ⅰ	30	1			1			
			保存系歯科学Ⅱ	30	1			1			
			保存系歯科学Ⅲ	30	1				1		
			補綴系歯科学	30	1				1		
			発育系歯科学	30	1				1		
			矯正歯科学	30	1				1		
			外科系歯科学(歯科麻酔学を含む)	30	1				1		
			歯科エックス線学	30	1			1			
			高齢者・障害者歯科学	30	1				1		
			歯科材料学	30	1			1			
		口腔保健科学の実践	口腔健康教育論Ⅰ	30	1			1			
			口腔健康教育論Ⅱ	30	1			1			
			口腔健康教育実践論Ⅰ	30	1				1		
			口腔健康教育実践論Ⅱ	30	1				1		
			学校保健	30		2		2		※	
			歯周病予防処置論Ⅰ	30	2			2			
			歯周病予防処置論Ⅱ	60	2			2			
			歯周病予防処置論Ⅲ	60	2				2		
			齲蝕予防処置論	45	1			1			
			口腔保健情報管理学	15		1			1		
			チーム歯科医療学Ⅰ	45	1			1			
			チーム歯科医療学Ⅱ	45	1				1		
			チーム歯科医療学Ⅲ	45	1				1		
			チーム歯科医療学Ⅳ	45	1					1	
			口腔機能リハビリテーション	30	1				1		
			口腔保健科学実践特論	30	1					1	
			口腔機能管理論	30		2				2	
			口腔保健科学特講	15		1				1	
		教育実践	健康相談活動	30		2			2		
			看護学概論	30	2			2			
			母性看護学(総論)	15		1			1		
			小児看護学(総論)	15		1			1		
			小児保健看護学	30		2		2		※	
			看護援助方法論	15		1			1		
			養護概説	30		2		2		※	
			看護臨床実習	60		2			2		
		総合科目	臨地・臨床実習Ⅰ	450	10				10		
			臨地・臨床実習Ⅱ	90	2					2	
			臨地・臨床実習Ⅲ	270	6					6	
			卒業研究(症例検討研究も含む)	—	2					2	
		養護限定科目	養護実習Ⅰ	30		1			1		事前事後指導を含む
			養護実習Ⅱ	120		4				4	
			教職実践演習(養護教諭)	30		2				2	
卒業要件(単位数)	科目区分	共通科目	教養科目	5		20以上			25以上		
			初年次科目	2		—			2		
			IPE科目	6		—			6		
		専門科目	専門基盤科目	18		11以上			95以上		
			口腔保健科学専門科目	66							
		計		97		31以上			128以上		

[先修条件]

1. 教養科目について

自然科学実験を除く実験科目（物理学実験、化学実験、生物学実験）の履修は、関連する科目（物理学、化学、生物学）の単位を修得済み、または修得見込みであること。ただし、令和6年度以降の入学者については、上記実験科目の科目責任者が履修を認める場合は、この限りではない。なお、単位修得見込みとは、単位修得のための受験資格を得ていることをいう。（以下の先修条件でも同じ）

2. 口腔保健科学専門科目について

- (1) 口腔健康教育論Ⅱを履修するには、口腔健康教育論Ⅰの単位を修得済みであること。ただし、単位修得見込みでも履修を認める。
- (2) 歯周病予防処置論Ⅱを履修するには、歯周病予防処置論Ⅰの単位を修得済みであること。ただし、単位修得見込みでも履修を認める。
- (3) 歯周病予防処置論Ⅲを履修するには、歯周病予防処置論Ⅱの単位を修得済みであること。ただし、単位修得見込みでも履修を認める。
- (4) 口腔健康教育実践論Ⅱを履修するには、口腔健康教育実践論Ⅰの単位を修得済みであること。ただし、単位修得見込みでも履修を認める。
- (5) チーム歯科医療学Ⅱを履修するには、チーム歯科医療学Ⅰの単位を修得済みであること。ただし、単位修得見込みでも履修を認める。
- (6) 看護臨床実習を履修するには、看護学概論ならびに母性看護学(総論)、小児看護学(総論)、小児保健看護学、看護援助方法論の単位を修得済みであること。ただし、単位修得見込みでも履修を認める。
- (7) 臨地・臨床実習Ⅰ～Ⅲを履修するには、専門科目群のうち、3年次前期までに配当されているすべての必修科目の単位を修得済みであること。ただし、単位修得見込みでも履修を認める。
- (8) 卒業研究（症例検討研究も含む）を履修するには、原則として3年次前期までに配当されているすべての必修科目の単位を修得済みであること。ただし、単位修得見込みでも履修を認める。

教職関連科目（カリキュラム2019）

科目／領域	授業科目の名称	時間数	単位数		配当年次				備考
			必修	選択	1年次	2年次	3年次	4年次	
教 職 関 連 科 目	教育原理及び教育制度	30		2	2	※	※	※	教育職員免許法施行規則第9条に定める「教育の基礎的理解に関する科目」及び「道徳、総合的な学習の時間等の内容及び生徒指導、教育相談等に関する科目」に該当
	教師論	30		2	2	※	※	※	
	教育心理学	30		2	2	※	※	※	
	特別支援教育	15		1		1	※	※	
	教育課程論	30		2	2	※	※	※	
	道徳・総合的な学習の時間及び特別活動	15		1		1	※	※	
	教育方法論	30		2	2	※	※	※	
	生徒指導論	30		2	2	※	※	※	
	教育相談	30		2		2	※	※	
	学校ボランティア演習Ⅰ	30		2		2	※	※	教育職員免許法施行規則第9条に定める「大学が独自に設定する科目」に該当
	学校ボランティア演習Ⅱ	30		2			2	※	
	教職総合演習	30		2			2	※	
	保健室経営の理論及び方法	30		2			2	※	

別記（第2条第2項関係）

1 看護学科3年次編入学生（令和3年度から令和6年度までの編入学生）

ア 卒業必要単位数は、認定単位を含め、128単位とする。履修科目については、編入学生が履修すべき科目を定める。原則として、1年次入学生の学生と同じ時間割により授業を実施するが、必要に応じて別途時間割を設けるものとする。

イ 3年課程（定時制を含む。以下同じ。）の看護系短期大学（部）又は看護専門学校を修了した者には83単位、2年課程（定時制及び通信制を含む。以下同じ。）の看護系短期大学（部）、看護専門学校又は高等学校の専攻科を修了した者には77単位をそれぞれ既修得単位として認定する。

ウ 編入学前の学修に関わらず、以下の科目は履修しなければならない。

<必修科目>

科目／領域			科目名	単位数
共通科目	教養科目	リテラシー	英語Ⅰ	1単位
			英語Ⅱ	1単位
			コンピュータ演習	1単位
	I P E科目	ヒューマンケア論	2単位	
		I P W論	1単位	
		I P W演習	1単位	
		I P W実習	1単位	
専門科目	専門基盤科目	リハビリテーション医学概論	1単位	
		保健福祉統計	1単位	
	看護学専門科目	アカデミック・リテラシー	1単位	
		看護学原論	2単位	
		家族看護学	1単位	
		地域看護学Ⅰ（総論）	1単位	
		地域看護学Ⅱ（対象論）	1単位	
		看護倫理	1単位	
		グローバルヘルスと看護	2単位	
		看護管理	1単位	
		総合実習	3単位	
		看護研究	1単位	
		卒業研究	2単位	
		必修単位合計		

<選択科目>

（ア）3年課程の看護系短期大学（部）又は看護専門学校を修了した者

科目／領域			科目名	単位数
共通科目	教養科目	主幹階層	いずれかの選択科目 ただし、発展階層 2 領域から 各 1 単位 計 2 単位以上選択 (教養ゼミナールは発展階層 のどちらの領域にも適用可と する。)	1 0 単位
		発展階層		
専門科目	看護学専門科目		いずれかの選択科目	9 単位
選択単位合計				1 9 単位

※ 卒業に必要な単位(128単位)=認定する既修得単位(83単位)+履修すべき単位(45単位)

(イ) 2年課程の看護系短期大学（部）、看護専門学校又は高等学校の専攻科を修了した者

科目／領域			科目名	単位数
共通科目	教養科目	主幹階層	いずれかの選択科目 ただし、発展階層 2 領域から 各 1 単位 計 2 単位以上選択 (教養ゼミナールは発展階層 のどちらの領域にも適用可と する。)	1 6 単位
		発展階層		
専門科目	看護学専門科目		いずれかの選択科目	9 単位
選択単位合計				2 5 単位

※ 卒業に必要な単位(128単位)=認定する既修得単位(77単位)+履修すべき単位(51単位)

1 看護学科 3 年次編入学生（令和 7 年度以降編入学生）

ア 卒業必要単位数は、認定単位を含め、128 単位とする。履修科目については、編入学生が履修すべき科目を定める。原則として、1 年次入学生の学生と同じ時間割により授業を実施するが、必要に応じて別途時間割を設けるものとする。

イ 3 年課程（定時制を含む。以下同じ。）の看護系短期大学（部）又は看護専門学校を修了した者には 83 単位、2 年課程（定時制及び通信制を含む。以下同じ。）の看護系短期大学（部）、看護専門学校又は高等学校の専攻科を修了した者には 77 単位をそれぞれ既修得単位として認定する。

ウ 編入学前の学修に関わらず、以下の科目は履修しなければならない。

< 必修科目 >

科目／領域			科目名	単位数
共通科目	教養科目	リテラシー	英語Ⅰ	1 単位
			英語Ⅱ	1 単位
			コンピュータ演習	1 単位
	初年次科目		スタートアップ・セミナー	2 単位
	I P E 科目		ヒューマンケア論	2 単位
			I P W 論	1 単位
			I P W 演習	1 単位
			I P W 実習	1 単位
専門科目	専門基盤科目		リハビリテーション医学概論	1 単位
			保健福祉統計	1 単位
	看護学専門科目		看護学原論	2 単位
			家族看護学	1 単位
			地域看護学Ⅰ（総論）	1 単位
			地域看護学Ⅱ（対象論）	1 単位
			看護倫理	1 単位
			グローバルヘルスと看護	2 単位
			看護管理	1 単位
			総合実習	3 単位
		看護研究	1 単位	
		卒業研究	2 単位	
必修単位合計				27 単位

< 選択科目 >

（ア）3 年課程の看護系短期大学（部）又は看護専門学校を修了した者

科目／領域			科目名	単位数
共通科目	教養科目	主幹階層	いずれかの選択科目 ただし、発展階層 2 領域から 各 1 単位 計 2 単位以上選択 (教養ゼミナールは発展階層 のどちらの領域にも適用可と する。)	1 0 単位
		発展階層		
専門科目	看護学専門科目		いずれかの選択科目	8 単位
選択単位合計				1 8 単位

※ 卒業に必要な単位(128 単位)＝認定する既修得単位(83 単位)＋履修すべき単位(45 単位)

(イ) 2年課程の看護系短期大学(部)、看護専門学校又は高等学校の専攻科を修了した者

科目／領域			科目名	単位数
共通科目	教養科目	主幹階層	いずれかの選択科目 ただし、発展階層 2 領域から 各 1 単位 計 2 単位以上選択 (教養ゼミナールは発展階層 のどちらの領域にも適用可と する。)	1 6 単位
		発展階層		
専門科目	看護学専門科目		いずれかの選択科目	8 単位
選択単位合計				2 4 単位

※ 卒業に必要な単位(128単位)=認定する既修得単位(77単位)+履修すべき単位(51単位)

2 社会福祉子ども学科社会福祉学専攻3年次編入学生（令和3年度以降編入学生）

ア 卒業必要単位数は、認定単位を含め、128単位とする。

履修科目については、編入学生が履修すべき科目を定め、他は本学科本専攻の1年次入学生の履修要件に関わらず選択して履修することとする。

原則として、1年次入学生の学生と同じ時間割により授業を実施するが、必要に応じて別途時間割を設けるものとする。

イ 編入学前の学修に関わらず、一括して27単位を既修得単位として認定する。

ウ 編入学前の学修に関わりなく、下表の科目は履修しなければならない。ただし、教養科目に関しては、科目ごとに既修得単位として認定することができるものとする。

エ ウに示した必修科目以外の専門科目及び社会福祉士国家試験受験資格の取得に必要な科目については、科目ごとに既修得単位として認定することができるものとする。

オ 科目ごとに既修得単位として認定することができる単位は47単位を超えないものとする。

科目／領域		科目名	単位数
共通科目	教養科目	英語Ⅰ	1 単位
		英語Ⅱ	1 単位
		コンピュータ演習	1 単位
	I P E 科目	ヒューマンケア論	2 単位
		I P W論	1 単位
		I P W演習	1 単位
		I P W実習	1 単位
	専門科目	社会福祉学 専門科目	社会福祉専門演習Ⅰ
社会福祉専門演習Ⅱ			2 単位
社会福祉専門演習Ⅲ			2 単位
社会福祉専門演習Ⅳ			2 単位
卒業研究			4 単位
必修単位合計			2 0 単位